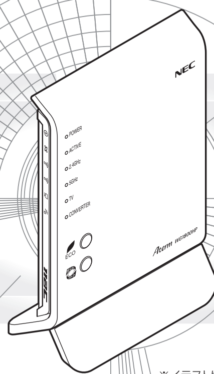
NEC

Aterm® WG1800HP/WG1400HP

取扱説明書 第３版
＜基本編＞



接続・設定の際は、「つなぎかたガイド」をご覧ください。（上記は一例です。）



※イラストはWG1800HPです。

- 「ソフトウェアのご使用条件」は、8 ページに記載されています。添付 CD-ROM を開封する前に必ずお読みください。
- 「メンテナンスバージョンアップ機能　機器情報の扱いについて」は、5 ページに記載されています。

技術基準適合認証品

はじめに

NECアクセステクニカ株式会社は、2014年7月1日より新会社「NECプラットフォームズ株式会社」として新たにスタートします。つきましては、商品ならびに同梱品などに記載されております旧社名は、新社名に読み替えてご覧いただけますようお願い申し上げます。

この度はAterm（エーターム）シリーズをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
AtermWG1800HP/WG1400HP（以下、親機と呼びます）は、Draft IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠したワイヤレスブロードバンドルータです。また、Wi-Fi通信の子機としてご使用いただくこともできます。
本商品のマニュアルでは本商品の設置・接続のしかたから、さまざまな機能における操作・設定方法、困ったときの対処方法まで、本商品を使いこなすために必要な事項を説明しています。本商品をご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

■マニュアル構成

本商品のマニュアルは下記のように構成されています。ご利用の目的に合わせてお読みください。



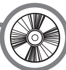
つなぎかたガイド（小冊子）

基本的な接続パターンを例にインターネットが使えるようになるまでの接続と設定の手順をわかりやすく紹介しています。



取扱説明書＜基本編＞（本書）

本商品の設置・接続までに必要な基本事項についての説明書です。



取扱説明書＜機能編＞（PDFファイル）

本書には記載されていない、本商品の機能についての説明書です。
添付のCD-ROMに収録されています。



機能詳細ガイド（HTMLファイル）

取扱説明書には記載されていない本商品のより詳細な機能について解説しています。
「機能詳細ガイド」はWebサイトに掲載されています。
AtermStationより、[サポートデスク]－[機能詳細ガイド]を選択してください。



お知らせ

●本文中の参照先が「(☛ ＜機能編＞ PX-X)」となっている場合は、「取扱説明書＜機能編＞」（PDFファイル）を参照してください。

■電波に関する注意事項

● 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
● 本商品は、Draft IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz）および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
● 5GHz 帯で使用するチャネルは 36,40,44,48ch（W52）と 52,56,60,64ch（W53）と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch（W56）です。親機としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch（J52）の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。



・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）、
W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）、
W56（5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）が利用できます。

5GHz 帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。

・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）
・W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）
・W56（5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）

● W53（52/56/60/64ch）または W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
● 本商品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
● 2.4GHz 帯使用の Bluetooth 機器との通信はできません。
● IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。



2.4　　: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
DS/OF : DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
4　　　: 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
■■■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

（1）本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
（2）万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
（3）その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、Aterm インフォメーションセンター（☛P6-11）にお問い合わせください。
● デュアルチャネル (HT40) を利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
・デュアルチャネル (HT40) を「使用する」に設定する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
・万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「使用しない」に設定を変更してください。

- Aterm、WARPSTAR は、日本電気株式会社の登録商標です。
- らくらく無線スタート、らくらくネットスタート、らくらく QR スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
- Windows、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista はオペレーティングシステムです。
- Mac、Macintosh、Mac OS、OS X、AirMac、iPad、iPhone、iPod touch、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Firefox® は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 「PlayStation」、「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。「PS Vita」は同社の商標です。また、「プレイステーション 3」、「PSP®「プレイステーション・ポータブル」」および「PlayStation®Vita」は同社の商品です。
  ©Sony Computer Entertainment Inc.
- Wii・ニンテンドー DS・ディーエス /DS は、任天堂の登録商標または商標です。
- Xbox 360 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe Reader、Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

メンテナンスバージョンアップ機能 機器情報の扱いについて

メンテナンスバージョンアップは、本商品のソフトウェアに重要な更新（※）があった場合、自動でバージョンアップする機能です。この機能に必要な本商品の機器情報をNECプラットフォームズ株式会社（以下「弊社」とします。）のサーバに通知いたします。

（1）通知される機器情報

- お客様がご使用になっている本商品の機器情報
- お客様がご使用になっている本商品のネットワーク情報

（2）情報利用の目的について

本機能の実現と本商品や本機能の改善、向上のためにお客様の機器情報を利用いたします。

お客様の機器情報は、本機能およびホームIPロケーション機能（☛P6）を実現するために利用し、これ以外の目的では利用いたしません。

（3）情報の管理

弊社が利用するお客様の情報につきましては、弊社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。

弊社が第三者と連携して実施する本機能につきましても、弊社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に機能が有効になっておりますので、お客様が本商品の電源を入れることで機能の提供が開始されます。本機能を必要とされない場合は、「メンテナンスバージョンアップ機能の停止方法」（☛P5-14）を参照して、機能を停止してください。

（※）「重要な更新」とは、弊社が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合を示します。重要な更新がある場合は、弊社ホームページ　AtermStationの「重要なお知らせ」にてご案内します。

ホーム IP ロケーション機能のご使用条件

ここでは、弊社が提供するホーム IP ロケーション機能の使用条件を記載しています。

ホーム IP ロケーション機能を使用する場合は、機能を有効にする前に (※)、こちらのご使用条件をご確認ください。機能を有効にされた場合は、ご使用条件にご同意いただけたものといたします。
ホーム IP ロケーション機能は、本商品をご使用になるお客様に、より便利にお使いいただけるよう、インターネットからホーム IP ロケーション名で本商品へのアクセスを可能とする機能です。
本機能は、以下の場合に有効になります。

・WAN 側にグローバル IP アドレスが付与されている
・ブリッジモード時は、上位ルータが
－ WAN 側にグローバル IP アドレスを付与されている
－ UPnP 機能が有効になっている
・メンテナンスバージョンアップ機能が「使用する」になっている（初期値:「使用する」）

なお、機能が有効となる条件を満たしても、本商品へのアクセスが可能になるまで 1 時間程度要する場合があります。
また、ホーム IP ロケーション名は、本商品固有の名前になり、変更することはできません。

（※）ホーム IP ロケーション機能の設定方法や詳細については、「機能詳細ガイド」を参照してください。

1. 使用権

本機能の提供は、本商品をご使用いただいているお客様に対して行います。
また、本商品を転売等された場合は、新たに本商品を所有されるお客様が本機能をご使用いただけます。

2. 禁止行為

本機能は、違法行為または以下の行為をされる場合、ご使用いただけません。
弊社が機能使用に適さないと判断した場合、予告なく機能を停止させていただきます。

（1）公序良俗に反する行為
（2）営利目的に使用する行為
（3）第三者の権利を侵害する行為またはその恐れのある行為
（4）本機能の運営を阻害する行為またはその恐れのある行為
（5）本機能を使用する権利を第三者に移譲する行為
（6）本商品の偽装をする行為

3. 免責事項

弊社は本機能を提供するにあたり、機能の提供維持、安定化に努めますが、弊社の対応は下記のものとなります。

（1）本機能の損害賠償
本機能によるお客様が被る損害については、いかなる場合も弊社は一切の責任を負いません。
（2）本機能の保証範囲
本機能は本商品と弊社サーバにて機能動作を確認し、保証するものとなります。
本機能ご使用にあたり、お客様のご使用環境に起因する機能、性能の動作保証やお客様のデータや機器に関する保証については、弊社は一切の責任を負いません。

（3）本機能の中断、停止
やむを得ない理由または弊社の都合により、本機能の中断・停止を予告なく行うことがあります。

（4）本条件の変更
本条件の改定を予告なく行うことがあります。

4. 機器情報の扱い

この機能に必要な本商品の機器情報を弊社のサーバに通知いたします。

（1）通知される機器情報
・お客様がご使用になっている本商品の機器情報
・お客様がご使用になっている本商品のネットワーク情報

（2）情報利用の目的について
本機能の実現と本商品や本機能の改善、向上のためにお客様の機器情報を利用いたします。
お客様の機器情報は、本機能およびメンテナンスバージョンアップ機能（☛P5）を実現するために利用し、これ以外の目的では利用いたしません。

（3）情報の管理
弊社が利用するお客様の情報につきましては、弊社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。
弊社が第三者と連携して実施する本機能につきましても、弊社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

5. その他

本機能は国内法に従い対応します。また、関連した紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意所轄裁判所とします。

ソフトウェアのご使用条件

お客様へのお願い

添付の CD-ROM を開封される前に必ずお読みください。

このたびは、弊社 Aterm シリーズをお求めいただきありがとうございます。
本商品に添付の CD-ROM には、弊社が提供する各種ユーティリティやドライバソフトウェアが含まれています。弊社が提供するソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについては、下記の「NEC･NECプラットフォームズが提供するソフトウェアのご使用条件」にご同意いただく必要がございます。

添付の CD-ROM を開封された場合はご同意をいただけたものと致します。

NEC・NECプラットフォームズが提供するソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社・NECプラットフォームズ株式会社（以下「弊社」とします。）は、本使用条件とともに提供するソフトウェア製品（以下「許諾プログラム」とします。）を日本国内で使用する権利を、下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待された効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 期間

（1） 本ソフトウェアの使用条件は、お客様が添付 CD-ROM を開封されたときに発効します。
（2） お客様は 1 ケ月以上事前に、弊社宛に書面により通知することにより、いつでも本使用条件により許諾される許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
（3） 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつでも許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。
（4） 許諾プログラムの使用権は、上記（2）または（3）により終了するまで有効に存続します。
（5） 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後、ただちに許諾プログラムおよびそのすべての複製物を破棄するものとします。

2. 使用権

（1） お客様は、許諾プログラムを一時に 1 台のコンピュータにおいてのみインストールし、使用することができます。ただし、複数のコンピュータ接続ポートを持つ Aterm シリーズに同数のコンピュータを一時に接続しご使用になるお客様は、その接続ポート数までを限度としてコンピュータにインストールし、使用することができます。
（2） お客様は、前項に定める条件に従い、日本国内においてのみ許諾プログラムを使用することができます。

3. 許諾プログラムの複製、改変、および結合

（1） お客様は、滅失、毀損などに備える目的でのみ、許諾プログラムを一部に限り複製することができます。
（2） お客様は、許諾プログラムのすべての複製物に許諾プログラムに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付するものとします。

（3）本使用条件は、許諾プログラムに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転など

（1）お客様は、賃貸借、リースその他いかなる方法によっても許諾プログラムの使用を第三者に許諾してはなりません。ただし、第三者が本使用条件に従うこと、ならびにお客様が保有する Aterm シリーズ、許諾プログラムおよびその他関連資料をすべて引き渡すことを条件に、お客様は、許諾プログラムの使用権を当該第三者に移転することができます。
（2）お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイルなど

（1）お客様は、許諾プログラムをリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

6. 保証の制限

（1）弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
（2）前項の規定に関わらず、お客様による本商品のご購入の日から 1 年以内に弊社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正したときは、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下「修正プログラム」といいます。）または、かかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、当該修正プログラムまたは情報をアフターサービスとして提供する決定を弊社がその裁量により為した場合に限ります。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムと見なします。弊社では、弊社がその裁量により提供を決定した機能拡張のためのプログラムを提供する場合があります。このプログラムも許諾プログラムと見なします。
（3）許諾プログラムの記録媒体に物理的欠陥（ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。）があった場合において、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から 14 日以内にかかる日付を記した領収書（もしくはその写し）を添えて、お求めになった取扱店に許諾プログラムを返却されたときには弊社は当該記憶媒体を無償で交換するものとし（ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。）これをもって記録媒体に関する唯一の保証とします。

7. 責任の制限

（1）弊社はいかなる場合もお客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、また予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害についていっさい責任を負いません。また弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任はその法律上の構成の如何を問わずお客様が実際にお支払いになった Aterm シリーズの代金額をもってその上限とします。

8. その他

（1）お客様は、いかなる方法によっても許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
（2）本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

以上

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

⚠ 警　告　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注　意　：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

STOP お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号


発火注意


感電注意


高温注意

■ 行為を禁止する記号


一般禁止


分解禁止


水ぬれ禁止


ぬれ手禁止


火気禁止

■ 行為を指示する記号


一般指示


電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警　告

電源

- AC100V の家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。
  差し込み口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
  また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

⚠警　告

- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品に添付のACアダプタは日本国内AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、Atermインフォメーションセンター(☛P6-11)にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Atermインフォメーションセンター（☛P6-11）にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Atermインフォメーションセンター（☛P6-11）にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Atermインフォメーションセンター（☛P6-11）にご連絡ください。

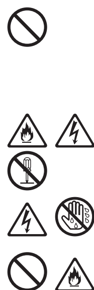
⚠ 警　告

- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンター(☛P6-11)にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。



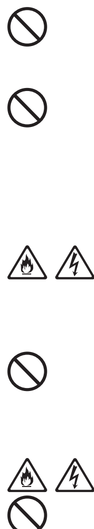
禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。



その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



⚠注　意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
  また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
  ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  ・じゅうたんや布団の上に置く
  ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。

⚠注　意

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に１回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。やけどなどの恐れがありますので注意してください。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「つなぎかたガイド」や「取扱説明書」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他の注意事項

- 本商品は動作中に高温になる場合があります。本商品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。
- 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどになることがあります。

お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  - ・振動が多い場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 親機と子機の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、接続コードを外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

STOP お願い

日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
  ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

無線 LAN に関する注意事項

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。

その他の注意事項

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
  プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、ETHERNET ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と親機間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、親機の暗号化キー、PIN コードは定期的に変更することをお奨めします。変更は、クイック設定 Web で行います。(☛P2-3) 暗号化キーは[Wi-Fi 詳細設定]、PIN コードは[WPS 設定] の画面で変更してください。

目次

取扱説明書＜機能編＞目次

本書には記載されていない、本商品の機能についての説明書（PDF ファイル）です。添付の CD-ROM に収録されています。
ご覧になる場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセット後、メニュー画面にて［MANUAL］をクリックし、［取扱説明書］にある［AtermWG1800HP］または［AtermWG1400HP］をクリックしてください。

※ PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

掲載されている内容は、下記のとおりです。

「機能詳細ガイド」目次

本商品の詳細な機能について説明した「機能詳細ガイド」は、Web サイトにて掲載されています。掲載されている項目は、下記のとおりです。(2013 年 6 月現在)

機能詳細ガイド：AtermStation（http://121ware.com/aterm/）より、[サポートデスク] ー [機能詳細ガイド] を選択してください。

本商品に添付の CD-ROM について

Windows の場合

添付の CD-ROM には主に下記内容のソフトウェアやファイルが収録されています。詳細は、メニュー画面の「本 CD-ROM について」をご覧ください。

①「らくらく無線スタート EX」（Windows Vista および Windows 8/7/XP（SP3）のみ）

無線 LAN 内蔵パソコンなどの Wi-Fi セキュリティ設定を簡単に行うことができます。

②「取扱説明書＜機能編＞」（PDF ファイル）（※ 1）（※ 2）

③ Wi-Fi 接続方法を端末例で説明している HTML ファイル（※ 1）

・「無線 LAN 内蔵パソコンと Aterm を接続する方法」
・「ゲーム機と Aterm を接続する方法」
・「iPhone/iPod touch/iPad と Aterm を接続する方法」

（※ 1） メニュー画面にある［MANUAL］をクリックし、ご覧になりたい項目を選択してください。
（※ 2） PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

【ご使用上の注意】

● 添付の CD-ROM をセットしてディスクに対して行う操作選択の画面（［自動再生］画面）が表示されたら、［Menu.exe の実行］をクリックしてください。
● 添付の CD-ROM をセットしてもメニュー画面が起動しない場合は、以下の操作を行います。
　①［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面にある［ファイル名を指定して実行］をクリックする
　　※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
　　※ Windows XP の場合は、［スタート］－［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
　② 名前の欄に、CD-ROM ドライブ名と ¥menu.exe を入力し、［OK］をクリックする（例：CD-ROM ドライブ名が Q の場合、Q:¥menu.exe）
　　※［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は［はい］または［続行］をクリックしてください。
● CD-ROM をパソコンから取り出すときは、メニュー画面を閉じたあとに行ってください。
● Windows Vista および Windows 8/7/XP でドライバのインストール・アンインストールを実行する場合は、Administrator（権限のあるアカウント）でログオンしてください。

Macintosh の場合

添付の CD-ROM には下記内容のソフトウェアやファイルが収録されています。

①「らくらく無線スタート EX」（Mac OS X v10.5/v10.6 の日本語版かつ Intel 製 CPU 搭載製品のみ）

無線 LAN 内蔵パソコンの Wi-Fi セキュリティ設定を簡単に行うことができます。
※ OS X v10.7 以降ではご利用になれません。

②「Mac 版らくらく無線スタート EX ガイド」（HTML ファイル）

Mac に対応したらくらく無線スタート EX の設定手順について説明しています。

③「取扱説明書＜機能編＞」（PDF ファイル）（※ 3）（※ 4）

（※ 3）　PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

（※ 4）　CD-ROM 内の「manual」フォルダにある「AtermWG1800HP.pdf」または「AtermWG1400HP.pdf」を参照してください。

【ご使用上の注意】

● らくらく無線スタート EX で設定する場合は、CD-ROM 内の「mac_rakuraku」フォルダにて、「らくらく無線スタート EX」アイコンをお使いの Mac にドラッグアンドドロップしたあと、同フォルダにあるマニュアル「rakurakuEXguide.html」を参照して設定してください。

CD-ROM の動作環境

● **Windows Vista または Windows 8/7/XP が正しく動作し、CD-ROM ドライブが使用できること。**
（らくらく無線スタート EX 利用時は、Windows Vista および Windows 8/7/XP（SP3）の日本語版と、Mac OS X v10.5/v10.6 の日本語版かつ Intel 製 CPU 搭載製品に対応。）
※ OS X v10.7 以降ではご利用になれません。

● **推奨環境**

・Windows の推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
・ハードディスク容量：650MB 以上を推奨
・メモリ容量：　Windows 8/7 の場合、1GB 以上を推奨（64 ビット版の場合は 2GB 以上を推奨）
　Windows Vista の場合、512MB 以上を推奨
　Windows XP の場合、256MB 以上を推奨
　Mac OS X の場合、1GB 以上を推奨
・800 × 600 High-Color 以上表示可能なビデオカードを備えたパソコンと、同解像度以上に対応したカラーモニタ
上記以外でも設定できますが、画像にモアレ模様や色ずれが発生する場合があります。

※本商品の対応 OS については、P35 を参照してください。

本商品の動作モードについて

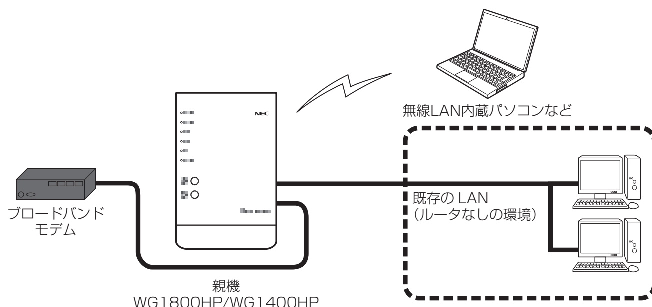
本商品には、お客様のご利用用途によって、下記の動作モードがあります。

親機としてご使用になる場合

本商品をワイヤレスブロードバンドルータまたはルータ機能を停止した無線 LAN アクセスポイントとしてご使用になる場合、インターネットに接続するために、下記のいずれかの動作モードに設定する必要があります。
設定方法については、P2-2 を参照してください。

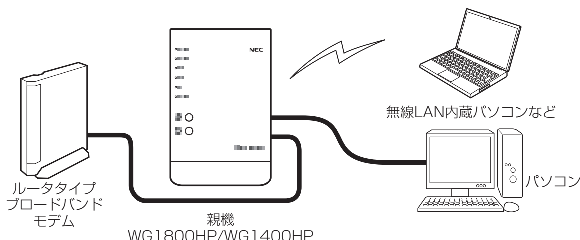
動作モード	説明
PPPoE ルータモード	**ルータ機能を使用する動作モード** ご利用回線によって決まります。 ※ ACTIVE ランプは緑点灯、CONVERTER ランプは消灯します。
ローカルルータモード	
ブリッジモード	**ルータ機能を停止して使用する動作モード** 別途ご利用のルータ機能内蔵のブロードバンドモデムに接続する場合の動作モードです。 ※ ACTIVE ランプは橙点灯または橙点滅、CONVERTER ランプは消灯します。

＜ PPPoE ルータモード／ローカルルータモードで使う場合の接続例＞



＜ブリッジモードで使う場合の接続例＞

別途ご利用のルータタイプのブロードバンドモデムに接続するときには、本商品のルータ機能を停止してブリッジモードで接続します。

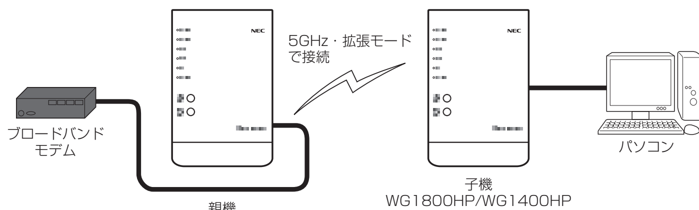


子機としてご使用になる場合

本商品を ETHERNET タイプの子機（イーサネットコンバータ）としてご使用になる場合は、下記の動作モードに設定します。
設定方法については、次ページ（☛P26）を参照してください。

動作モード	説明
子機（CONVERTER）モード	子機として使用する動作モード ※ CONVERTER ランプが緑点灯します。

＜子機（CONVERTER）モードで使う場合の接続例＞




お知らせ

●子機 WG1800HP をご利用の場合、Wi-Fi 高速中継機モードに対応した親機 (※) にらくらく無線スタートで Wi-Fi 接続すると、Wi-Fi 高速中継機モードで動作します。（☛ ＜機能編＞ P2-2、「機能詳細ガイド」）その場合、CONVERTER ランプは橙点灯します。

（※）2013 年 6 月現在では、WG1800HP/WG1400HP および WR9500N（ファームウェア：Ver.1.0.14 以上）のみ。

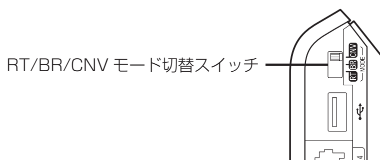
子機（CONVERTER）モードの設定方法

本商品を子機としてご使用になる場合は、本商品背面の RT/BR/CNV モード切替スイッチで子機（CONVERTER）モードに設定してください。

イーサネットコンバータセットの場合は、すでに子機（CONVERTER）モードに設定済みの装置が添付されております。その場合は、ここでの設定は不要です。

1 **本商品の電源を切る**

2 **RT/BR/CNV モード切替スイッチを CNV 側に切り替える**

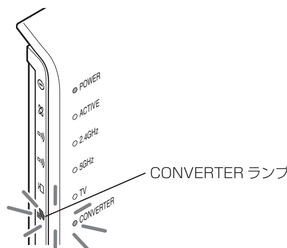


3 **本商品の電源を入れる**

※本商品の電源を入れると、自己診断テストが実行されます。自己診断テスト実行中は、POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプが緑点灯します。

※子機（CONVERTER）モードに設定されていれば、CONVERTER ランプが緑点灯します。

※WG1800HP が Wi-Fi 高速中継機モード（☛ <機能編> P2-2）で動作している場合は、CONVERTER ランプが橙点灯します。



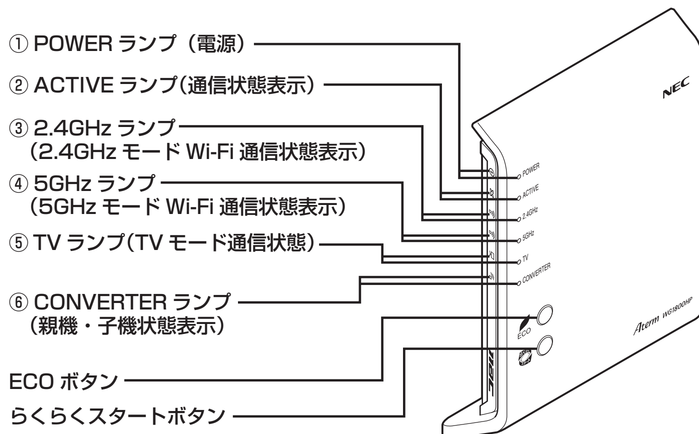


お知らせ

●子機（CONVERTER）モードに設定したあとに親機に戻す（変更する）場合は、本商品の電源を切って RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側に切り替えたあと、電源を入れてください。本商品が親機に設定されます。
以降は「つなぎかたガイド」にしたがって、親機の設置・接続、インターネット接続のための設定を行ってください。

各部の名称とはたらき

WG1800HP/WG1400HP（前面／側面（表）図）



※ 本商品の電源を入れると、自己診断テストが実行されます。自己診断テスト実行中は、POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプが緑点灯します。

親機としてご使用になる場合

【ランプ表示】

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
① POWER ランプ（電源）	緑（点灯）	電源が入っているとき
	緑（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛「つなぎかたガイド」参照）
	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
		ECO モード起動中
	緑橙（点滅）	WPS で Wi-Fi 設定中
	橙（点灯）（※ 1）	ファームウェアをバージョンアップしているとき
		らくらく無線スタートの設定が完了したとき
		WPS で Wi-Fi 設定が完了したとき
		USB ポートに接続したデバイスにデータを書き込んでいるとき
	橙（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛「つなぎかたガイド」参照）
		らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	赤（点灯）	らくらく無線スタートに失敗したとき

（次ページに続く）

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
① POWER ランプ（電源）（続き）	赤（点滅）	初期化準備状態
		らくらくネットスタートで認識失敗したとき（ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
		WPS で Wi-Fi 設定が失敗したとき
	消灯	電源が入っていないとき
② ACTIVE ランプ（通信状態表示）（※ 2）	緑（点灯）	PPPoE ルータモードの場合に PPP リンクが確立しているとき
		ローカルルータモードの場合に WAN 側に IP アドレスが設定されているとき
	緑（速い点滅）	PPPoE ルータモードの場合に相手からの応答を確認しているとき（☛P4-9）
	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（POWER、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
		PPPoE ルータモードの場合に PPP 認証を再確認しているとき（1 秒間隔）（☛P4-9）
	橙（点灯）	ブリッジモードのとき
	橙（点滅）	らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（POWER、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
		ブリッジモードで IP アドレスを競合検出したとき（☛P4-11）
	赤（点滅）	らくらくネットスタートで認識失敗したとき（POWER、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	消灯	PPPoE ルータモードの場合に PPP リンクが確立していないとき
		ローカルルータモードの場合に WAN 側に IP アドレスが設定されていないとき
③ 2.4GHz ランプ（2.4GHz モード Wi-Fi 通信状態表示）（※ 2）	緑（点灯）	2.4GHz モードで通信可能なとき
	緑（速い点滅）	2.4GHz モードでデータ送受信しているとき
	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（POWER、ACTIVE、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	橙（点滅）	らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（POWER、ACTIVE、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	赤（点滅）	らくらくネットスタートで認識失敗したとき（POWER、ACTIVE、5GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	消灯	Wi-Fi を使用していないとき

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
④ 5GHz ランプ（5GHz モード Wi-Fi 通信状態表示）（※ 2）	緑（点灯）	5GHz モードで通信可能なとき
	緑（速い点滅）	5GHz モードでデータ送受信しているとき
	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（POWER、ACTIVE、2.4GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	橙（点滅）	らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
	赤（点滅）	らくらくネットスタートで認識失敗したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、TV、CONVERTER ランプと同時点滅）
		5GHz モードで W53、W56 を設定した場合、またはされている状態で電源を入れた場合に、干渉する電波（レーダー波）がないか検出しているとき
	消灯	Wi-Fi を使用していないとき
⑤ TV ランプ（TV モード通信状態）（※ 2）	緑（点灯）	TV モードを「使用する」に設定しているとき →クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［Wi-Fi 詳細設定］の［TV モード］にて設定。（機能詳細ガイド）
		TV モードを「自動」に設定して、TV モードに対応した機器とリンクが確立しているとき
		5GHz モードかつ拡張モードで子機 WG1800HP/WG1400HP（または子機 WR9500N または WL300NE-AG）とリンクが確立しているとき
	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、CONVERTER ランプと同時点滅）
	橙（点滅）	らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、CONVERTER ランプと同時点滅）
	赤（点滅）	らくらくネットスタートで認識失敗したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、CONVERTER ランプと同時点滅）
		5GHz モードで W53、W56 を設定した場合、または設定されている状態で電源を入れた場合に、干渉する電波（レーダー波）がないか検出しているとき
	消灯	親機が TV モードになっていないとき（☛ ＜機能編＞ P3-5）
⑥ CONVERTER ランプ（親機・子機状態表示）	緑（遅い点滅）	らくらくネットスタートモード認識中（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV ランプと同時点滅）
	橙（点滅）	らくらくネットスタートで PPPoE ルータモードを検出したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV ランプと同時点滅）

（次ページに続く）

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
⑥ CONVERTER ランプ（親機・子機状態表示）（続き）	赤（点滅）	らくらくネットスタートで認識失敗したとき（POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV ランプと同時点滅）
	消灯	親機として動作しているとき

（※ 1）ファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、POWER ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。
（※ 2）ECO モード起動中は消灯します。（☛ <機能編> P2-17）

【設定ボタン】

名　称	説　明
ECO ボタン	ECO モードに設定するときに使用します。（☛ <機能編> P2-17）
らくらくスタートボタン	らくらく無線スタートで設定するときに使用します。（☛P3-11、3-42、「つなぎかたガイド」参照）
	WPS で Wi-Fi 設定するときに使用します。（☛P3-13）
	らくらくネットスタートを起動するときに使用します。（☛「つなぎかたガイド」参照）

子機としてご使用になる場合

【ランプ表示】

ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
① POWER ランプ（電源）	緑（点灯）	電源が入っているとき
	緑（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛P3-42）
	橙（点灯）（※ 3）	ファームウェアをバージョンアップしているとき
		らくらく無線スタートの設定が完了したとき
	橙（点滅）	らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛P3-42）
	赤（点灯）	らくらく無線スタートに失敗したとき
	赤（点滅）	初期化準備状態
	消灯	電源が入っていないとき
② ACTIVE ランプ（接続状態表示）	緑（点灯）	親機とのリンクが確立しているとき
	橙（点滅）	IP アドレスを競合検出したとき（☛P4-5）
	消灯	親機とのリンクが確立していないとき
③ 2.4GHz ランプ（2.4GHz モード Wi-Fi 通信状態表示）（※ 4）	緑（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「強」で、通信可能なとき
	緑（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「強」で、データ受信しているとき

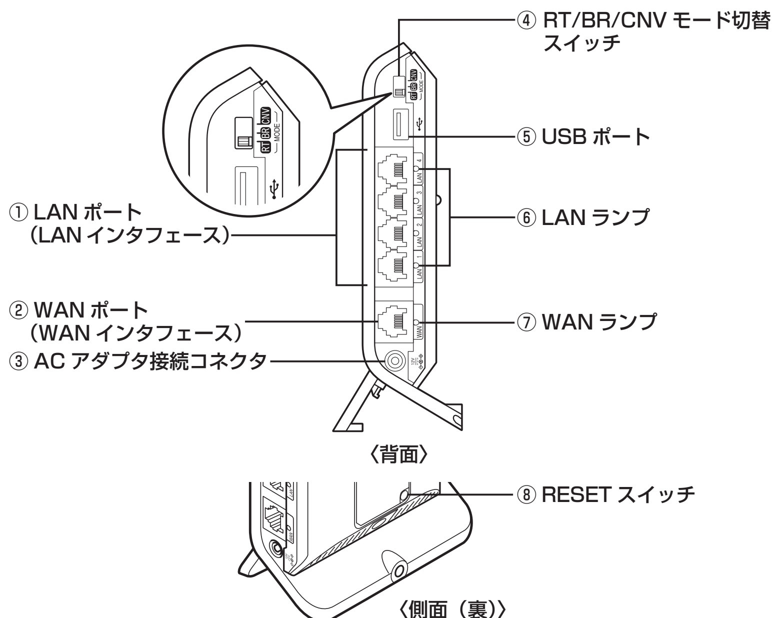
ランプの種類	ランプの色（つきかた）	状態
③ 2.4GHz ランプ（2.4GHz モード Wi-Fi 通信状態表示）（※ 4）（続き）	橙（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「普通」で、通信可能なとき
	橙（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「普通」で、データ受信しているとき
	赤（点灯）	2.4GHz モードの電波強度が「弱」で、通信可能なとき
	赤（点滅）	2.4GHz モードの電波強度が「弱」で、データ受信しているとき
	消灯	2.4GHz モードの電波が届いていないとき
		Wi-Fi 接続設定がされていないとき
④ 5GHz ランプ（5GHz モード Wi-Fi 通信状態表示）	緑（点灯）	5GHz モードの電波強度が「強」で、通信可能なとき
	緑（点滅）	5GHz モードの電波強度が「強」で、データ受信しているとき
	橙（点灯）	5GHz モードの電波強度が「普通」で、通信可能なとき
	橙（点滅）	5GHz モードの電波強度が「普通」で、データ受信しているとき
	赤（点灯）	5GHz モードの電波強度が「弱」で、通信可能なとき
	赤（点滅）	5GHz モードの電波強度が「弱」で、データ受信しているとき
	消灯	5GHz モードの電波が届いていないとき
		Wi-Fi 接続設定がされていないとき
⑤ TV ランプ（TV モード通信状態）	緑（点灯）	5GHz モードかつ拡張モードで親機とのリンクが確立しているとき
⑥ CONVERTER ランプ（親機・子機状態表示）	緑（点灯）	子機（CONVERTER）モードで動作しているとき
	緑（点滅）	子機 WG1800HP/WG1400HP の DHCP サーバ機能が動作しているとき（☛P3-47）
	橙（点灯）（※ 5）	WG1800HP が Wi-Fi 高速中継機モードで動作しているとき（☛〈機能編〉P2-2、「www 機能詳細ガイド」）
	消灯	親機として動作しているとき

（※ 3）ファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、POWER ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。
（※ 4）Wi-Fi 高速中継機モード時（WG1800HP のみ）、2.4GHz ランプは通信中に緑点灯または緑点滅するのみとなります。
（※ 5）WG1800HP のみの点灯。

【設定ボタン】

名　称	説　明
ECO ボタン	子機 WG1800HP/WG1400HP では、ECO ボタンは使用できません。
らくらくスタートボタン	らくらく無線スタートで設定するときに使用します。(☛P3-42)
	子機 WG1800HP/WG1400HP の DHCP サーバ機能を動作させるときに使用します。(☛P3-47)

WG1800HP/WG1400HP（背面／側面（裏）図）



〈背面〉

〈側面（裏）〉

名　称	説　明	
① LAN ポート（LAN インタフェース）	パソコンまたはゲーム機などと接続します。	
② WAN ポート（WAN インタフェース）	ブロードバンドモデム／回線終端装置と接続します。 ※ 子機としてご使用の場合は、LAN ポートとして使用することができます。	
③ AC アダプタ接続コネクタ	WG1800HP/WG1400HP 用 AC アダプタを接続します。	
④ RT/BR/CNV モード切替スイッチ	動作モード（☛P24）を強制的にブリッジモード（BR 側）へ切り替えるときに使用します。（☛P2-13） ※ 工場出荷時は、ルータモード（RT 側）です。	
	子機（CONVERTER）モード（CNV 側）へ切り替えるときに使用します。（☛P26）	
⑤ USB ポート	USB デバイスを接続するためのポートです。（☛ ＜機能編＞ P2-3） ※ 子機としてご使用の場合は、USB ポートは利用できません。	
⑥ LAN ランプ（※）	緑（点灯）	LAN ポートのリンクが確立しているとき
	緑（点滅）	LAN ポートがデータ送受信しているとき
	消灯	LAN ポートのリンクが確立していないとき

名　称	説　明	
⑦ WAN ランプ（※）	緑（点灯）	WAN ポートのリンクが確立しているとき
	緑（点滅）	WAN ポートがデータ送受信しているとき
	消灯	WAN ポートのリンクが確立していないとき
⑧ RESET スイッチ	初期化するときに使用します。（☛P5-11、5-13）	

（※）親機としてご使用の場合、ECO モード起動中は消灯します。（☛ ＜機能編＞ P2-17）

あらかじめ確認してください

本商品を接続する前に次のことを確認しておきましょう。

回線契約とプロバイダの加入について

本商品をお使いの前にあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませ、ブロードバンド回線が開通していることを確認してください。
本商品の設定に必要な情報（接続ユーザ名／接続パスワード、IP アドレス）を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

※ 接続できるサービスについては、AtermStation の「サポートデスク」－「動作検証情報」でご確認ください。

パソコンの準備

お使いのパソコンが本商品をご利用になれる環境になっているか確認してください。

- **WWW ブラウザの設定が「ダイヤルしない」になっていること（☛P39）**
- **プロバイダから配付される PPPoE などの接続ツールが停止してあること**
- **ファイアウォールなど、すべてのソフトが停止してあること**
  本商品設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。停止しない（起動したままでいる）と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。（パソコンによっては、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。）
- **クイック設定 Web で設定を行う場合は、JavaScript の設定が有効にしてあること。（☛P40）**
- **TCP/IP プロトコルスタックに対応していること**
  必要なネットワークコンポーネントがインストールされていない場合は、パソコンの取扱説明書などを参照してインストールしてください。Windows の場合のインストール方法は「機能詳細ガイド」の「ファイルとプリンタの共有」を参照してください。
  ※以下に記載している OS を動作確認しています。
  （最新情報は、AtermStation にてご確認ください。）
  Windows 8
  Windows 7
  Windows Vista
  Windows XP
  Mac OS X v10.5/v10.6 および OS X v10.7/v10.8
  ただし、お客様の環境・機器によってはご使用になれない場合があります。
- **パソコンのネットワークの設定を確認すること（☛P36）**

※自作のパソコンはサポート外となります。

〈本商品の LAN ポートに有線で接続する場合〉

- **LAN ポート（ETHERNET（イーサネット）ポート）を装備していること**
  お使いのパソコンに LAN ポートがない場合は、本商品の設置を始める前に、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T または 10BASE-Te 対応の LAN ボードまたは LAN カードを取り付けておいてください。

お願い

●OS のアップグレードなどパソコンの動作環境を変更される場合は、あらかじめ AtermStation から本商品の最新のファームウェア、ユーティリティ、マニュアルなどをダウンロードしてください。

パソコンのネットワークの確認

パソコンのネットワークの設定が、Windows の場合は「IP アドレスを自動的に取得する」、Mac OS の場合は「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。

Windows Vista および Windows 8/7 の場合

1 ［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面で［コントロールパネル］をクリックする

※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［アダプターの設定の変更］をクリックする

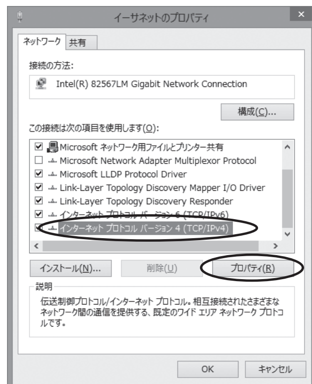
※ Windows Vista の場合は、［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［タスク］欄の［ネットワーク接続の管理］をクリックします。

3 ［イーサネット接続］（または［ローカルエリア接続］）を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

※本商品に Wi-Fi 接続する場合は、［Wi-Fi 接続］（または［ワイヤレスネットワーク接続］）を右クリックして［プロパティ］をクリックしてください。

4 ［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックする

5 ［インターネットプロトコル バージョン 4（TCP/IPv4）］を選択し、［プロパティ］をクリックする



（画面は Windows 8 の例です。）

6 ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する

7 ［OK］をクリックする

8 ［閉じる］または［OK］をクリックする


お知らせ

●Windows Vista および Windows 8/7 の設定により表示内容が異なる場合があります。
●ここでは、Windows 8/7 の通常表示モード（カテゴリの表示）、Windows Vista の通常表示モード（コントロールパネルホーム）を前提に記述しています。

Windows XP をご利用の場合

1 ［スタート］－［コントロールパネル］を選択する

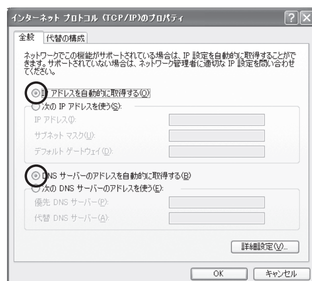
2 ［ネットワークとインターネット接続］をクリックし、［ネットワーク接続］をクリックする

3 ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

※本商品に Wi-Fi 接続する場合は、［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックして［プロパティ］をクリックしてください。

4 ［全般］タブをクリックし、［インターネットプロトコル（TCP/IP)］を選択し、［プロパティ］をクリックする

5 ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する



6 ［OK］をクリックする

7 ［OK］または［閉じる］をクリックする

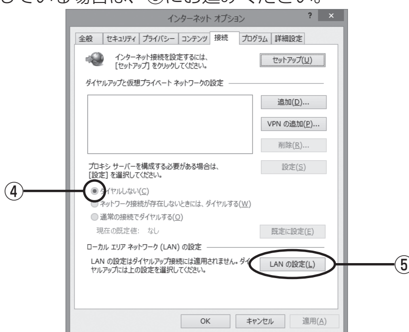

お知らせ

●Windows XP の設定により表示内容が異なる場合があります。
●ここでは、Windows XP の通常表示モード（カテゴリの表示）を前提に記述しています。

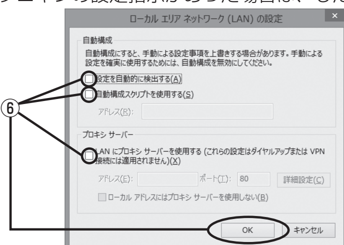
WWW ブラウザの設定確認

WWW ブラウザ（Internet Explorer など）の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」に変更します。
以下は Windows 8 で Internet Explorer 10.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境（プロバイダやソフトウェアなど）によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカにお問い合わせください。

① Internet Explorer を起動する。
※ Windows 8 の場合は、［スタート］画面の［デスクトップ］上で起動してください。
②［ツール］の［インターネットオプション］を選択する。
③［接続］タブをクリックする。
④ ダイヤルアップの設定の欄で、［ダイヤルしない］を選択する。
※グレーアウトしている場合は、⑤にお進みください。



⑤［LAN の設定］をクリックする。
⑥［設定を自動的に検出する］、［自動構成スクリプトを使用する］、［LAN にプロキシサーバーを使用する］の ☑ を外して［OK］をクリックする。
プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、したがってください。



⑦［OK］をクリックする。



●プロバイダ専用の CD-ROM やパソコンにプリインストールされているサインアッププログラム（プロバイダへの申し込みソフト）は、ダイヤルアップ接続（アナログモデムやターミナルアダプタの接続）専用のものがあります。その場合、本商品に LAN 接続されたパソコンからは実行できません。また、専用の接続ソフトが必要なプロバイダにはルータ接続できない場合があります。プログラムの使用方法など、詳細につきましてはプロバイダやパソコンメーカにご確認ください。

JavaScript の設定を確認する

WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で設定を行うには JavaScript の設定を有効にする必要があります。

※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを高く設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、以下の手順で JavaScript の設定を有効にしてください。

Windows で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 を使用している場合の例です。なお、Windows Vista および Windows 7/XP で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

1 ［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面にある［コントロールパネル］をクリックする

※ Windows Vista および Windows 7/XP の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［コントロールパネル］をクリックします。

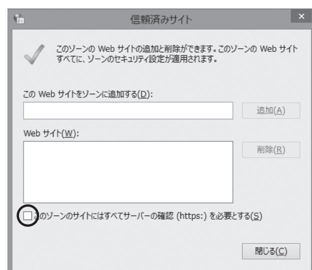
2 ［ネットワークとインターネット］－［インターネットオプション］をクリックする

※ Windows Vista/Windows XP の場合は、［クラシック表示］（または［クラシック表示に切り替える］）－［インターネットオプション］をクリックします。

3 ［セキュリティ］タブをクリックし、［信頼済みサイト］をクリックする

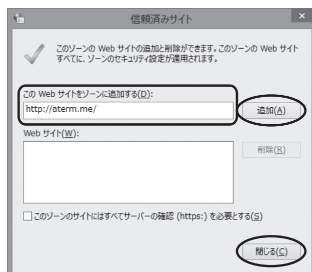
4 ［サイト］をクリックする

5 ［このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認（https:）を必要とする］のチェックを外す



6 ［この Web サイトをゾーンに追加する］に「http://aterm.me/」を入力して［追加］をクリックし、［閉じる］をクリックする

※子機 WG1800HP/WG1400HP をご利用の場合は、「http://192.168.1.245/」を入力して、［追加］－［閉じる］をクリックしてください。



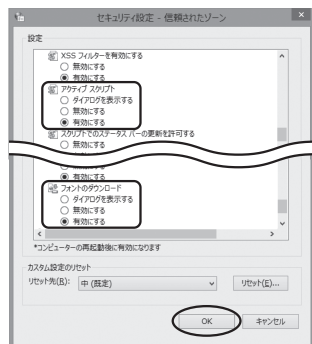
※ルータモードでご利用の場合、クイック設定Webによる初期化(☛P5-10)を行うと、再起動後は自動的に親機の工場出荷時の IP アドレス（192.168.10.1）でクイック設定 Web 画面が開く場合がありますので、親機の IP アドレス「http://192.168.10.1/」も追加することをお勧めします。

※ブリッジモードの場合はクイック設定Web起動時に入力するIPアドレス(☛P2-6の③参照）を、ローカルルータモードの場合は「http://192.168.10.1/」または「http://192.168.11.1/」を入力してください。
また、IP アドレスを変更した場合は変更した IP アドレスを入力してください。

7 ［レベルのカスタマイズ］をクリックする

8 画面をスクロールし、［アクティブスクリプト］と［ファイルのダウンロード］を［有効にする］に変更し、［OK］をクリックする

※「このゾーンの設定を変更しますか？」の画面が表示された場合は、［はい］（または［はい］－［適用］）をクリックしてください。



9 ［OK］をクリックする

Windows で Firefox をご利用の場合

以下は、Windows 8 で Firefox 18.0 を使用している場合の例です。

※ Firefox のバージョンにより、手順が異なる場合があります。

1 Firefox を起動する

2 [Firefox▼] ー [オプション] をクリックする

3 [コンテンツ] をクリックする

4 [JavaScript を有効にする] にチェックを入れる

5 [OK] をクリックする



Windows で Google Chrome をご利用の場合

以下は、Windows 8 で Google Chrome 24 を使用している場合の例です。

※ Google Chrome のバージョンにより、手順が異なる場合があります。

1 **Google Chrome を起動する**

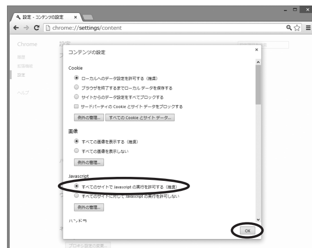
2 **≡（Google Chrome の設定）をクリックする**

3 **［設定］をクリックする**

4 **「プライバシー」にある［コンテンツの設定…］をクリックする**

※「プライバシー」が表示されない場合は、下方の「詳細設定を表示…」をクリックしてください。

5 **「Javascript」で「すべてのサイトで Javascript の実行を許可する（推奨）」を選択して［OK］をクリックする**



（画面は、Google Chrome24 の場合の例です。）

6 **Google Chrome を閉じる**

Mac OS X または OS X で Safari をご利用の場合

以下は、OS X v10.8 で Safari 6.0 を使用している場合の例です。

1 Safari を起動する

2 メニューバーの［Safari］－［環境設定］をクリックする

3 ［セキュリティ］をクリックする

4 ［JavaScript を有効にする］にチェックを入れる



5 メニューバーの［Safari］から［Safari を終了］をクリックし、Safari を終了させる

Mac OS X または OS X で Firefox をご利用の場合の設定方法は「機能詳細ガイド」をご覧ください。

iOS をご利用の場合

以下は iOS 6.0 の場合の例です。

1 「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする

2 設定メニューの「Safari」をタップする

3 [JavaScript] ボタンが「オフ」になっている場合は、ボタンをタップして「オン」にする

1 設置する

1-1 設置する

親機の置き場所を決める

親機には電源、回線、パソコンなどを接続します。ケーブルの長さが決まっているものもあるので、ポイントとなる点をいくつかあげます。
実際の接続は、「つなぎかたガイド」を参照してください。

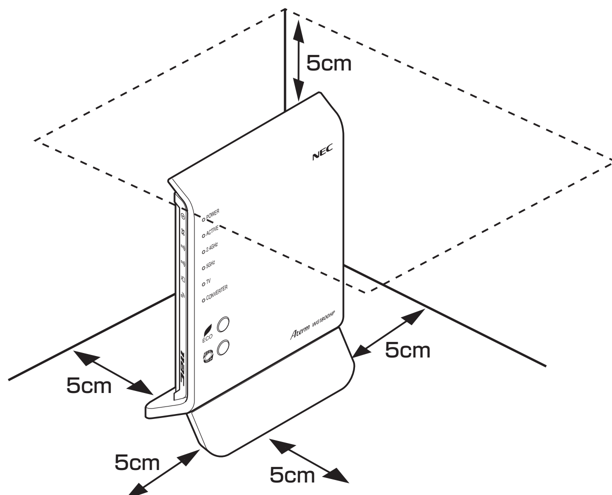
- **親機はブロードバンドモデム／回線終端装置のそばに置く**
- **親機用の電源コンセントはあるか？**
  電源コンセントを確保しましょう。
- **子機から無線で電波の届く距離に置く**
  子機を設定するときは、親機のそばで設定しましょう。


お知らせ

- 無線で届く範囲は壁や家具、什器など周囲の環境により利用できる範囲は短くなります。
- 親機と子機は 1m 以上離してお使いください。
- 近接するアクセスポイントと異なるチャネルに設定してご利用ください。
- 本商品は、アンテナが内蔵されています。設置位置により十分な通信特性が得られない場合があります。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。

設置する

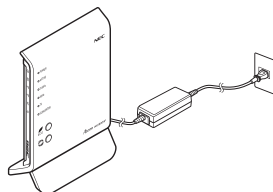
本商品は、前後左右 5cm、上 5cm 以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。
壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。
なお、本商品を子機としてご使用になる場合も同様に設置してください。



⚠ 警　告

AC アダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



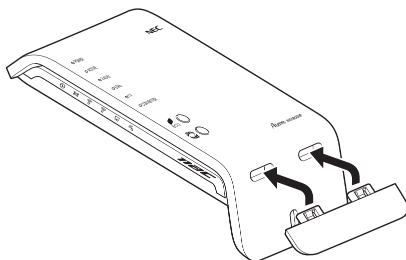
⚠ 注　意

- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本商品の上にものを置いたり、重ね置きはしないでください。

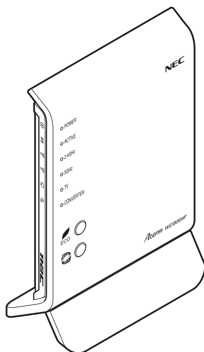
縦置きの場合

1 **スタンドを本体底面に差し込む**

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体下部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

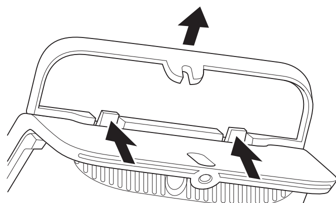


2 **本体を立てる**



スタンドを外す場合は

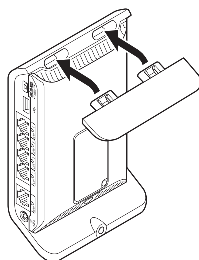
図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2 箇所）を押しながら、取り外してください。



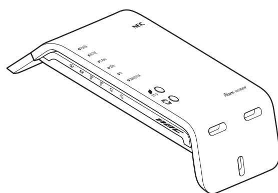
横置きの場合

1 **スタンドを本体上部に差し込む**

スタンドの平らな面が本体側面（表）になるようにして、スタンドの凸部を本体上部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。
「カチッ」という音がするまで差し込んでください。

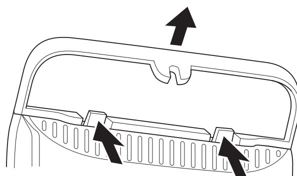


2 **本体を横置きする**



スタンドを外す場合は

図のように、スタンド裏面のロック解除ボタン（2 箇所）を押しながら、取り外してください。

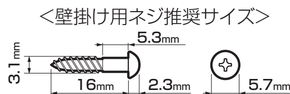


壁掛けの場合



壁掛け用ネジ（2 本）はお客様でご用意ください。

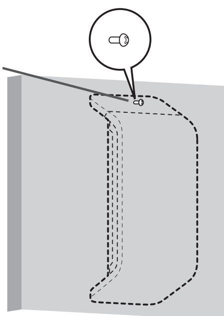
<壁掛け用ネジ推奨サイズ>



1 **スタンドを本体上部に差し込む**

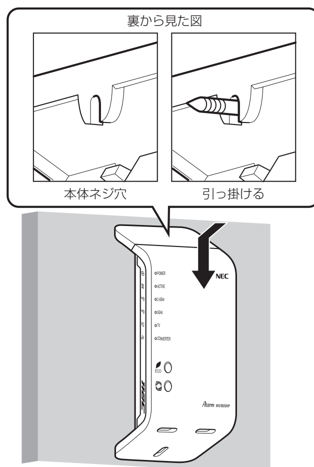
「横置きの場合」（☛P1-5）の手順 1 を参照してください。

2 **本体を取り付ける位置を決め、壁掛け用のネジを取り付ける**

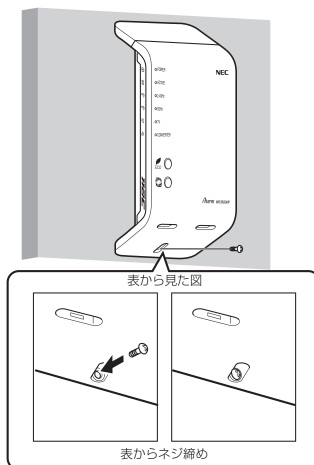


3 **本体をネジに引っ掛ける**

本体に取り付けたスタンドのネジ穴を、ネジに引っ掛けます。

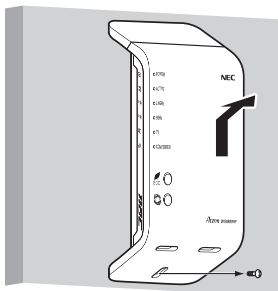


4 本体下部にあるネジ穴から、ネジを取り付ける



壁から取り外す場合は

図のように、本体下部のネジを外したあと、本体を上側へ引き上げて、取り外してください。取り外すときは、本体の両側を持ってください。



⚠注　意

- 大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。また、垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因となります。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。確実に固定できる場所に設置してください。ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
- 壁掛け設置されている状態で、本商品にケーブルを接続したり、スイッチの操作などを行う際には、必ず本商品を手で支えながら行ってください。落下すると、故障、けがの原因となります。
- 本商品を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、Aterm インフォメーションセンター（☛P6-11）にご連絡ください。
- 通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

【例】



お知らせ

●本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

2 親機を設定する

2-1 設定方法について

親機で行う設定には、下記の「らくらくネットスタート」、「クイック設定 Web」、「RT/BR/CNV モード切替スイッチでの設定」があります。

● らくらくネットスタート（☛「つなぎかたガイド」）

らくらくネットスタートとは、親機側面にあるらくらくスタートボタンの操作で、親機の動作モードを WAN 側に合わせた状態に自動設定する機能です。
自宅のご利用回線、動作モードについて詳しくわからない場合にお勧めの設定方法です。
設定方法は、「つなぎかたガイド」を参照してください。

● クイック設定 Web（らくらく Web ウィザード）（☛P2-3、2-8）

親機の詳細な設定を行う場合に利用します。WWW ブラウザの画面（クイック設定 Web）で設定します。

また、ご購入後初めてクイック設定 Web を起動した場合は、「らくらく Web ウィザード」の画面が表示され、インターネット接続のための基本的な設定（動作モードなど）を手動で行うことができます。（☛P2-8）

※らくらくネットスタートでの判別結果が「PPPoE ルータモードの設定待ち」になった場合には、親機の電源を入れ直して、この「らくらく Web ウィザード」で設定します。

なお、らくらくネットスタートで設定完了している場合や 2 回目以降にクイック設定 Web を起動した場合は「らくらく Web ウィザード」は表示されません。

※ Wi-Fi 接続してクイック設定 Web を表示させる場合、ゲスト SSID または WEP 専用 SSID（☛P3-3）に Wi-Fi 接続していると、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能（☛＜機能編＞ P1-8）が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。
その場合は、いったん有線で親機とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。設定が終わったら、再度 Wi-Fi 接続してください。

● RT/BR/CNV モード切替スイッチでの設定（☛P2-13）

親機背面にある RT/BR/CNV モード切替スイッチの操作で、動作モードを強制的にブリッジモードに設定（ルータ機能を停止）できます。
ご利用のブロードバンドモデムがルータタイプの場合に、お勧めの設定方法です。
※「RT」はルータ、「BR」はブリッジ、「CNV」はコンバータの略です。

2-2 クイック設定 Web の使いかた

クイック設定 Web で親機の設定を行うには、あらかじめ親機とパソコンとの通信ができる状態にしておく必要があります。
子機から設定を行う場合は、「つなぎかたガイド」を参照して親機との Wi-Fi 設定が完了してから設定してください。



お知らせ

- クイック設定 Web での詳細な設定については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」を参照してください。なお、「機能詳細ガイド」は、クイック設定 Web 画面上の［機能詳細ガイド］ボタンをクリックして表示することができます。（ただしインターネットに接続されている必要があります。）
- 説明に使用している画面表示は、お使いの WWW ブラウザやお使いの OS によって異なります。
- クイック設定 Web の画面のデザインは変更になることがあります。



- クイック設定 Web の設定は、［設定］をクリックしたあと［保存］をクリックしてからでないと保存されません。

設定できる WWW ブラウザ

設定できる WWW ブラウザは次のとおりです。（2013 年 6 月現在）
※最新情報は、AtermStation にてご確認ください。

〈画面例〉



■ Windows 8 の場合
Internet Explorer10.0 に対応
Firefox18.0 に対応
Google Chrome 22/23/24 に対応

■ Windows 7 の場合
Internet Explorer 8.0/9.0 に対応
Firefox 18.0 に対応
Google Chrome 22/23/24 に対応

■ Windows Vista の場合
Internet Explorer 7.0/8.0/9.0 に対応
Firefox 18.0 に対応
Google Chrome 22/23/24 に対応

■ Windows XP（SP3）の場合
Internet Explorer 7.0/8.0 に対応
Firefox 18.0 に対応
Google Chrome 22/23/24 に対応

■ OS X v10.7/v10.8 の場合
Safari 6.0 に対応
Safari 5.0 に対応（v10.7 のみ）
Firefox 18.0 に対応
Google Chrome 22/23/24 に対応

■ Mac OS X v10.6 の場合
Safari 4.0/5.0 に対応
Firefox 18.0 に対応

■ iOS 4.2/4.3/5.0/5.1/6.0 の場合
Safari に対応
※ iOS で設定する場合は、本商品に Wi-Fi 接続したあとに行ってください。
※ 下記内容は設定できません。（2013 年 6 月現在）
・［設定値の保存＆復元］画面の「設定値の保存」、「設定値の復元」
・［ファームウェア更新］画面の「更新方法：ローカルファイル指定」
・［通信情報ログ］画面の［ファイルへ保存］
・［USB ストレージ］画面でのファイルのダウンロード、ファイルのアップロード

■ ゲーム系
Wii、「プレイステーション 3」本体のインターネットブラウザに対応
※ らくらくネットスタート、らくらく Web ウィザードのみ

クイック設定 Web を利用するための準備

親機と接続できているかどうかは、IP アドレスが正しく取得できているかどうかで確認することができます。

※ブリッジモードの場合は、P2-6 へお進みください。

＜ IP アドレスの確認方法＞

■ Windows Vista および Windows 8/7 の場合
① ［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面にある［コマンドプロンプト］をクリックする
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。
② 「ipconfig」と入力して［Enter］キーを押す
③ IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）

■ Windows XP の場合
① ［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックする
② 「ipconfig」と入力して［Enter］キーを押す
③ IP アドレス（IP Address）が「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）

■ Mac OS X または OS X の場合
以下は OS X v10.8 の場合の例です。
① アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する
② ［Ethernet］を選択する
※ 本商品に Wi-Fi 接続している場合は［Wi-Fi］を選択して［詳細］をクリックし、［TCP/IP］タブをクリックします。
③ IP アドレス（または IPv4 アドレス）が「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）

■ iOS の場合

以下は iOS 6.0 の場合の例です。

①「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする

② 設定メニューの「Wi-Fi」をタップする

③「ネットワークを選択 ...」から、チェックが入っている接続中のネットワーク名（SSID）の右側にある［>］ボタンをタップする

④「IP アドレス」が「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する
（XXX は 1 を除く任意の数字）

クイック設定 Web の起動のしかた

クイック設定 Web の起動のしかたは、動作モードの設定状態によって異なります。

※ 本商品を子機としてご使用になる場合（CONVERTER ランプが緑点灯または橙点灯している場合）は、P3-47 を参照してください。

●ルータモードの場合（☛ 下記）

本商品の ACTIVE ランプが緑点灯／緑点滅／消灯している場合は、ルータモードに設定されています。その場合は、こちらを参照してください。
動作モードが未設定の場合も、こちらを参照してください。

●ブリッジモードの場合（☛P2-6）

本商品の ACTIVE ランプが橙点灯／橙点滅している場合は、ブリッジモードに設定されています。その場合は、こちらを参照してください。

ルータモードの場合

本商品の ACTIVE ランプが緑点灯／緑点滅／消灯している場合、クイック設定 Web は次の手順で起動します。

① パソコンなどを起動する

② WWW ブラウザを起動し、アドレス欄に「http://aterm.me/」と入力して、クイック設定 Web のページを開く



※ 親機の IP アドレスを入力して開くこともできます。
（工場出荷時は 192.168.10.1 です。）例：http://192.168.10.1/

③ 右の画面が表示された場合は、下記の手順で管理者パスワードを設定する

※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

［1］画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する

管理者パスワード控え欄

管理者パスワードの初期設定

管理者パスワードの初期設定

ご注意ください

入力したパスワードは、本商品の設定変更や状態確認時に必要となります。
必ず、「つなぎかたガイド」もしくは「取扱説明書」の管理者パスワード控え欄へ記入してください。

本商品は、第三者による不意のアクセスや設定変更を防止するため、管理者パスワードを入力して初めてアクセスできるようになっています。パスワードに使用できるのは半角英数字、ハイフン、アンダースコアのみです。名前や生年月日など、他人から類推されやすい単語を用いることは避けてください。

管理者パスワードの初期設定

パスワード	●●●●●●●●● 入力した文字を表示する
パスワード再入力	●●●●●●●●●

管理者専用設定

本画面を表示しているパソコンのMACアドレスを管理者専用MACアドレスとして登録することで、該当パソコンからの要求については、本商品のクイック設定Webの表示・設定時の認証を省略することができます。

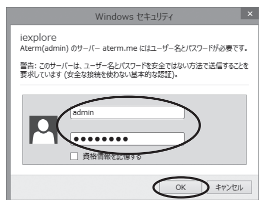
管理者専用認証スルー機能	使用する

設定

●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。

[2] P2-5 で控えた管理者パスワードを画面に入力し、[設定] をクリックする
※「パスワード」を入力する前に「入力した文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が確認できます。
※「管理者専用設定」で「管理者専用認証スルー機能」の「使用する」にチェックを入れると、この画面を表示している端末の MAC アドレスを管理者専用の MAC アドレスとして本商品に登録します。登録した端末では、クイック設定 Web 起動時にユーザ名・管理者パスワード入力を省略することができます。

④ 右の画面が表示された場合は、ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックする
※「ユーザー名」(上段)には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)には③で控えた管理者パスワードを入力してください。



(画面は Windows 8 の場合の例です。)

⑤ クイック設定 Web が表示される
※インターネット接続設定が済んでいない場合は、らくらく Web ウィザードが表示されます。P2-9 の手順 2 以降を参照してインターネット接続の設定を行ってください。

ブリッジモードの場合

本商品の ACTIVE ランプが橙点灯している場合、クイック設定 Web は次の手順で起動します。なお、本商品の IP アドレスは、IP アドレス自動補正機能により、本商品が接続しているネットワークのアドレス体系で、末尾が「210」の IP アドレスになっています。

※ IP アドレス自動補正機能を使用せずに、本商品の IP アドレスをお客様ご自身で設定した場合も下記の手順で起動できます。

! *ACTIVE ランプが橙点滅している場合は*

本商品の ACTIVE ランプが橙点滅している場合は、本商品の IP アドレス(末尾は「210」)が他の機器で使用済みのため、IP アドレス自動補正機能によりアドレス末尾が「211」～「218」のいずれかに補正されています。このままでもご利用になれます。
ACTIVE ランプの橙点滅を止めて橙点灯にするには、IP アドレス自動補正機能を外してください。(☛P4-11)

① 本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して(☛P4-19)控えておく

控え欄	

② WWW ブラウザを起動する

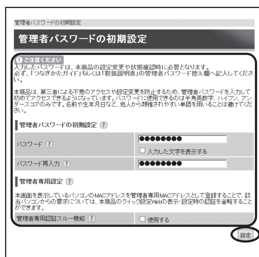
③ アドレス欄に「http://X.Y.Z.210/」を入力して、クイック設定 Web のページを開く
※「X.Y.Z」は①で確認したネットワークのアドレス体系です。
例:①で確認したアドレスが「192.168.1.3」の場合
→「http://192.168.1.210」と入力する
※ACTIVE ランプが橙点滅している場合は、アドレス末尾「210」を「211」～「218」のいずれかに変更した IP アドレスを入力してください。
※IPアドレス自動補正機能を外して本商品のIPアドレスを変更した場合(☛P4-11)は、変更した IP アドレスを入力してください。
※アドレス欄に「http://aterm-XXXXXX/」(XXXXXX は本商品側面ラベルの WAN 側 MAC アドレスの下 6 桁)と入力しても起動できる場合があります。

④ 右の画面が表示された場合は、下記の手順で管理者パスワードを設定する

※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。

[1] 画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する

管理者パスワード控え欄



●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。

[2] 上記で控えた管理者パスワードを画面に入力し、[設定] をクリックする

※「パスワード」を入力する前に「入力した文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が確認できます。

※「管理者専用設定」で「管理者専用認証スルー機能」の「使用する」にチェックを入れると、この画面を表示している端末の MAC アドレスを管理者専用の MAC アドレスとして本商品に登録します。登録した端末では、クイック設定 Web 起動時にユーザ名・管理者パスワード入力を省略することができます。

⑤ 右の画面が表示された場合は、ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックする

※「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には④で控えた管理者パスワードを入力してください。



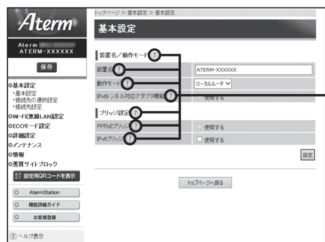
（画面は Windows 8 の場合の例です。）

⑥ クイック設定 Web が表示される

ポップアップヘルプについて

クイック設定 Web を開くと、各項目に ? のポップアップヘルプがあります。

このボタンをクリックすると、各設定項目の内容や、入力条件（文字数など）が表示されます。



ポップアップヘルプ

2-3 らくらく Web ウィザードで設定する



ここでは、インターネット接続に必要な本商品の動作モードを、手動で設定する方法について説明しています。設定は、らくらく Web ウィザードで設定します。

※ らくらく Web ウィザードは、インターネット接続設定が未設定の場合にのみ、表示されます。



お願い

●クイック設定 Web が起動しない場合は、パソコンのネットワークの設定を見直してください。(☛P36)

お知らせ

●クイック設定Web、らくらくWebウィザードが利用できるWWWブラウザについては、「設定できる WWW ブラウザ」(☛P2-3)を参照してください。
●説明に使用している画面表示は、お使いの WWW ブラウザやお使いの OS によって異なります。
●クイック設定 Web の画面のデザインは変更になることがあります。
●PPPoE の外付けブロードバンドモデムを使用するとき、ブロードバンドモデムに付属のユーティリティでは、パソコンを同時に 1 台しかインターネットに接続できません。複数台のパソコンを接続する場合はブロードバンドモデムに付属のユーティリティは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のらくらく Web ウィザードまたはクイック設定 Web で設定をしてください。

らくらく Web ウィザードで設定する



お知らせ

●以下の手順は、すでにらくらく Web ウィザードで本商品の設定が完了している場合は該当しません。
クイック設定 Web での詳細な設定については、「機能詳細ガイド」を参照してください。

1　クイック設定 Web を起動する(☛P2-5)

2

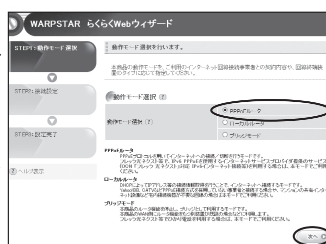
動作モードを選択し、[次へ] をクリックする

接続事業者（例）（敬称略）ごとに動作モードを選択してください。

● PPPoE ルータモードを選択する場合

フレッツ・ADSL
Bフレッツ
フレッツ　光ネクスト
フレッツ　光ライト
（※1）

eo光
commuf@
MEGA EGG
BBIQ
Yahoo!BB（フレッツ回線）
（※2）

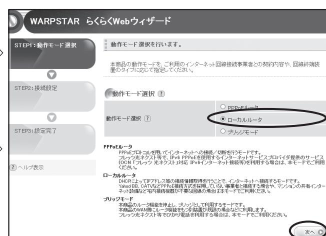


（※1）ルータ内蔵モデムに接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。
（※2）IP電話をご利用で、ルータ機能が内蔵されているIP電話対応機器に接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。

●ローカルルータモードを選択する場合

UCOM
CATV
（※3）

Yahoo!BB（フレッツ回線以外）
（※4）

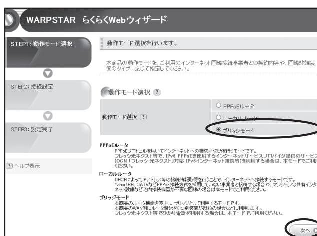


（※3）IP電話をご利用で、ルータ機能が内蔵されているIP電話対応機器に接続の場合は、ブリッジモードをお勧めします。
（※4）無線LANパック適用時は、ブリッジモードをお勧めします。

●ブリッジモードを選択する場合

フレッツ・光プレミアム

auひかり（旧：光プラス）
ADSL one（旧：メタルプラス）
イー・アクセス



（次ページに続く）

 お知らせ

●動作モードがわからないときは

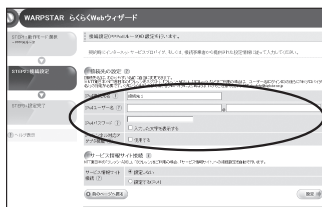
接続しているブロードバンドモデムに PPP ランプがあり、点灯している場合は、ブリッジモードを選択してみてください。

●ローカルルータモードとブリッジモードの違いは、次のとおりです。

	お勧めの環境	注意事項など
ローカル ルータモード	ルータを多重化接続してセキュリティを高めたい場合	親機のルータ機能をご利用いただけますが、ブロードバンドモデムと設定が競合するため、正しく動作しない場合があります。
ブリッジモード	ルータを多重化することにより回線がもつスループットを十分に引き出せない場合	親機のルータ機能は停止されます。ブロードバンドモデムのルータ機能をご利用いただけます。悪質サイトブロック（ファミリースマイル）機能（☛ <機能編> P1-9）は、ご利用いただけません。

3 表示される画面に合わせて、インターネット接続に必要な情報を入力する

● PPPoE ルータモードの場合



① [IPv4 接続先名] に、プロバイダの名称など接続先としてわかる名称（任意）を入力する

② [IPv4 ユーザー名] と [IPv4 パスワード] を入力する

※接続事業者／プロバイダからの資料（契約時に入手した接続情報の書類）にしたがって入力してください。文字列を間違えないように入力してください。

※フレッツの場合は、@以降のドメインが必要です。

※メールのユーザ名やドメイン、パスワードでは接続できません。

③ [IPv6 トンネル対応アダプタ機能] を使用するかどうかを選択する

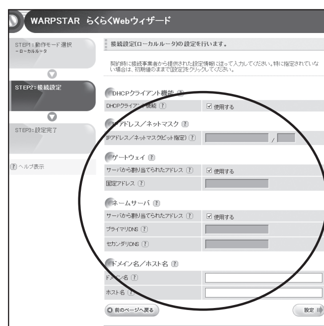
※ [使用する] にチェックした場合は、[IP6 接続先名]、[IPv6 ユーザー名]、[IPv6 パスワード] を入力してください。

④サービス情報サイトの接続先登録を行うかどうかを選択する

※NTT 東日本の「Bフレッツ」「フレッツ・ADSL」をご利用の場合のみ選択します。DNS ルーティングの設定も自動的に行われます。

●ローカルルータモードの場合

ご加入の接続事業者の案内にしたがって入力してください。接続事業者の案内に何も記載されていない場合は何も設定する必要はありません。





次の画面が表示された場合は、親機のブロードバンドモデムの接続を確認し、［OK］をクリックします。



DHCP クライアント機能：
WAN 側の IP アドレスを自動で取得する場合は［使用する］に☑します。接続事業者から固定の IP アドレスを指定されている場合はチェックを外してください。

IP アドレス／ネットマスク：
接続事業者から固定 IP アドレスを指定されている場合は、その IP アドレス、ネットマスクを入力します。WAN 側を DHCP クライアントとして使用する場合は特に指定する必要はありません。

ゲートウェイ：
接続事業者から指定されている場合は［使用する］の☑を外し、［固定アドレス］に入力します。指定されていない場合は特に指定する必要はありません。

ネームサーバ：
サーバから自動で取得する場合は、［使用する］に☑します。接続事業者から指定されている場合は、チェックを外し、そのアドレスを入力します。

ドメイン名／ホスト名：
接続事業者からドメイン名、ホスト名を指定されている場合は、その名前を入力します。特に指定がない場合は、空欄のままでかまいません。

（次ページに続く）

●ブリッジモードの場合

IP アドレス／ネットマスク：

IP アドレスを手動で設定する場合は、「IP アドレス自動補正機能」の［使用する］の☑を外し、ご使用の環境に合わせて親機の IP アドレス／ネットマスクを設定します。

（例）ルータタイプの ADSL モデムの IP アドレスが「192.168.1.1」の場合

IP アドレス：

192.168.1.XXXなど

ADSL モデムと同じ値（192.168.1）　他の機器で未使用の値（XXX）

ネットマスク（ビット指定）：24

※フレッツ･光プレミアムに接続する際は、IP アドレスを「192.168.24.XXX」に設定してください。



※ あとからクイック設定 Web のページを開く場合、http://aterm.me/ からは開けなくなります。
左記で IP アドレスを手動設定した場合は、WWW ブラウザのアドレス欄に設定した IP アドレス（例：http://192.168.1.XXX/）を入力して開いてください。
左記で［IP アドレス自動補正機能］を［使用する］に☑した場合は、P2-6 を参照してください。

ゲートウェイ：

本商品のWAN 側のゲートウェイアドレスを固定で設定する場合は入力します。[IP アドレス自動補正機能］の［使用する］の☑を外してから、［IP アドレス／ネットマスク］の入力内容によって決まるネットワークアドレスの範囲内のアドレスを入力してください。

ネームサーバ：

本商品の WAN 側の DNS サーバを手動で設定する場合は入力します。［IP アドレス自動補正機能］の［使用する］の☑を外してから、入力してください。
複数の DNS サーバがある場合は、［プライマリ DNS］とともに、［セカンダリ DNS］も入力してください。

4 **入力が完了したら、［設定］をクリックする**

これでインターネット接続のための基本設定は完了です。

! インターネット接続の設定（らくらく Web ウィザード）をもう一度行いたい場合は

らくらく Web ウィザードは、親機を初めて設定する場合のみ表示されます。もう一度設定する場合は、一度初期化してから設定を行ってください。(☛P5-10)なお、初期化を行うと本商品のすべての設定が初期値に戻りますのでご注意ください。

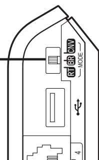
2-4 RT/BR/CNV モード切替スイッチでのブリッジモードの設定方法

親機の動作モードをブリッジモードに設定（ルータ機能を停止）する場合は、RT/BR/CNV モード切替スイッチを使って強制的に設定することができます。
※「RT」はルータ、「BR」はブリッジ、「CNV」はコンバータの略です。

1 **親機の電源を切る**

2 **RT/BR/CNV モード切替スイッチを BR 側に切り替える**

RT/BR/CNV モード切替スイッチ



3 **親機の電源を入れる**
POWER ランプが緑点灯し、ACTIVE ランプが橙点灯すると、設定が完了します。

! ブリッジモードに設定（ルータ機能を停止）した場合のご注意

- ブリッジモードで、らくらく無線スタートを行う場合は、必ず、ブロードバンドモデムなど DHCP サーバ機能を持った機器を本商品に接続した状態で行ってください。
- ブリッジモードで、クイック設定 Web を開く場合は、「http://aterm.me/」から開くことはできません。
  → ブリッジモードでのクイック設定Webの起動のしかたはP2-6を参照してください。


お知らせ

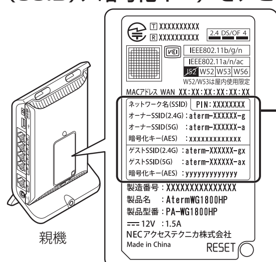
- この方法で設定したあとに、ルータモードに変更する（ルータ機能を使用する）場合は、本商品の電源を切って RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側に切り替えたあと、電源を入れてください。

3

Wi-Fi を設定する

3-1 Wi-Fi を設定する

この章では、本商品に Wi-Fi 接続する場合の設定について説明しています。
Wi-Fi 接続するには、親機側面に記載されている Wi-Fi 設定内容（ネットワーク名（SSID)、暗号化キー）を、ご利用の子機側に設定します。



工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

側面ラベルの「ネットワーク名（SSID)」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容(2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

[Wi-Fi 設定内容（初期値)]

下記の「xxx…」「yyy…」は装置ごとに違う値ですので、親機の側面ラベルをご確認ください。なお「aterm-xxxxxx」は下記 SSID で共通の値となります。

ネットワーク名（SSID）			暗号化キー	暗号化
オーナー SSID	2.4GHz	aterm-xxxxxx-g	xxxxxxxxxxxxx	AES
	5GHz	aterm-xxxxxx-a		
ゲスト SSID	2.4GHz	aterm-xxxxxx-gx	yyyyyyyyyyyyy	AES
	5GHz	aterm-xxxxxx-ax		
WEP 専用 SSID	2.4GHz	aterm-xxxxxx-gw	zzzzzzzzzzzzz (※)	WEP（128bit）

（※）「WEP 専用 SSID」の暗号化キー「zzz…」は、クイック設定 Web にて確認することができます。設定の際は、P3-3 の WEP 専用 SSID の記載をご確認ください。

● **ネットワーク名（SSID）**

親機には 3 つのネットワーク「オーナー SSID」「ゲスト SSID」「WEP 専用 SSID」があります。（初期値は、上記の表を参照。）通常は、「オーナー SSID」に接続してください。

詳しくは、「マルチ SSID について」（☛P3-3）を参照してください。

※ IEEE802.11b のみに対応している子機（ニンテンドー DS など）は、らくらく無線スタートで接続してください。（「WEP 専用 SSID」に接続されます。）

● **暗号化キー**

暗号化キーは、セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワードとも呼ばれています。

初期値は、半角英数 13 桁（0 ～ 9、a ～ f を使用）に設定されています。

※ 暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷時の状態ではすべて小文字（abcdef）です。（「B」（ビー)、「G」（ジー)、「I」（アイ)、「l」（エル)、「O」「o」（オー）は使用していません。）

マルチ SSID について

親機には 3 つのネットワーク「オーナー SSID」「ゲスト SSID」「WEP 専用 SSID」があり、それぞれに異なる設定（セキュリティ）を行うことができます。（機能詳細ガイド）
また、これらの SSID は同時に動作しているため、AES を利用可能な子機と、ニンテンドー DS など WEP のみが利用可能な子機が共存可能です。
通常は、「オーナー SSID」に接続してください。

● オーナー SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-g」（2.4GHz モードの場合）
「aterm-xxxxxx-a」（5GHz モードの場合）
→親機側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」の上段に記載されています。
暗号化方式として TKIP/AES が利用可能。（初期値は AES）
AES が設定されている場合、2.4GHz モードでは IEEE802.11n、5GHz モードでは Draft IEEE802.11ac による高速通信が利用可能。

● ゲスト SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-gx」（2.4GHz モードの場合）
「aterm-xxxxxx-ax」（5GHz モードの場合）
→親機側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」の下段に記載されています。
暗号化方式として TKIP/AES が利用可能。（初期値は AES）
AES が設定されている場合、2.4GHz モードでは IEEE802.11n、5GHz モードでは Draft IEEE802.11ac による高速通信が利用可能。
初期値で、Wi-Fi 機能が無効に設定されています。接続する場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 詳細設定」で Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。（Wi-Fi 機能の有効時間を指定することもできます。）

● WEP 専用 SSID

初期値：「aterm-xxxxxx-gw」（2.4GHz モードのみ）
→ゲスト SSID の末尾 2 桁を「gw」にしたものになります。
暗号化方式として WEP が利用可能。（128bitWEP 固定）
通常は、IEEE802.11b のみに対応している子機（ニンテンドー DS など）から、らくらく無線スタートで接続してください。

※ WEP 専用 SSID に手動で接続する場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 詳細設定」で、暗号化キーを確認して控えておいてください。
※ 本商品の WEP の暗号化（セキュリティ）については、下記を参考にしてください。
・WEP は Open System 認証を使用しています。
・キーは自動的に提供されません。また、初期値のキーインデックスは「1」です。
・IEEE802.1X は使用していません。
・桁数が 26 桁の場合は、英数字を 16 進数に読み替えてください。
読み替え方法：

英数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
16 進数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	61	62	63	64	65	66

読み替え例：0123456789abc → 30313233343536373839616263

 お知らせ

●らくらく無線スタート利用時には、工場出荷時の状態でオーナー SSID に接続されます。（ただし、ニンテンドー DS などの IEEE802.11b のみに対応している子機は WEP 専用 SSID に接続されます。）
らくらく無線スタート接続先をゲスト SSID にしたい場合は、クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 基本設定」での設定が必要となります。

●ゲスト SSID と WEP 専用 SSID は、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能（☛ <機能編> P1-8）が設定されているため、下記の制限があります。
・クイック設定 Web に接続できない。
・親機に有線で接続された端末に接続できない。
・親機に他のネットワーク名（SSID）で Wi-Fi 接続された端末に接続できない。
なお、ゲスト SSID の場合は、制限を解除することができます。いったん有線で親機とパソコンを接続してクイック設定 Web を表示し、「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［Wi-Fi 詳細設定］の［対象ネットワークを選択］でゲスト SSID を選択して、[Wi-Fi 機能設定］の［ネットワーク分離機能］で［使用する］のチェックを外してください。（機能詳細ガイド）

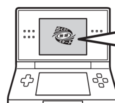
3-2　*Wi-Fi 対応のゲーム機から接続する*

本商品に Wi-Fi 対応のゲーム機を接続することができます。

●らくらく無線スタートでの設定

らくらく無線スタートに対応したゲーム機の場合は、らくらく無線スタートで簡単に Wi-Fi 接続設定ができます。

＜らくらく無線スタートで設定できるゲーム機の例＞



※図は一例です。

- Wii、Wii U
- ニンテンドー DS（ニンテンドー DS Lite 含む）
- ニンテンドー DSi（ニンテンドー DSi LL 含む）
- ニンテンドー 3DS（ニンテンドー 3DS LL 含む）
- 「プレイステーション 3」
- PSP® 「プレイステーション・ポータブル」
- PlayStation® Vita

設定方法はゲーム機の取扱説明書などやゲーム機の接続設定内にある マークから設定してください。

※ 添付 CD-ROM でも設定手順をご案内していますので、参照してください。（メニュー画面から［MANUAL］をクリックしてください。）

ゲーム機の設定方法やらくらく無線スタート対応機種の最新情報については、

AtermStation －「サポートデスク」をご確認ください。

●手動設定

らくらく無線スタートに対応していないゲーム機は、手動で設定します。

親機側面に記載されている Wi-Fi 設定内容をゲーム機側に設定してください。設定方法については、各ゲーム機の取扱説明書などを参照してください。

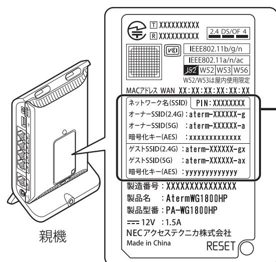
＜ Wi-Fi 接続できるゲーム機の例＞

- Xbox 360 など

ゲーム機の取扱説明書などにしたがって Wi-Fi 機能を有効にしたら、接続したい親機のネットワーク名（SSID）を選択して接続し、親機の暗号化キーを入力してください。

※設定の際に画面に出てくる「セキュリティーキー」、「パスフレーズ」、「ネットワークキー」、「パスワード」とは、暗号化キーのことです。

※ WEP にのみ対応しているゲーム機の場合は、P3-3 を参照して、WEP 専用 SSID に手動で接続してください。



※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz・5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。



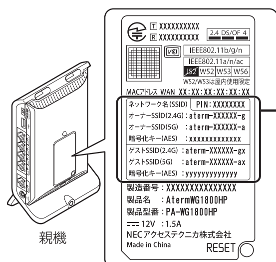
お知らせ

●ゲーム機のブラウザでクイック設定 Web を表示させる場合、「WEP 専用 SSID」に Wi-Fi 接続していると（※）、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能（☛ ＜機能編＞ P1-8）が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で親機とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。設定が終わったら、再度 Wi-Fi 接続してください。

（※）ニンテンドー DS、らくらく無線スタートで設定した PSP®「プレイステーション・ポータブル」の場合など。

3-3 iPad/iPhone/iPod touch から接続する

本商品に Wi-Fi で iPad/iPhone/iPod touch を接続することができます。
親機側面に記載されている Wi-Fi 設定を iPad/iPhone/iPod touch 側に設定してください。
設定方法については、iPad/iPhone/iPod touch の取扱説明書などを参照してください。



工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容(2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

下記は設定方法の概要です。
※ 添付 CD-ROM でも設定手順をご案内していますので、参照してください。（メニュー画面から［MANUAL］をクリックしてください。）

1 **親機側面に記載されているネットワーク名（SSID）と暗号化キーをあらかじめ控えておく**
暗号化キーを変更している場合は、変更後の暗号化キーになります。

2 **「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする**

3 **設定メニューの「Wi-Fi」をタップする**

4 **「Wi-Fi」ボタンが「オフ」になっている場合は、ボタンをタップして「オン」にする**

5 **ネットワークの一覧が表示されるので、手順 1 で確認したネットワーク名（SSID）をタップする**

6 **「パスワード」に手順 1 で確認した暗号化キーを入力し、「Join」ボタンをタップする**
本商品の暗号化キーの初期値は小文字です。数字を入力するときは、「.?123」ボタンをタップすると、数字のキーボードに切り替わります。

7 **設定が完了し、画面上部のステータスバーに Wi-Fi アイコンが表示される**

例


 お知らせ

●親機で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」を設定している場合は、手順 5 で「その他」を選択してネットワーク名（SSID）を直接入力し、「セキュリティ」をタップします。「その他」をタップしたあと、手順 6 へ進みます。
ネットワークの一覧から選択していったん接続が完了したあとに、親機で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」を有効にすると、iPad/iPhone/iPod touch を次に起動した際に接続できなくなりますのでご注意ください。その場合は、「その他」からネットワーク名（SSID）を直接入力して再度設定を行ってください。

●親機で「MAC アドレスフィルタリング」を設定している場合は、いったん解除してから接続してください。
接続が完了したあとに、iPad/iPhone/iPod touch の MAC アドレスを登録して有効にしてください。

●設定手順は、iPad/iPhone/iPod touch の OS バージョンにより変更される場合があります。

3-4 スマートフォン・タブレット端末から QR コード表示機能を利用して接続する

スマートフォンやタブレット端末の場合、専用アプリ「Atermらくらく QR スタート」をご利用いただくと、設定用の QR コードを読み取るだけで、本商品へ簡単に Wi-Fi 接続することができます。

本商品では、その際に必要な設定用の QR コードを、クイック設定 Web から表示することができます。（クイック設定 Web で Wi-Fi 設定内容を変更した場合も、変更した内容の QR コードを表示できます。）
下記の手順で、設定用 QR コードを表示し、スマートフォン・タブレット端末から Wi-Fi 接続してください。

設定用 QR コードを表示する

1 QR コードを表示したいパソコンで、クイック設定 Web を起動する (☛P2-5)

※パソコンは、本商品に接続してインターネット通信ができている状態でご使用ください。

2 画面左のメニューにある［設定用 QR コードを表示］をクリックする

設定用 QR コードを作成する Web サイトにリンクします。



3 画面にしたがって、設定用 QR コードを作成・表示する

スマートフォン・タブレット端末から Wi-Fi 接続する

4 **スマートフォン・タブレット端末で、専用アプリ「Atermらくらく QR スタート」を起動する**

※専用アプリ「Atermらくらく QR スタート」は、
　右記 URL からダウンロードしてください。　　　　http://qr.aterm.jp

※起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。

5 **カメラビュー画面で、手順 3 で表示された設定用 QR コードを読み取る**

※カメラビュー内の読み取り範囲内に QR コードを表示させてください。自動的に QR コードを読み取ります。

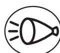
6 **Wi-Fi 設定内容が表示されたら、[設定適用] をタップ（またはクリック）する**

※本商品とご利用の端末両方が 2.4GHz/5GHz に対応している場合は、優先的に 5GHz に接続します。（5GHz を利用できない場合は、2.4GHz に接続します。）

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。
（iOS 端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。）

なお、詳細は、「Atermらくらく QR スタート」の Web サイト（下記）を参照してください。

- **パソコンの場合**
  AtermStation の「トピックス」より、[QR コードを読むだけ！ Atermらくらく QR スタート] を選択してください。
- **スマートフォン・タブレット端末の場合**
  http://qr.aterm.jp

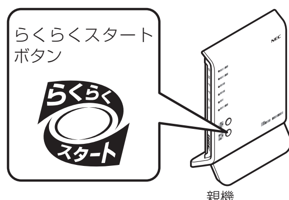

お知らせ

●専用アプリ「Atermらくらく QR スタート」は、インターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）機能およびカメラ機能に対応しているスマートフォン・タブレット端末でご利用いただけます。利用可能な端末の最新情報は、「Atermらくらく QRスタート」の Web サイト（上記）でご確認ください。2013 年 6 月現在では、Android 端末（対応 OS：Android 4.2/4.1/4.0/3.2/3.1/3.0/2.3）および iOS 端末（対応 OS：iOS 6.1/6.0/5.1/5.0/4.3/4.2/4.1）でのご利用となります。
なお、本アプリは無料です。ただしインターネット接続（3G 通信や LTE 通信など）のパケット通信料はお客様ご負担となります。

3-5 パソコンなどから Wi-Fi を簡単に設定する

らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX を使用して Wi-Fi 設定する

らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX とは、親機にあるらくらくスタートボタンの操作で、Wi-Fi の接続設定（SSID・暗号化キーなどの設定）を簡単に行える機能です。（☛「つなぎかたガイド」）



親機に Wi-Fi セキュリティ機能（☛ ＜機能編＞ P1-2）の MAC アドレスフィルタリング、ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）が設定されている場合においても設定が可能です。

本商品は、らくらく無線スタートに対応した Aterm シリーズの子機（※1）や、無線 LAN 内蔵パソコン（※2）からのらくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX による接続設定に対応しています。
設定方法は、子機に添付の取扱説明書などを参照してください。なお、無線 LAN 内蔵パソコン（※2）の場合は「つなぎかたガイド」を、子機 WG1800HP/WG1400HP の場合は P3-42 を参照してください。

（※ 1）WL450NU-AG、WL300NU-GS、WL300NU-AG、WL300NE-AG で対応。（2013 年 6 月現在）
らくらく無線スタートに対応した Aterm シリーズの子機についての最新情報は、AtermStation の「サポートデスク」－「動作検証情報」でご確認ください。なお、対応 OS は各製品情報ページの仕様をご覧ください。

（※ 2）Windows Vista または Windows 8/7/XP（SP3）、Mac OS X v10.5/v10.6 の日本語版かつ Intel 製 CPU 搭載のパソコンに対応。（OS X v10.7 以降ではご利用になれません。）
かつ各 OS のワイヤレスネットワーク接続で Wi-Fi 設定ができる環境に限られます。

 お知らせ

- ●らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX は、添付の CD-ROM に収録されています。ご利用のパソコンに CD-ROM ドライブがない場合は、P4-5 を参照してください。
- ●工場出荷時の状態でらくらく無線スタートを行った場合は、2.4GHz で接続します。（ただし、子機 WG1800HP/WG1400HP、子機 WR9500N、WL300NE-AG の場合は、5GHz で接続します。）

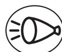
WPS 機能を使用して Wi-Fi 設定する

親機は、WPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応した Wi-Fi の自動設定を行うことができます。
設定するには、子機側も WPS に対応している必要があります。

※ WPS とは、Wi-Fi Alliance が策定した Wi-Fi の接続設定を簡単に行うための規格です。
※ 本機能では、わかりやすくするために「らくらくスタートボタン」を「らくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）」と呼びます。

設定には、以下の方法があります。

- **らくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）による設定（☛P3-13）**
- **PIN 方式による設定**
  →親機の Wi-Fi 設定内容を子機側に設定する場合（☛P3-14）
  →子機側の Wi-Fi 設定内容を親機に設定する場合（☛P3-16）


お知らせ

- 親機で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」が「使用する」になっていると、WPS 機能での設定に失敗します。親機側の設定を確認してください。
- WPS 機能での設定中は他の Wi-Fi 接続はいったん切断されることがあります。
- 親機では、WPS 機能での設定の際、2.4GHz または 5GHz のどちらにも接続することができます。

らくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）による設定

親機側面にあるらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を押すことで、WPS 機能を起動させることができます。設定方法は下記のとおりです。

※設定の際は、親機と子機は近くに置いた状態で設定してください。（目安：1m 程度）

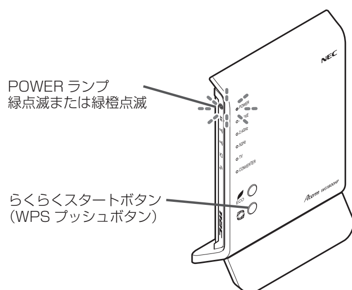

お知らせ

- 親機で「MAC アドレスフィルタリング」が「使用する」になっている場合、子機の MAC アドレスが登録されていないと、子機によっては WPS 機能で設定できません。親機側の設定内容を確認してください。
- 親機で「WPS 設定」の「PIN 方式」を「使用しない」に設定している場合、Windows Vista、Windows8/7 でこの設定を行う際は、必ず、先に親機のらくらくスタートボタンを押してから、Windows 上に表示されるネットワーク名（SSID）を選択してください。

1　子機の WPS 機能を起動する

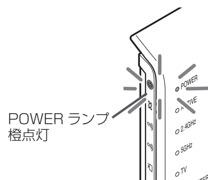
※起動方法は、子機に添付の取扱説明書などを参照してください。

2　親機側面のらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を押し、POWER ランプが緑点滅または緑橙点滅したら放す



3　親機の POWER ランプが橙点灯することを確認する

※ POWER ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。





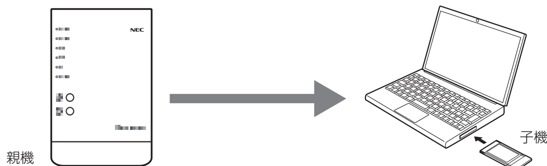
失敗した場合は、POWER ランプが約 10 秒間赤点滅します。
再度手順 1 からやり直しても失敗する場合は、子機の取扱説明書などを参照して、親機のネットワーク名（SSID）と暗号化キーを設定してください。
※ 親機のネットワーク名（SSID）と暗号化キーは、親機の側面のラベルを参照してください。

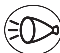
PIN 方式による設定

親機の Wi-Fi 設定内容を子機側に設定する場合

PIN 方式を使って、親機の設定内容を子機側に設定します。

※ご利用になる子機のドライバや設定ツールが必要な場合は、インストールを済ませておいてください。




お知らせ

●親機で「MAC アドレスフィルタリング」が「使用する」になっている場合、子機の MAC アドレスが登録されていないと、子機によっては WPS 機能で設定できません。親機側の設定を確認してください。

1. **子機を接続したパソコンでクイック設定 Web を起動する場合は、いったん ETHERNET ケーブルでパソコンと親機を接続する**
   ※他のパソコンでクイック設定 Web を起動する場合は、手順 2 に進みます。
2. **クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）**
3. **「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［WPS 設定］を選択する**
4. **［PIN 方式］の［使用する］にチェックする**
5. **［WPS の状態］の［Configured］にチェックを入れる**



6 ［子機の PIN コード］に子機の PIN コードを入力する

※子機の PIN コードは、子機に添付の取扱説明書などを参照してください。



7 ［WPS（PIN 方式）］をクリックする



8 ［OK］をクリックする

※親機の POWER ランプが緑橙点滅します。

9 子機を接続したパソコンで上記の設定をした場合は、パソコンから ETHERNET ケーブルを取り外して、10 秒待つ

※他のパソコンで設定した場合は、手順 10 に進みます。

10 子機側で WPS 機能を起動する

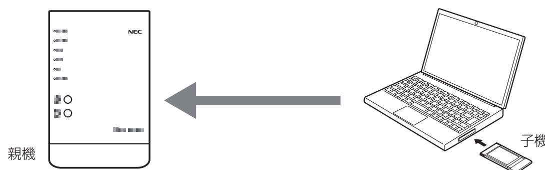
※起動方法については、子機に添付の取扱説明書などを参照してください。

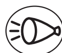
※Wi-Fi 設定が完了すると、親機の POWER ランプが橙点灯（約 10 秒間）します。

子機側の Wi-Fi 設定内容を親機に設定する場合

PIN 方式を使って、子機側の設定内容を親機に設定します。
この方法だと、親機の Wi-Fi 設定内容が変更になるため、他の子機の Wi-Fi 接続はすべて外れてしまいますので、接続が外れた子機は、他の方法を使って Wi-Fi 接続し直してください。

※ご利用になる子機のドライバや設定ツールが必要な場合は、インストールを済ませておいてください。




お知らせ

●親機で「MAC アドレスフィルタリング」が「使用する」になっている場合、子機の MAC アドレスが登録されていないと、WPS 機能での設定に失敗します。親機側の設定を確認してください。

1 **子機を接続したパソコンでクイック設定 Web を起動する場合は、いったん ETHERNET ケーブルでパソコンと親機を接続する**

※他のパソコンでクイック設定 Web を起動する場合は、手順 2 に進みます。

2 **クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）**

3 **Windows 8/7 の場合は、「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［Wi-Fi 詳細設定］を選択して、［対象ネットワークを選択］でオーナー SSID を選択し、暗号化モードを［暗号化無効］に設定して、［設定］をクリックする**

※Windows 8/7 以外の場合は、手順 4 に進みます。

4 **「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［WPS 設定］を選択する**

5 **［PIN 方式］の［使用する］にチェックする**

6 ［WPS の状態］の［Configured］のチェックを外す



7 ［親機の PIN コード］を確認する



8 ［設定］をクリックし、［保存］をクリックする

9 子機を接続したパソコンで上記の設定をした場合は、パソコンから ETHERNET ケーブルを取り外して、10 秒待つ

※他のパソコンで設定した場合は、手順 10 に進みます。

10 子機側に親機の PIN コードを入力し、WPS 機能を起動する

Wi-Fi 設定が開始されると、親機の POWER ランプが緑橙点滅し、Wi-Fi 設定が完了すると、橙点灯（約 10 秒間）します。

※PIN コードの入力画面の表示方法および WPS の起動方法については、子機に添付の取扱説明書などを参照してください。

※Windows 8/7 の無線 LAN 内蔵パソコンをご利用の場合は、通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックし、接続するネットワーク名（SSID）をクリックして「自動的に接続する」のチェックを入れ、[接続] をクリックしたあと、親機の PIN コードなどの情報を入力して、WPS 機能を起動してください。



親機の PIN コードを 10 回間違えると、ロック状態になり WPS 設定ができません。ロック状態を解除するには、親機のクイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［WPS 設定］－［親機の PIN コード］で［ロック解除］をクリックするか、親機を再起動してください。

3-6 Windows Vista および Windows 8/7/XP を「ワイヤレスネットワーク接続」で手動で設定する

無線 LAN 内蔵パソコンが Windows Vista および Windows 8/7/XP の場合は、内蔵されている「ワイヤレスネットワーク接続」で Wi-Fi 設定を行うことができます。

無線 LAN 内蔵パソコンの取扱説明書などにしたがって無線（ワイヤレス）機能を有効にし、次の手順で設定してください。

① 設定する

「ワイヤレスネットワーク接続」の接続画面で親機のネットワーク名（SSID）を選択して接続し、キー・パスワードに親機の暗号化キー（大文字、小文字そのまま）を入力してください。設定手順は下記を参照してください。

・Windows 8 の場合（☛P3-19）
・Windows 7 の場合（☛P3-25）
・Windows Vista の場合（☛P3-31）
・Windows XP（SP3）の場合（☛P3-37）

② 親機との通信状態を確認する（☛P3-41）

Windows 8 の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

1 ［スタート］画面で［デスクトップ］を選択する

2 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

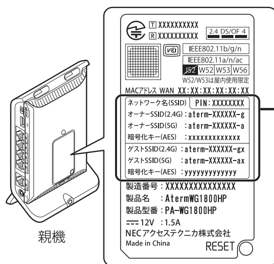
3 接続する親機のネットワーク名（SSID）にカーソルを合わせ、セキュリティについての表示を確認する



・セキュリティが設定されている場合（「WPA-PSK」など）
→＜親機に暗号化が設定されている場合＞（☛P3-20）へ

・「セキュリティで保護されていない」と表示されている場合
→＜親機に暗号化が設定されていない場合＞（☛P3-21）へ

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、親機の側面に記載されています。



工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

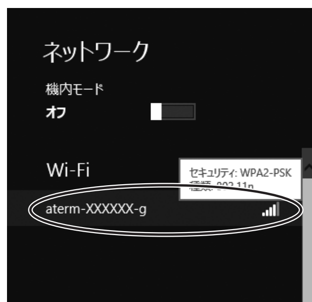
側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

※接続する親機のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、「手動で設定する場合」（☛P3-22）へ進みます。

<親機に暗号化が設定されている場合>

4 接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックする



5 ［接続］をクリックする

※接続に失敗した場合は、［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

① 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

② 接続するネットワーク名（SSID）を右クリックして［この接続を削除する］をクリックする

上記の手順が完了したら、手順1（☛P3-19）から接続し直してください。



6 親機の暗号化キーを入力して、［次へ］をクリックする

※PCの共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。

※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-19）



➡ 親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

＜親機に暗号化が設定されていない場合＞

4 接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックする



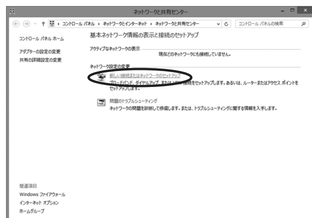
5 ［接続］をクリックする



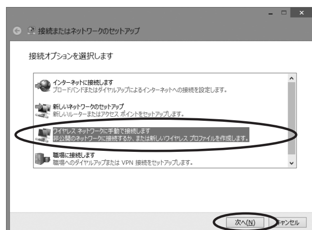
親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

●手動で設定する場合

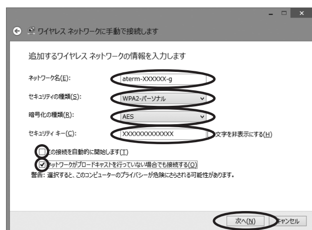
1 **通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、［ネットワークと共有センターを開く］－［新しい接続またはネットワークのセットアップ］をクリックする**



2 **［ワイヤレスネットワークに手動で接続します］を選択し、［次へ］をクリックする**



3 **表示される画面に合わせて暗号化の設定を行う**



※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-19）

①［ネットワーク名］で親機のネットワーク名（SSID）を入力する

②［セキュリティの種類］で［WPA-パーソナル］または［WPA2-パーソナル］を選択する

③［暗号化の種類］で［TKIP］または［AES］を選択する

④［セキュリティ キー］に親機の暗号化キーを入力する

※暗号化キーは半角で、8～63 桁の英数記号または、64 桁の 16 進数で入力します。

※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8～63 桁の場合】英数記号（0～9、a～z、A～Z、下記の記号）

!	%	)	-	;	@	^	|
”	&	*	.	<	[	_	}
#	’	+	/	=	\	`	~
$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

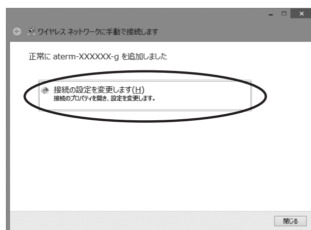
【64 桁の場合】16 進数（0～9、a～f、A～F）

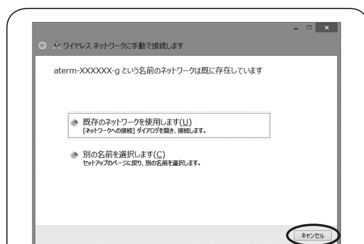
⑤［この接続を自動的に開始します］のチェックを外す

⑥親機で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を設定している場合は、［ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する］にチェックを入れる

⑦［次へ］をクリックする

4 ［接続の設定を変更します］をクリックする





上の画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

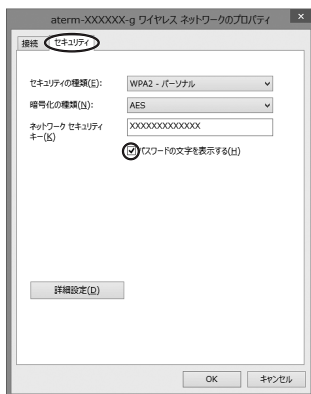
①通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

②接続するネットワーク名（SSID）を右クリックして［この接続を削除する］をクリックする

上記の手順が完了したら、P3-22の手順1から接続し直してください。

5 ［セキュリティ］タブをクリックして設定内容を確認する

※［パスワードの文字を表示する］にチェックを入れると、パスワードが確認できます。



6 ［OK］をクリックする

7 ［閉じる］をクリックする

（次ページに続く）

8 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックして、親機のネットワーク名（SSID）を選択し、［接続］をクリックする



以上で親機との Wi-Fi 設定は完了です。



親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

Windows 7 の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

1 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

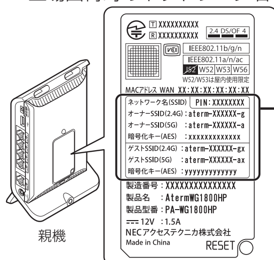
※ [スタート]（Windows のロゴボタン）－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］－［ネットワークに接続］をクリックする方法もあります。

2 接続する親機のネットワーク名(SSID)にカーソルを合わせ、「セキュリティの種類」の表示を確認する



- セキュリティが設定されている場合（「WPA-PSK」など）
  →＜親機に暗号化が設定されている場合＞（☛P3-26）へ
- 「セキュリティの設定が無効」と表示されている場合
  →＜親機に暗号化が設定されていない場合＞（☛P3-27）へ

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、親機の側面に記載されています。



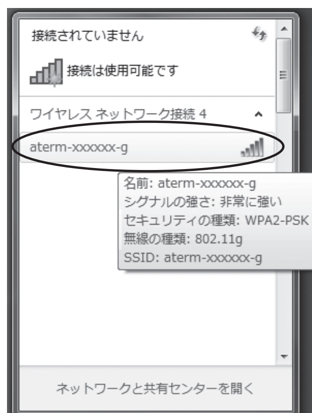
側面ラベルの「ネットワーク名（SSID)」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

※接続する親機のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、［ネットワークと共有センターを開く］－［新しい接続またはネットワークのセットアップ］をクリックして「手動で設定する場合」（☛P3-28）の手順 2 へ進みます。

＜親機に暗号化が設定されている場合＞

3 **接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックする**



4 **［接続］をクリックする**

※接続に失敗した場合は、［閉じる］または［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

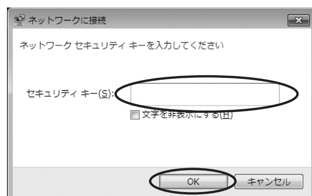
① ［ネットワークと共有センターを開く］－［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする
② 接続するネットワーク名（SSID）を選択して右クリックし、［ネットワークの削除］をクリックする
③ ［はい］をクリックする
④ ［ワイヤレスネットワークの管理］の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、手順1（☛P3-25）から接続し直してください。



5 **親機の暗号化キーを入力して、［OK］をクリックする**

※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-25）

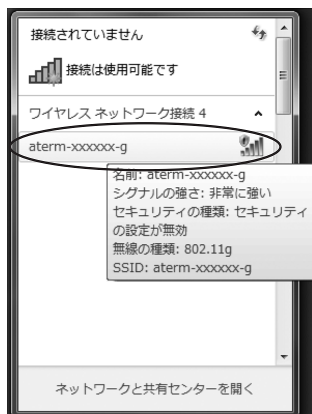




親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

＜親機に暗号化が設定されていない場合＞

3 接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックする



4 ［接続］をクリックする



親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

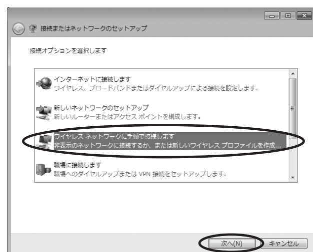
3 Wi-Fiを設定する

●手動で設定する場合

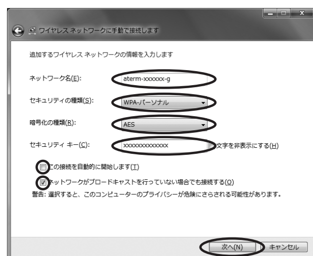
1 **通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］－［新しい接続またはネットワークのセットアップ］をクリックする**

※［スタート］（Windows のロゴボタン）－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］－［新しい接続またはネットワークのセットアップ］をクリックする方法もあります。

2 **［ワイヤレスネットワークに手動で接続します］を選択し、［次へ］をクリックする**



3 **表示される画面に合わせて暗号化の設定を行う**



※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-25）

①［ネットワーク名］で親機のネットワーク名（SSID）を入力する

②［セキュリティの種類］で［WPA- パーソナル］または［WPA2- パーソナル］を選択する

③［暗号化の種類］で［TKIP］または［AES］を選択する

④［セキュリティ キー］に親機の暗号化キーを入力する

※暗号化キーは半角で、8 ～ 63 桁の英数記号または、64 桁の 16 進数で入力します。

※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8 ～ 63 桁の場合】英数記号（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z、下記の記号）

<table>
<tr><td>!</td><td>%</td><td>)</td><td>-</td><td>;</td><td>@</td><td>^</td><td>|</td></tr>
<tr><td>”</td><td>&</td><td>*</td><td>.</td><td><</td><td>[</td><td>_</td><td>}</td></tr>
<tr><td>#</td><td>’</td><td>+</td><td>/</td><td>=</td><td>\</td><td>`</td><td>~</td></tr>
<tr><td>$</td><td>(</td><td>,</td><td>:</td><td>></td><td>]</td><td>{</td><td></td></tr>
</table>

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

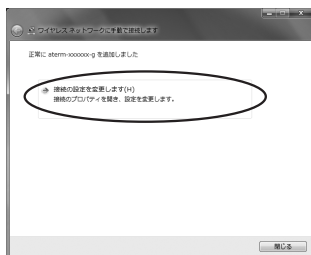
【64 桁の場合】16 進数（0 ～ 9、a ～ f、A ～ F）

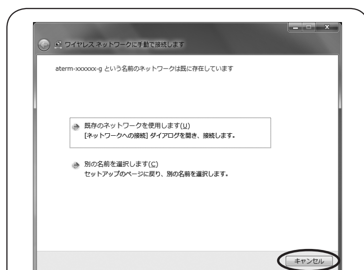
⑤［この接続を自動的に開始します］のチェックを外す

⑥親機で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を設定している場合は、［ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する］にチェックを入れる

⑦［次へ］をクリックする

4 ［接続の設定を変更します］をクリックする





上の画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

①［ネットワークと共有センターを開く］－［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする
②接続するネットワーク名（SSID）をクリックして右クリックし、［ネットワークの削除］をクリックする
③［はい］をクリックする
④［ワイヤレスネットワークの管理］の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、P3-28の手順1から接続し直してください。

5 ［セキュリティ］タブをクリックして設定内容を確認する

※［パスワードの文字を表示する］にチェックを入れると、パスワードが確認できます。



6 ［OK］をクリックする

（次ページに続く）

7 [閉じる] をクリックする

8 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックして、親機のネットワーク名（SSID）を選択し、[接続] をクリックする



以上で親機との Wi-Fi 設定は完了です。


親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」(☛P3-41)で確認してください。

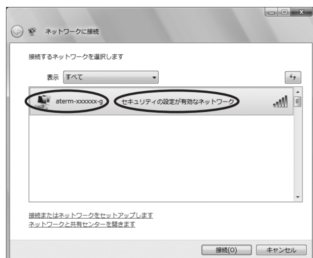
Windows Vista の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

1 ［スタート］（Windows のロゴボタン）ー［ネットワーク］ー［ネットワークと共有センター］ー［ネットワークに接続］をクリックする

※通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックして［ネットワークに接続］をクリックする方法もあります。

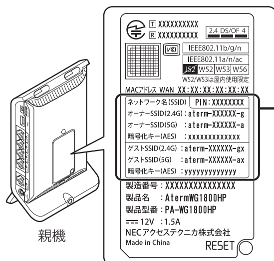
2 接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックし、セキュリティの設定についての表示を確認する



・「セキュリティの設定が有効なネットワーク」と表示されている場合
　→＜親機に暗号化が設定されている場合＞（☛P3-32）へ

・「セキュリティの設定が有効でないネットワーク」と表示されている場合
　→＜親機に暗号化が設定されていない場合＞（☛P3-33）へ

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、親機の側面に記載されています。



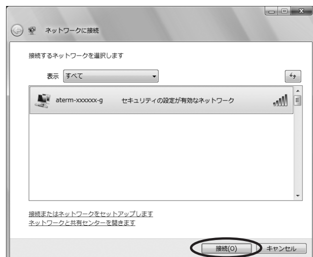
側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

※接続する親機のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、［接続またはネットワークをセットアップします］をクリックして「手動で設定する場合」（☛P3-34）の手順 2 へ進みます。

<親機に暗号化が設定されている場合>

3 **[接続] をクリックする**

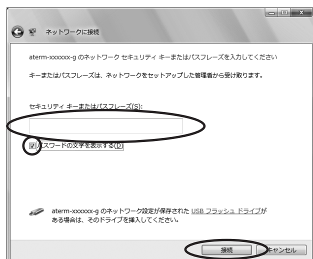


※接続に失敗した場合は、[閉じる] をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

① [ネットワークと共有センター] − [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックする
② 接続するネットワーク名 (SSID) を選択して右クリックし、[ネットワークの削除] をクリックする
③ [OK] をクリックする
④ [ワイヤレスネットワークの管理] の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、手順1(☛P3-31)から接続し直してください。

4 **親機の暗号化キーを入力して、[接続] をクリックする**

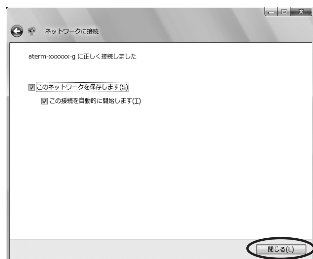


※「パスワードの文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が表示できます。
※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。(☛P3-31)



「アクセスポイントの構成ボタンを押してください」と表示された場合は、画面内の「代わりに、ネットワークキーまたはパスフレーズを入力する必要があります」をクリックしてください。

5 **[閉じる] をクリックする**

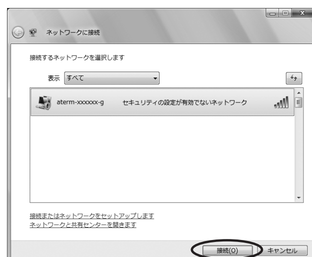




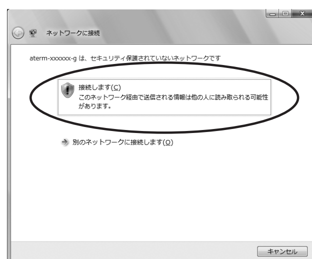
親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」(☛P3-41)で確認してください。

<親機に暗号化が設定されていない場合>

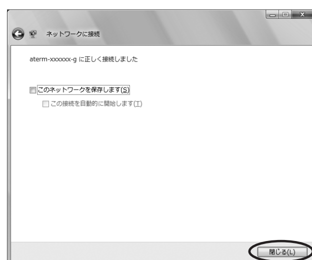
3 ［接続］をクリックする



4 ［接続します］をクリックする



5 ［閉じる］をクリックする



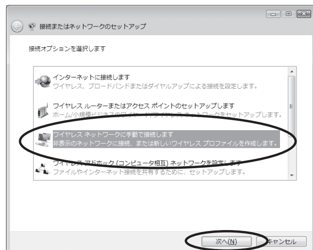
親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」(☛P3-41)で確認してください。

●手動で設定する場合

1 ［スタート］（Windows のロゴボタン）ー［ネットワーク］ー［ネットワークと共有センター］ー［接続またはネットワークのセットアップ］をクリックする

※通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックして［ネットワークと共有センター］ー［接続またはネットワークのセットアップ］をクリックする方法もあります。

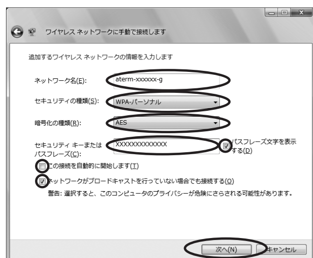
2 ［ワイヤレスネットワークに手動で接続します］を選択し、［次へ］をクリックする



3 表示される画面に合わせて暗号化の設定を行う

※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-31）

①［ネットワーク名］で親機のネットワーク名（SSID）を入力する
②［セキュリティの種類］で［WPA-パーソナル］または［WPA2-パーソナル］を選択する
③［暗号化の種類］で［TKIP］または［AES］を選択する



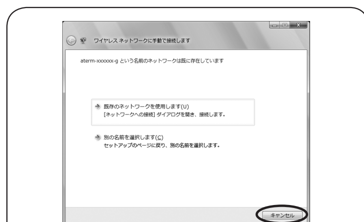
④［セキュリティ キーまたはパスフレーズ］に親機の暗号化キーを入力する
※［パスフレーズ文字を表示する］にチェックを入れると、入力文字が表示できます。
※暗号化キーは半角で、8 ～ 63 桁の英数記号または、64 桁の 16 進数で入力します。
※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。
【8 ～ 63 桁の場合】英数記号（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z、下記の記号）

!	%	)	-	;	@	^	|
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックスラッシュ）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

【64 桁の場合】16 進数（0 ～ 9、a ～ f、A ～ F）
⑤［この接続を自動的に開始します］のチェックを外す
⑥親機で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を設定している場合は、［ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する］にチェックを入れる
⑦［次へ］をクリックする

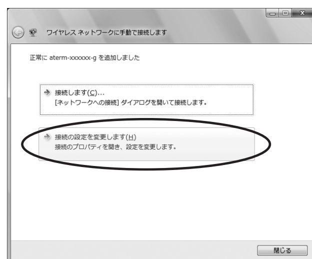
4 ［接続の設定を変更します］をクリックする



上の画面が表示された場合は、［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

①［ネットワークと共有センター］－［ワイヤレスネットワークの管理］をクリックする
②接続するネットワーク名（SSID）を選択して右クリックし、［ネットワークの削除］をクリックする
③［OK］をクリックする
④［ワイヤレスネットワークの管理］の画面を閉じる

上記の手順が完了したら、P3-34の手順1から接続し直してください。



5 ［セキュリティ］タブをクリックして設定内容を確認する

※［パスワードの文字を表示する］にチェックを入れると、入力文字が表示できます。



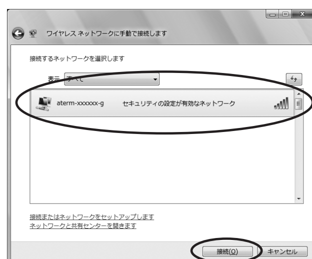
6 ［OK］をクリックする

7 ［接続します］をクリックする

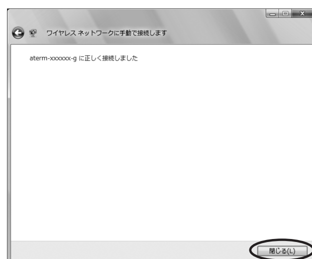
（次ページに続く）

3　Wi-Fiを設定する

8 親機のネットワーク名（SSID）を選択し、［接続］をクリックする



9 ［閉じる］をクリックする



以上で親機との Wi-Fi 設定は完了です。



親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

Windows XP（SP3）の場合

無線 LAN 内蔵パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にしてから、下記の手順で設定してください。

1　パソコンの画面右下の通知領域に表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックし、［利用できるワイヤレスネットワークの表示］をクリックする

2　接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックし、セキュリティの設定についての表示を確認する

- 「セキュリティの設定が有効なワイヤレスネットワーク」と表示されている場合
  →＜親機に暗号化が設定されている場合＞（☛P3-38）へ
- 「セキュリティで保護されていないワイヤレスネットワーク」と表示されている場合
  →＜親機に暗号化が設定されていない場合＞（☛P3-38）へ

※工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、親機の側面に記載されています。

工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

親機

側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

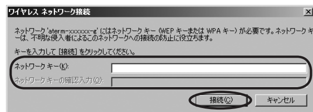
※接続する親機のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、［詳細設定の変更］をクリックして、「手動で設定する場合」の手順 3（☛P3-39）へ進みます。

＜親機に暗号化が設定されている場合＞

3 ［接続］をクリックする

4 ［ネットワークキー］に暗号化キーを入力して［接続］をクリックする

※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-37）



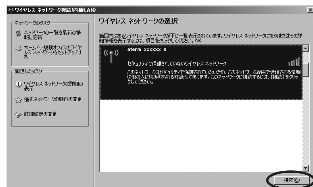
5 パソコンの画面右下の通知領域（タスクトレイ）で正しく接続されたことを確認する



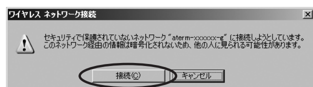
親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

＜親機に暗号化が設定されていない場合＞

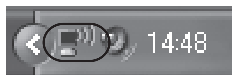
3 ［接続］をクリックする



4 次の画面が表示された場合は、［接続］をクリックする



5 パソコンの画面右下の通知領域（タスクトレイ）で正しく接続されたことを確認する

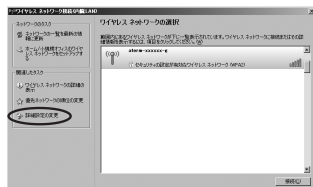


親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」（☛P3-41）で確認してください。

●手動で設定する場合

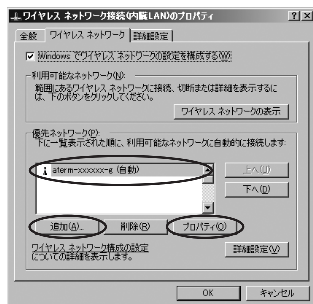
1 パソコンの画面右下の通知領域に表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックし、［利用できるワイヤレスネットワークの表示］をクリックする

2 ［詳細設定の変更］をクリックする



3 ［ワイヤレスネットワーク］タブをクリックし、接続する親機のネットワーク名（SSID）をクリックして、［プロパティ］をクリックする

※ネットワーク名（SSID）が表示されていない場合は、［追加］をクリックする



4 表示される画面に合わせて暗号化の設定を行う

※工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に記載されています。（☛P3-37）

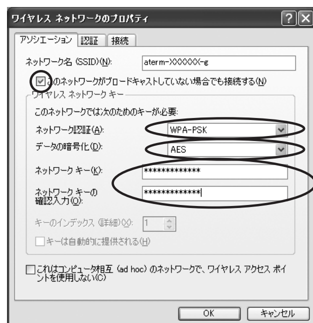
①［ネットワーク認証］で［WPA-PSK］または［WPA2-PSK］を選択する

※［WPA2-PSK］は、「WPA2-PSK」に対応した子機でのみ選択できます。

②［データの暗号化］で［TKIP］または［AES］を選択する

③［ネットワークキー］を入力し、同じものを［ネットワークキーの確認入力］に再入力する

※暗号化キーは半角で、8～63桁の英数記号または、64桁の16進数で入力します。



（次ページに続く）

※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。(半角で入力します。)
【8 ～ 63 桁の場合】英数記号(0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z、下記の記号)

<table>
<tr><td>!</td><td>%</td><td>)</td><td>-</td><td>;</td><td>@</td><td>^</td><td>|</td></tr>
<tr><td>”</td><td>&</td><td>*</td><td>.</td><td><</td><td>[</td><td>_</td><td>}</td></tr>
<tr><td>#</td><td>’</td><td>+</td><td>/</td><td>=</td><td>\</td><td>`</td><td>~</td></tr>
<tr><td>$</td><td>(</td><td>,</td><td>:</td><td>></td><td>]</td><td>{</td><td></td></tr>
</table>

※「\」(バックスラッシュ)はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

【64 桁の場合】16 進数(0 ～ 9、a ～ f、A ～ F)
④親機で ESS-ID ステルス機能(SSID の隠蔽)を設定している場合は、[このネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する]にチェックを入れる
⑤[OK]をクリックする

5 [OK]をクリックする



親機との通信状態は、「親機との通信状態を確認するには」(☛P3-41)で確認してください。

親機との通信状態を確認するには

次の手順で通信状態を確認できます。

1　通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックする

※ Windows 7の場合は、通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］をクリックします。

※ Windows Vistaの場合は、［スタート］（Windowsのロゴボタン）－［ネットワーク］－［ネットワークと共有センター］をクリックします。

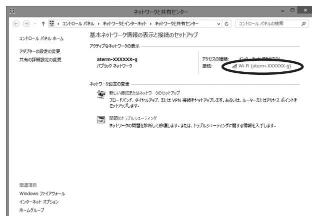
※ Windows XPの場合は、通知領域（タスクトレイ）に表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックします。

2　［Wi-Fi］をクリックする

※ Windows 7の場合は、［ワイヤレスネットワーク接続］をクリックします。

※ Windows Vistaの場合は、「状態の表示」をクリックします。

※ Windows XPの場合は、［状態］をクリックし、［全般］タブをクリックします。



※画面はWindows 8の場合の例です。

3　Wi-Fi設定が正しく行われていることを確認する

・［状態］が「有効」になっていること（Windows XPの場合は、［接続］になっていること）

・［速度］が表示されていること（表示される速度は、接続するWi-Fi動作モードによって異なります。）



※画面はWindows 8の場合の例です。

4　［閉じる］をクリックする

3-7 子機 WG1800HP/WG1400HP を設定する

ここでは、本商品を子機としてご使用になる場合(☛P25、26)の、Wi-Fiの設定方法や子機WG1800HP/WG1400HP の設定項目について説明しています。

イーサネットコンバータセットの場合は、工場出荷時状態ですでに子機 WG1800HP/WG1400HP の Wi-Fi は設定済みです。通常は「つなぎかたガイド」を参照して設置・接続するだけで、ご利用いただくことができます。 再度 Wi-Fi 接続を行う場合や、子機 WG1800HP/WG1400HP の設定内容を変更する場合は、こちらを参照して設定してください。

- ●子機 WG1800HP/WG1400HP をらくらく無線スタートで Wi-Fi 設定する（☛下記）
  - →親機または子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化した場合の Wi-Fi の再設定方法です。
- ●子機WG1800HP/WG1400HPをクイック設定WebでWi-Fi設定する(☛P3-47)
  - →子機 WG1800HP/WG1400HP のみの Wi-Fi 設定をクイック設定 Web で行う場合の設定方法です。
- ●子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web の設定項目について(☛P3-53)
  - →子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web の設定項目について説明しています。

子機 WG1800HP/WG1400HP をらくらく無線スタートで Wi-Fi 設定する

ここでは、親機または子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化して Wi-Fi 設定が初期化された場合の Wi-Fi の再設定方法について説明しています。
設定は、らくらく無線スタートで行います。

! らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意

- ● 親機側に暗号化の設定がされていることが必要です。
  - → 暗号化設定されていないと、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- ● 親機側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合は、エントリを制限数いっぱいに登録しないようにしてください。
  - → 親機側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合、子機 WG1800HP/WG1400HP の MAC アドレスを事前に登録していなくても、らくらく無線スタートでの設定で自動的に登録されますが、制限数いっぱいに登録していると、らくらく無線スタートでの設定はできません。
- ● らくらく無線スタートでの設定中は、親機では Wi-Fi 通信ができませんので、ご注意ください。らくらく無線スタートでの設定完了後、Wi-Fi 通信が可能になります。
- ● らくらく無線スタートでの設定が失敗した場合は、子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化してから（☛P5-12）設定し直してください。
- ● 子機WG1800HP/WG1400HPのDHCPサーバ機能が動作中(☛P3-47)は、らくらく無線スタートでの設定はできません。子機 WG1800HP/WG1400HP を再起動して（☛P3-53)、DHCP サーバ機能を停止してください。
- ● 子機 WG1800HP をご利用の場合、Wi-Fi 高速中継機モードに対応した親機 (※) にらくらく無線スタートで Wi-Fi 接続すると、Wi-Fi 高速中継機モードで動作します。(☛ <機能編> P2-2、「機能詳細ガイド」)

（※）2013 年 6 月現在では、WG1800HP/WG1400HP および WR9500N（ファームウェア：Ver1.0.14 以上）のみ。

TV モード機能をご利用になる場合は

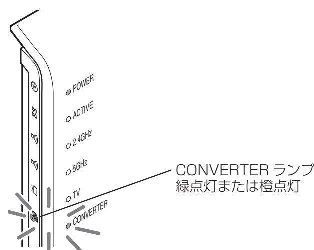
子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web を起動し（☛P3-47）、「詳細設定」で［無線クライアントモード］を「拡張モード」に、［5GHz/2.4GHz 優先接続切替］を「5G」に設定してください。
※ 工場出荷時状態では「拡張モード」「5G」に設定されています。

※本手順では、わかりやすくするために子機 WG1800HP/WG1400HP を 子機 WG1800HP/WG1400HP と表示します。

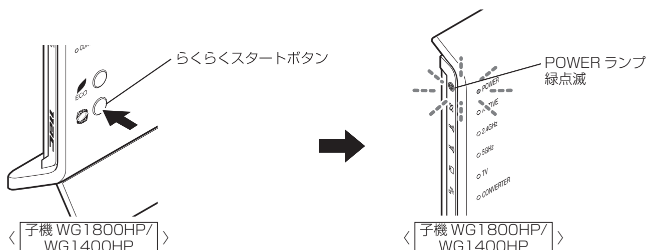
1 子機 WG1800HP/WG1400HP の電源が入っていない場合は、電源を入れてから 40 秒ほど待つ

2 子機 WG1800HP/WG1400HP の CONVERTER ランプが緑点灯または橙点灯していることを確認する

※CONVERTER ランプが消灯している場合は、子機（CONVERTER）モードに設定されていません。P26 を参照して子機（CONVERTER）モードに設定してください。

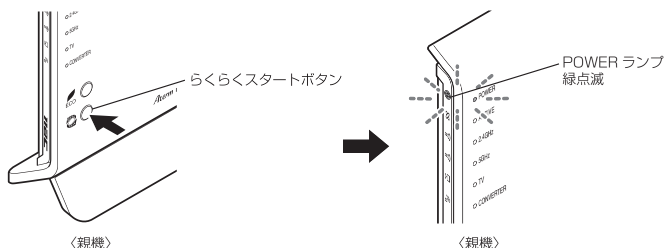


3 子機 WG1800HP/WG1400HP のらくらくスタートボタンを長押しして、POWER ランプが緑点滅になったら放す



（次ページに続く）

4 親機のらくらくスタートボタンを長押しして（約 6 秒）、POWER ランプが緑点滅になったら放す

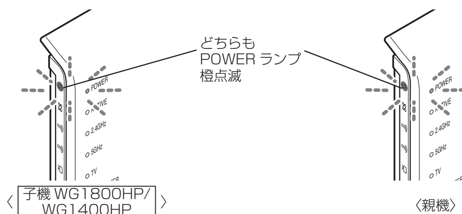


! POWER ランプが緑点滅せず、約 10 秒間赤点灯した場合

らくらく無線スタートに失敗しています。
親機側で、暗号化が設定されていない場合は暗号化を設定し、MAC アドレスフィルタリングのエントリが制限数いっぱいに登録されている場合は登録を 1 個削除してください。親機側の設定が済んだら、子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化（☛P5-12）し、手順 3 から設定し直してください。

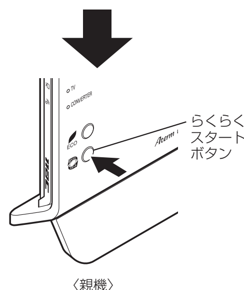
5 しばらく待って、親機と子機 WG1800HP/WG1400HP の POWER ランプ両方が橙点滅に変わったら、もう一度親機のらくらくスタートボタンを長押しして、親機と子機 WG1800HP/WG1400HP の POWER ランプ両方が橙点灯になったらボタンを放す

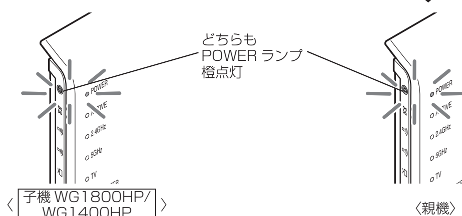
POWER ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。
POWER ランプが赤点灯した場合は（約 10 秒）、設定に失敗しています。子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化(☛P5-12)し、手順3から設定し直してください。



どちらか片方しか POWER ランプが橙点滅しない場合

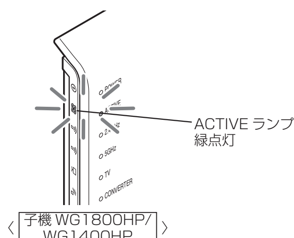
他の親機または子機と設定を行おうとしている場合があります。しばらくして POWER ランプが赤点灯（約 10 秒）したら、子機 WG1800HP/WG1400HP を初期化（☛P5-12）し、手順 3 から設定し直してください。





（次ページに続く）

6 子機 WG1800HP/WG1400HPの ACTIVE ランプが緑点灯することを確認する



親機と Wi-Fi 通信が確立すると、2.4GHz ランプまたは 5GHz ランプで電波状態が確認できます。（☛P30、31）

お願い

●子機 WG1800HP/WG1400HP をらくらく無線スタートで設定後、ACTIVE ランプが点灯しているにもかかわらず子機 WG1800HP/WG1400HP に接続したパソコンからインターネットに接続できない場合は、次の手順で ETHERNET ケーブルを接続し直してください。

①子機 WG1800HP/WG1400HP とパソコンを接続している ETHERNET ケーブルを取り外す

②子機 WG1800HP/WG1400HP の電源を切る

③子機 WG1800HP/WG1400HP とパソコンを ETHERNET ケーブルで接続する

④子機 WG1800HP/WG1400HP の電源を入れる

⑤ ACTIVE ランプが点灯することを確認する



お知らせ

●親機側で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」を有効に設定している場合でも、らくらく無線スタートでの設定をすることができます。

子機 WG1800HP/WG1400HP をクイック設定 Web で Wi-Fi 設定する

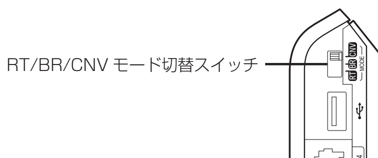
ここでは、子機 WG1800HP/WG1400HP のみの Wi-Fi 設定をクイック設定 Web で行う場合の設定方法を説明しています。

※ 子機 WG1800HP/WG1400HP とパソコンを ETHERNET ケーブルで接続してから設定してください。

クイック設定 Web の起動のしかた

■ DHCP サーバ機能を起動する

1 **子機 WG1800HP/WG1400HP の RT/BR/CNV モード切替スイッチが CNV 側になっていることを確認する**

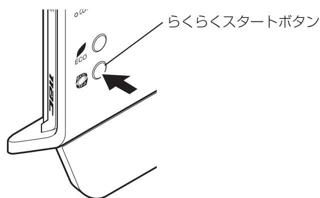


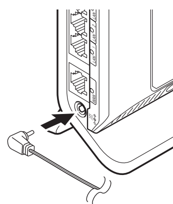
2 **子機 WG1800HP/WG1400HP から AC アダプタのプラグをいったん外し、約 10 秒待つ**

3 **子機 WG1800HP/WG1400HP のらくらくスタートボタンを押しながら、AC アダプタのプラグを接続し、CONVERTER ランプが緑点滅したら、らくらくスタートボタンを放す**

親機との Wi-Fi 接続はいったん切断されます。

子機 WG1800HP/WG1400HP の DHCP サーバが起動します。





3

Wi-Fiを設定する

■クイック設定 Web を起動する

4 パソコンなどを起動する

5 WWW ブラウザを起動し、アドレス欄に子機 WG1800HP/WG1400HP の IP アドレスを入力して、設定画面を開く（工場出荷時は 192.168.1.245 です）

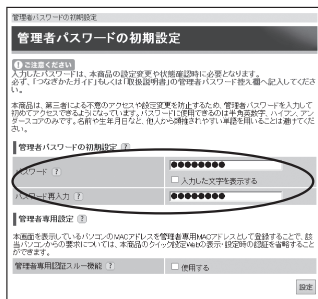
例：http://192.168.1.245/

WWW ブラウザの設定画面が表示されない（☛P4-16）

6 右の画面が表示された場合は、画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する

※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。
※ 親機としてご使用になる場合も子機としてご使用になる場合も、管理者パスワードは共通となります。

●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
忘れた場合は設定画面を開くことができず、初期化してすべての設定を最初からやり直しになります。



管理者パスワード控え欄	

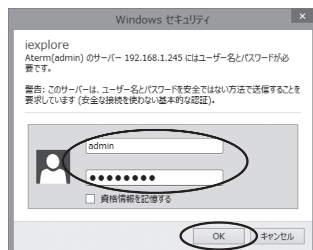
7 手順 6 で控えた管理者パスワードを画面に入力し、［設定］をクリックする

※一度設定すると、次回からは、この画面は出なくなります。

8 「ユーザー名」（上段）に「admin」を、「パスワード」（下段）に手順 6 で控えた管理者パスワードを入力し、［OK］をクリックする

（ユーザ名は、半角小文字で入力してください。）

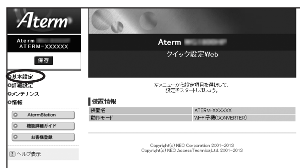
クイック設定 Web が表示されます。



クイック設定 Web で Wi-Fi 設定する

1 **子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web を起動する**
（☛P3-47）

2 **「基本設定」を選択する**

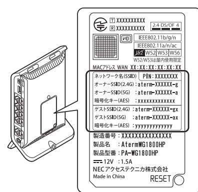


3 **［ネットワーク名（SSID)］に Wi-Fi ネットワーク内で使用するネットワーク名（SSID）を入力する**

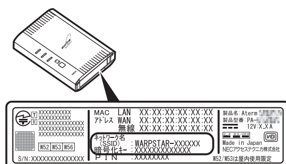
使用する親機のネットワーク名（SSID）を確認しておいてください。



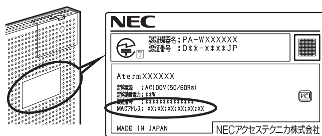
※親機として Aterm シリーズを使う場合、工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、親機の側面または底面のラベルに記載されています。ただし、どちらにも記載がない場合は、「WARPSTAR-XXXXXX」（XXXXXX は親機の側面に記載されている MAC アドレスの下 6 桁）です。



※装置図およびラベルは一例です。



※装置図およびラベルは一例です。



※装置図およびラベルは一例です。

（次ページに続く）



［アクセスポイント検索］をクリックして［アクセスポイント検索］画面を表示してネットワーク名（SSID）を選択することもできます。

①［アクセスポイント検索］画面で接続するネットワーク名（SSID）を選択する

②［選択］をクリックする



4 親機の暗号化設定に合わせて暗号化の設定を行う



親機に暗号化設定をしていない場合は、暗号化の設定を行うことをお勧めします。

→ 親機の暗号化を設定（下記）したあと、P3-47 から設定し直してください。

【親機が WG1800HP/WG1400HP の場合】

クイック設定Webを起動し(☛P2-5、2-6)、[Wi-Fi(無線LAN)設定]－[Wi-Fi詳細設定］で暗号化を設定してください。

【親機が WG1800HP/WG1400HP 以外の場合】

親機に有線でパソコンを接続して、親機の取扱説明書などを参照して暗号化を設定してください。

→ 親機に暗号化設定をしない場合は、［暗号化モード］で［暗号化無効］を選択し、手順 5 にお進みください。

①［暗号化モード］で使用する暗号化モードを選択する

※ Draft IEEE802.11ac、IEEE802.11n では、[WPA/WPA2-PSK（TKIP)］は使用できません。



②［指定方法］を選択し、［暗号化キー］を入力する

暗号化キーは半角で、8 ～ 63 桁の英数記号、または、64 桁の 16 進数で入力します。

※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。

【8 ～ 63 桁の場合】

英数記号（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z、下記の記号）

!	%	)	-	;	?	]	{
"	&	*	.	<	@	^	|
#	'	+	/	=	[	_	}
$	(	,	:	>	\	`	~

※「?」は、親機によっては使用できない場合があります。（親機が WG1800HP/WG1400HP の場合は、使用できません。）

※「\」（バックスラッシュ）は、パソコンの設定によっては「¥」と表示されます。

【64 桁の場合】

16 進数（0 ～ 9、a ～ f、A ～ F）

5 ［設定］をクリックする

6 ［OK］をクリックする

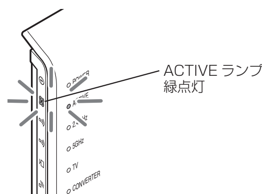
7 ［保存］をクリックする

8 ［メンテナンス］－［再起動］を選択する

9 ［再起動］をクリックする

10 ［OK］をクリックする

11 子機 WG1800HP/WG1400HP の ACTIVE ランプが緑点灯することを確認する



親機と Wi-Fi 通信が確立すると、2.4GHz ランプまたは 5GHz ランプで電波状態が確認できます。（☛P30、31）

重要

パソコンの IP アドレスを変更した場合は、子機 WG1800HP/WG1400HP の設定を終了したあとは、パソコンの IP アドレスをお使いのネットワーク環境（ルータなど）に合わせて設定してください。

親機で MAC アドレスによる接続制限を行う場合

親機で MAC アドレスによる接続制限（MAC アドレスフィルタリング）を行う場合、子機 WG1800HP/WG1400HP (※1) の無線クライアントモードによって次のように設定してください。

（※ 1）子機（CONVERTER）モードに設定した WG1800HP/WG1400HP。
（※ 2）子機 WG1800HP/WG1400HP の Wi-Fi の MAC アドレスは、クイック設定 Web（☛P3-47）の「情報」－「現在の状態」にある「MAC アドレス（Wi-Fi）」を確認してください。

<子機 WG1800HP/WG1400HP の無線クライアントモードが標準モードまたは拡張モードの場合>

子機 WG1800HP/WG1400HP の Wi-Fi の MAC アドレス (※2) を親機側に登録することで Wi-Fi 接続する他の子機を制限できます。

<子機 WG1800HP/WG1400HP の無線クライアントモードが MAC クローンモードの場合>

子機 WG1800HP/WG1400HP の Wi-Fi の MAC アドレス (※2) と、子機 WG1800HP/WG1400HP に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて親機側に登録してください。

→ 子機 WG1800HP/WG1400HP では、接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。このため、親機の MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、子機 WG1800HP/WG1400HP の ACTIVE ランプが消灯し、子機 WG1800HP/WG1400HP に接続しているすべての端末が Wi-Fi 接続できなくなります。（子機 WG1800HP/WG1400HP の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、Wi-Fi 接続できなくなります。）
なお、すでに ACTIVE ランプが点灯している子機 WG1800HP/WG1400HP に、MAC アドレスが未登録の端末を接続した場合は通信が可能です。

クイック設定 Web の設定項目について

ここでは、子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web について、それぞれの項目で何が設定できるのかを説明しています。
設定項目の詳細については「機能詳細ガイド」を参照してください。

! 設定の登録のしかた

それぞれのページで［設定］をクリックしたあと、［保存］をクリックすることにより設定内容を子機 WG1800HP/WG1400HP に書き込みます。
※ 設定登録後は、［メンテナンス］－［再起動］で子機 WG1800HP/WG1400HP を再起動してください。DHCP サーバ機能を停止します。

【基本設定】
ネットワーク名（SSID）や、暗号化を設定します。（☛P3-49、3-50）

【詳細設定】
ネットワーク設定（IP アドレス、ネットマスク）、Wi-Fi 設定（無線クライアントモード、送信出力、5GHz/2.4GHz 優先接続切替）を設定します。

【メンテナンス】－［管理者パスワードの変更］
管理者パスワード（パスワード）を設定できます。（初期値：空欄）
使用できる文字は半角英数字、-（ハイフン）、_（アンダースコア）で、64 文字以内です。

【メンテナンス】－［設定値の保存＆復元］
現在の子機 WG1800HP/WG1400HP の設定内容をファイルに保存および復元することができます。

【メンテナンス】－［設定値の初期化］
［設定値の初期化］をクリックすると（☛P5-12）子機 WG1800HP/WG1400HP の設定が初期値（☛P5-13）に戻ります。

【メンテナンス】－［ファームウェア更新］
子機 WG1800HP/WG1400HP のバージョンアップができます。（☛P5-6）

【メンテナンス】－［再起動］
子機 WG1800HP/WG1400HP の再起動を行います。
※設定を変更した場合は、再起動を行う前に設定を保存しないと設定内容が失われます。

【情報】－［現在の状態］
子機 WG1800HP/WG1400HP の装置情報、Wi-Fi 通信状態、ネットワーク情報が表示されます。

【情報】－［チャネルの状態］
周囲のアクセスポイントのチャネル状態を表示します。

【リンク】
AtermStation、機能詳細ガイド、お客様登録のページにリンクしています。
※インターネットに接続している場合のみリンク先に接続できます。
※お使いのモデムやルータ、およびパソコンの設定環境によってはリンク先に接続できない場合があります。



お知らせ

●WG1800HP の CONVERTER ランプが橙点灯している場合は、Wi-Fi 高速中継機モード（☛＜機能編＞P2-2）で動作しています。その場合、下記項目については、P3-53 と項目内容が異なります。詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

- 【基本設定】
  Wi-Fi 高速中継機モードを使用しない場合、ここで設定します。
- 【詳細設定】
  送信出力のみの設定となります。
- 【情報】－［現在の状態］
  装置情報、親機や子機との Wi-Fi 通信状態、ネットワーク情報が表示されます。

4 トラブルシューティング

4-1 トラブルシューティング

本商品を設置・接続するにあたって、トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

※ご利用開始後のトラブルや疑問点などについては、添付の CD-ROM に収録されている「取扱説明書＜機能編＞」（PDF ファイル）の「トラブルシューティング」や「機能詳細ガイド」の「お困りのときには」をご覧ください。

該当項目がない場合や対処をしてもトラブルが解決しない場合は、本商品を初期化し（☛P5-10）、最初から設定し直してみてください。

※ 初期化すると、本商品のすべての設定が初期値に戻りますので、ご注意ください。なお、初期化する前にクイック設定 Web の［メンテナンス］－［設定値の保存＆復元］にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に同設定画面にて復元することができます。

- **設置に関するトラブル（☛ 下記）**
- **ユーティリティに関するトラブル（☛P4-15）**

設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのか現在の症状をご確認のうえ、その原因と対策をご覧ください。

親機の POWER ランプは緑点灯していますか？（※ 1）（※ 2）	→いいえ（a 参照 ☛P4-3）
↓はい	
親機背面の WAN ランプは緑点灯していますか？（※ 1）	→いいえ（b 参照 ☛P4-3）
↓はい	
Wi-Fi 通信はできますか？（Wi-Fi をご利用の場合）	→いいえ（c 参照 ☛P4-4）
↓はい	
らくらくネットスタートで親機の設定が行えますか？	→いいえ（d 参照 ☛P4-6）
↓はい	
パソコンに IP アドレスが設定されていますか？ （確認方法は、P2-4 を参照してください）	→いいえ（e 参照 ☛P4-6）
↓はい	
親機の設定が行えますか？ WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で親機の設定画面が表示できますか？	→いいえ（f 参照 ☛P4-7）
↓はい	
＜ PPPoE ルータモードの場合＞ 設定後、親機の ACTIVE ランプが緑点灯していますか？（※ 1）	→いいえ（g 参照 ☛P4-9）
＜ローカルルータモードの場合＞ ・設定後、親機の ACTIVE ランプが緑点灯していますか？（※ 1） ・WAN 側 IP アドレスが正しく表示されていますか？ （クイック設定 Web の「情報」－［現在の状態］の［WAN 側状態］に IP アドレスが表示されていますか？）	→いいえ（h参照☛P4-10）
＜ブリッジモードの場合＞ ・親機の ACTIVE ランプが橙点灯していますか？（※ 1）	→いいえ（i参照☛P4-11）
↓はい	
インターネットに接続できましたか？	→いいえ（j 参照 ☛P4-12）

（※ 1） ECO モード起動中は、POWER ランプは緑点滅し、他のランプは消灯します。（☛ ＜機能編＞ P2-17）

（※ 2） 電源を入れたあと、すべての前面ランプが緑点灯の状態と、POWER ランプのみ緑点灯の状態を繰り返す場合は、自己診断テストで異常と診断されています。その場合は、Aterm インフォメーションセンター（☛P6-11）までご連絡ください。

a. 親機の POWER ランプが緑点灯しない

症　状	原因と対策
POWER ランプが緑点灯しない	電源が入っていません。 ● AC アダプタが外れている → AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。 ● AC アダプタがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている → 電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると親機に供給されている電源も切れてしまいます。 ● AC アダプタが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタをコンセントから外して Aterm インフォメーションセンター（☛P6-11）にご相談ください。 ● 親機の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

b. 親機背面の WAN ランプが緑点灯しない

症　状	原因と対策
WAN ランプが緑点灯しない	● ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源が入っていない → ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源を入れて、正しく回線のリンクが確立できていることを確認してください。 ● 親機の WAN ポートがブロードバンドモデムまたは回線終端装置に ETHERNET ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 WAN ポートにカチッと音がするまで差し込み、ケーブルを軽く引いて、ロックがかかっていることを確認してください。 ケーブルによってはあまり強く差し込んだり、強く引っ張ると、接触不良や断線の原因となることがあります。 ● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。 ● ETHERNET ケーブルの規格が正しいか確認してください。 接続に使用しているケーブルが「ETHERNET ケーブル（カテゴリ 5e 以上ストレート）」であることを確認してください。 ● 親機の WAN ポートと親機の LAN ポートを添付の ETHERNET ケーブルで接続してみる。 背面の WAN ランプが緑点灯する場合 親機は、問題ありません。 ブロードバンドモデム／回線終端装置の故障が考えられます。 緑点灯しない場合 親機を初期化してみてください。 それでも解決しない場合は親機の故障が考えられます。 Aterm インフォメーションセンター（☛P6-11）へお問い合わせください。

c.Wi-Fi 通信ができない

症　状	原因と対策
親機に接続できない	●お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり通信が正常に行えない場合があります。 →ファイアウォールなどの動きによって本商品との通信に必要なポートが止められてしまっている場合があります。 その場合には、次の手順で設定を確認してください。 ①ファイアウォールソフト側で本商品との通信に必要なポートをあける （アドレス：192.168.10.＊、TCP ポート番号：23/53/75/80、UDP ポート番号：69/161） ②①で改善しない場合は、ファイアウォールソフトを停止またはアンインストールする 停止方法は、パソコンメーカへお問い合わせください。 ●ECO モードを起動している →ECO モードを起動中は、ECO 設定パターンによってはWi-Fi 通信が利用できなくなる場合があります。（ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。） Wi-Fi 通信をご利用になる場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押して、ECO モードを停止するか、他の ECO 設定パターンを選択してください。（☛ ＜機能編＞ P2-16） ●暗号化キーの設定が親機と子機とで一致しているかを確認してください。（機能詳細ガイド） ●「らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX に関するトラブル」（☛P4-17）も参照してください。
無線 LAN 対応のプリンタから Wi-Fi 接続したい	●プリンタの無線（ワイヤレス）機能を有効（ON）にしてから、本商品のネットワーク名（SSID）・暗号化キーをプリンタに設定してください。設定方法は、プリンタの取扱説明書などを参照してください。なお、WPS に対応している場合は、WPS 機能を使って Wi-Fi 接続してください。（☛P3-13）
親機と子機間の電波状態が悪い	●電波の届く範囲まで子機を移動したり、親機や子機の向きを変えたりして電波状態を確認してください。
ゲスト SSID が見つからない	●ゲスト SSID は、初期値で無効に設定されています。クイック設定 Web の「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－「Wi-Fi 詳細設定」で Wi-Fi 機能を「使用する（常時）」または「使用する (時間指定)」に設定してから、Wi-Fi 接続してください。 また、IEEE802.11b に対応している子機によっては、ゲスト SSID をサーチできない場合があります。この場合、ネットワーク名（SSID）を直接設定することにより、接続可能となります。 例）＜ゲスト SSID の初期値＞ 親機側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」の下段に初期値が記載されています。 2.4GHz：aterm-xxxxxx-gx 5GHz　：aterm-xxxxxx-ax

症　状	原因と対策
ご利用のパソコンにCD-ROM ドライブがない	●ご利用のパソコンに CD-ROM ドライブがない場合は、下記の手順で必要なソフトウェアをダウンロードすることができます。 ①本商品とパソコンを有線で接続する（☛「つなぎかたガイド」の「有線で接続する場合」） ※ケーブルは、お客様でご用意ください。 ②「つなぎかたガイド」の STEP「らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう」を参照して、インターネット接続設定を行う ③WWW ブラウザ（Internet Explorer など）を起動して AtermStation にアクセスし、[ダウンロード] − [ソフトウェア] のページで、必要なソフトウェアをダウンロードする **＜子機のドライバまたはユーティリティをインストールする場合＞** →ご利用になる子機を選択し、ドライバまたはユーティリティをインストールしてください。 **＜らくらく無線スタート EX で Wi-Fi 設定する場合＞** →[らくらく無線スタートEX]を選択し、らくらく無線スタート EX をダウンロードしてください。 ④本商品とパソコンを接続していた有線を外す ●Windows Vista または Windows 8/7/XP（SP3）の無線 LAN 内蔵パソコンをご利用の場合は、「ワイヤレスネットワーク接続」で手動設定することができます。（☛P3-18）
子機 WG1800HP/WG1400HP の ACTIVE ランプが橙点滅している	●子機 WG1800HP/WG1400HP の IP アドレスが他の機器と競合しています。 その場合は、下記の対処を行ってください。 ①子機 WG1800HP/WG1400HP が接続しているネットワークの下記アドレスを確認して、控えておく（☛ 確認方法は P4-19 参照） 控え欄 IP アドレス： デフォルトゲートウェイ（またはルーター）： DNS サーバ（または DNS）： ②子機 WG1800HP/WG1400HP を RESET スイッチで初期化する（☛P5-13） ③子機 WG1800HP/WG1400HP の DHCP サーバ機能を利用してクイック設定 Web を起動し(☛P3-47)、[詳細設定]画面で下記のように設定する ・[IP アドレス自動補正機能]：使用しない ・[IP アドレス]：①で確認した「IP アドレス」のアドレス体系を使用し、末尾を「245」以外の値に変更して入力。 例：「IP アドレス」のアドレス体系が「192.168.1.3」の場合 →「192.168.1.XXX」と入力。 （XXX は「245」以外の任意の値） ・[ネットマスク（ビット指定)]： ネットマスクをビット数形式で入力。（1 〜 30 まで入力可。） 例：[255.255.255.0] 形式のネットマスクは [24] ・[ゲートウェイ]：①で確認した「デフォルトゲートウェイ」（または「ルーター」）のアドレスを入力。 ・[ネームサーバ]：[プライマリ DNS] に、①で確認した「DNS サーバ」（または「DNS」）のアドレスを入力。

（次ページに続く）

症　状	原因と対策
子　機 WG1800HP/WG1400HP の ACTIVE ランプが橙点滅している（続き）	＜ご注意＞ 設定終了後は、必ずクイック設定 Web の［メンテナンス］－［再起動］にて子機 WG1800HP/WG1400HP を再起動してください。（再起動すると、DHCP サーバ機能が終了します。） ④ Wi-Fi の設定をする（☛P3-42）

d. らくらくネットスタートが失敗する

症　状	原因と対策
POWER、ACTIVE、2.4GHz、5GHz、TV、CONVERTER ランプが赤点滅している	● WAN 側回線の判別に失敗しています。 親機から AC アダプタを抜き、10 秒以上の間隔をあけてから、再度親機に AC アダプタを接続し、1 分待ちます。 「らくらく Web ウィザードで設定する」（☛P2-8）にしたがって設定してください。
ACTIVE ランプが橙点滅している	● 親機の IP アドレスが他の機器と競合しています。 「i. ブリッジモードで ACTIVE ランプが橙点灯しない」（☛P4-11）を参照してください。
利用回線に不適切なモードが選択されている	● 親機側面の RESET スイッチによる初期化（初期値に戻す）をしてください。（☛P5-11） 「らくらく Web ウィザードで設定する」（☛P2-8）にしたがって設定してください。

e. パソコンに IP アドレスが設定されていない

症　状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.10.XXX」に設定されていない	● パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。（☛P36） パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも親機の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 a. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる 起動後、P2-4 の「IP アドレスの確認方法」を参照してパソコンの IP アドレスを確認する b. 次の手順で IP アドレスを取り直す **＜ IP アドレスの再取得＞** ＜ Windows Vista および Windows 8/7 の場合＞ ① ［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面にある［コマンドプロンプト］を右クリックし、［管理者として実行］をクリックする ※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を右クリックし、［管理者として実行］をクリックします。 ② ［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックする ③「ipconfig /release」と入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを解放する ④「ipconfig /renew」と入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを取り直す ⑤ IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」(※) になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）

症　状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.10.XXX」に設定されていない（続き）	＜ Windows XP の場合＞ ①［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックする ②「ipconfig /release」と入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを解放する ③「ipconfig /renew」を入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを取り直す ④IP アドレス（IP Address）が「192.168.10.XXX」（※）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字） ＜ Mac OS X または OS X の場合＞ 以下は OS X v10.8 の場合の例です。 ①アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する ②［Ethernet］を選択する （本商品に Wi-Fi 接続している場合は［Wi-Fi］を選択する） ③［詳細］をクリックする ④［TCP/IP］タブをクリックする ⑤［DHCP リースを更新］をクリックする ⑥IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」（※）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字） ⑦［OK］をクリックする ＜ iOS の場合＞ 以下は iOS 6.0 の場合の例です。 ①「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする ②設定メニューの「Wi-Fi」をタップする ③「ネットワークを選択 ...」から、チェックが入っている接続中のネットワーク名（SSID）の右側にある［>］ボタンをタップする ④「DHCP リースを更新」をタップする ⑤「DHCP リースを更新しますか？」をタップする （※）らくらくネットスタートで、ローカルルータモードを認識した場合、本商品が接続されているネットワークが 192.168.10.XXX の場合、LAN 側の IP アドレスを「192.168.11.XXX」に変更します。なおサブネットマスクは補正されません。（255.255.255.0 固定） その場合は、IPv4 アドレスまたは IP アドレス（IP Address）が「192.168.11.XXX」になることを確認してください。 ●Wi-Fi をご利用の場合は、「c.Wi-Fi 通信ができない」（☛P4-4）を参照して Wi-Fi 通信を確立させてください。

f.WWW ブラウザで親機の設定画面が表示されない（クイック設定 Web が起動しない）

症　状	原因と対策
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://aterm.me/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない	●プロキシの設定をしていませんか →プロキシの設定をしている場合、受け付けが拒否されます。 Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ①［ツール］－［インターネットオプション］－［接続］－［LAN の設定］の順にクリックする ②［LAN にプロキシサーバーを使用する］の［詳細設定］をクリックして、例外に「aterm.me」を入れる

（次ページに続く）

症　状	原因と対策
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://aterm.me/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない（続き）	●代わりに IP アドレスを入れても表示できます。 ・本商品の動作モードが PPPoE ルータモードのとき：「http://192.168.10.1」です。 ・本商品の動作モードがローカルルータモードのとき：「http://192.168.10.1」もしくは「http://192.168.11.1」です。 ・本商品の動作モードがブリッジモードのとき：P2-6 参照 ・IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。 ●ブリッジモードに設定されている →P2-6 参照 →ルータモードに変更してクイック設定 Web を開く場合は、P2-13 の「お知らせ」を参照してください。 ●お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(☛P35、39) ●Wi-Fi 接続してクイック設定 Web を表示させる場合、ゲスト SSID または WEP 専用 SSID(☛P3-3)に Wi-Fi 接続していると、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能（☛＜機能編＞P1-8）が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で親機とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。設定が終わったら、再度 Wi-Fi 接続してください。
WWW ブラウザで親機にアクセスすると、ユーザ名と管理者パスワードを要求される	●「ユーザー名」（上段）には、「admin」を入力してください。「パスワード」（下段）には、WWW ブラウザで親機に最初にアクセスした際に、登録した管理者パスワード(☛P2-5、2-7)を入力してください。(管理者パスワードを忘れてしまった場合は、P4-15 を参照してください。)
親機のクイック設定 Web が開かない	●JavaScript が無効に設定されている →WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。(☛P40) ●IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してみてください。(☛P4-6) ●Windows 8 の Internet Explorer10 でクイック設定 Web を起動する際、［このサイトではプライベートネットワークへアクセスできません］の画面（下記）が表示された場合は、［アクセスを有効にする］をクリックしてください。

g.PPPoE ルータモードで親機の ACTIVE ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
ACTIVE ランプが緑点灯しない POWER ACTIVE 2.4GHz	●パソコンから WWW ブラウザなどでインターネットにアクセスしてください。 PPPoE ルータモードの場合、インターネットへ通信が開始された時点で ACTIVE ランプが緑点滅し、しばらくして緑点灯に変わります。
ACTIVE ランプが速い緑点滅をしている POWER ACTIVE 2.4GHz 5GHz TV	●ブロードバンドモデム／回線終端装置の WAN 側が接続されていることを確認してください。ADSL モデムをご使用の場合、ADSL リンクが確立していることを確認してください。 NEC 製の ADSL モデムをご使用の場合はモデム前面の LINE ランプまたは ADSL ランプが点灯します。LINE ランプまたは ADSL ランプが点滅している場合は ADSL モデムの取扱説明書などを参照して対処してください。 対処後、パソコンから WWW ブラウザなどでインターネットにアクセスしてください。 PPPoE ルータモードの場合、インターネットへ通信が開始された時点で ACTIVE ランプが緑点滅し、しばらくして緑点灯に変わります。
ACTIVE ランプが遅い緑点滅、速い緑点滅を繰り返している POWER ACTIVE 2.4GHz 5GHz TV	●親機に登録した接続ユーザ名、接続パスワードとプロバイダなどから送られてくる接続ユーザ名、接続パスワードが正しいことを確認してください。 接続ユーザ名、接続パスワードについてはご契約のプロバイダへお問い合わせください。 ●接続ユーザ名、接続パスワードが間違っています。 クイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］にて修正してください。 一般的に下記が区別されますのでご注意ください。 接続ユーザ名（ログイン名）：半角、全角 接続パスワード：半角、全角、大文字、小文字 ※ フレッツの場合は、@以降のドメインが必要です。 ※ フレッツ以外の場合は、@以降のドメインは不要の場合があります。 ●接続する環境によっては、正常接続時に時間がかかる場合があります。（数分程度）
ACTIVE ランプが消灯している	●ECO モードを起動している →ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。

4 トラブルシューティング

h.WAN 側 IP アドレスが正しく表示されない

症　状	原因と対策
ACTIVE ランプが緑点灯しない （クイック設定 Web の状態表示で WAN 側 IP アドレスが表示されない）	●ブロードバンドモデム／回線終端装置が WAN 側に接続されていることを確認してください。 ADSL モデムをご使用の場合、ADSL リンクが確立していることを確認してください。 ●ブロードバンドモデム／回線終端装置の電源が入っているか確認してください。 ●接続事業者から指定された IP アドレス情報などが正しく設定されているか確認してください。 らくらく Web ウィザード クイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］（機能詳細ガイド） ●ブロードバンドモデム／回線終端装置の設定が合っているか確認してください。動作モードが PPPoE ブリッジモードの場合は本商品の動作モードは PPPoE ルータモードでご使用ください。 ●他のブロードバンドルータやパソコンに接続していたブロードバンドモデムを親機に接続し直して通信しようとしている場合、ブロードバンドモデムの機種によっては、過去に接続したルータやパソコンの MAC アドレスと親機の MAC アドレスが一致しないと通信できない場合があります。この場合は、ブロードバンドモデムの電源をいったん切って、20 ～ 30 分後に電源を入れ直すことで回避できる場合があります。 ●親機の WAN 側の IP アドレスが正しく取得できないことがありますので、クイック設定 Web の「情報」－［現在の状態］で［IP 解放］をクリックしてから［IP 取得］をクリックして IP アドレスを更新してください。 ● CATV 接続事業者によってはドメイン名やホスト名を本商品に入力しないと接続できない場合があります。 接続事業者に確認してクイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］画面の［高度な設定を表示］をクリックしてからドメイン名やホスト名を入力してください。 ● CATV 接続事業者によってはゲートウェイやネームサーバを本商品に入力しないと接続できない場合があります。 接続事業者に確認してクイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］画面の［高度な設定を表示］をクリックしてからゲートウェイやネームサーバを入力してください。 ● CATV 接続事業者によっては本商品の MAC アドレスを申請する必要があります。 親機の WAN 側の MAC アドレスを申請してください。 ●クイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］画面の［高度な設定を表示］をクリックしてから［IP アドレスの割り当て競合検出］のチェックを外してみてください。
ACTIVE ランプが消灯している	● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。

i. ブリッジモードで ACTIVE ランプが橙点灯しない

症　状	原因と対策
ブリッジモードで、ACTIVE ランプが橙点滅している	●本商品の IP アドレス（末尾は「210」）が他の機器で使用済みのため、IP アドレス自動補正機能により「211」～「218」のいずれかに補正されています。このままでもご利用になれます。 ACTIVE ランプの橙点滅を止めて橙点灯にする場合は、下記の対処を行ってください。 ①本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して、控えておく（☛ 確認方法は P4-19 参照） 控え欄 ②①で確認した IP アドレスの末尾（4 区切り目）を「211」～「218」のいずれかに変更して WWW ブラウザのアドレス欄に入力し、クイック設定 Web を起動する 例：①で確認したアドレス体系が「192.168.1.3」の場合 →「http://192.168.1.XXX」と入力。 （XXX は「211」～「218」のいずれか） ※起動できた IP アドレスが、本商品の IP アドレスとなります。 ③クイック設定 Web の［基本設定］－［基本設定］で下記のように設定する ・[IP アドレス自動補正機能]　：「使用する」のチェックを外す ・[IP アドレス]　：②でクイック設定 Web を起動した本商品の IP アドレスを入力する ・[ネットマスク（ビット指定)]：通常は「24」と入力する →ネットマスク . をビット数形式で入力します（1 ～ 30 まで入力可）。 なお、[255.255.255.0] 形式のネットマスクは [24] です。 ・[ゲートウェイ]　：上位のルータの IP アドレスを入力する ・[ネームサーバ]　：上位のルータの IP アドレスを入力する ④［設定］－［保存］をクリックする
ACTIVE ランプが消灯している	●ECO モードを起動している →ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。

4

トラブルシューティング

j. インターネットに接続できない

● ADSL/FTTH 接続に関するトラブル

症　状	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	●WWW ブラウザやメールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 →LAN 接続の設定になっているかどうかを確認してください。(☛P39)
ルータタイプ ADSL モデムに接続している	●WAN 側 IP アドレスが正しく設定されていない場合、ブロードバンド接続できません。 →クイック設定 Web の「情報」の［現在の状態］で［WAN 側状態］の［IP アドレス］を確認してください。 IP アドレスが表示されていない場合は、［IP 取得］を選択し、IP アドレスが正しく表示されていることをご確認ください。 ［IP 取得］でも IP アドレスが表示されない場合は、ADSL モデムがエラー表示していないか、または親機背面の WAN ランプが緑点灯しているか確認してください。 ●ルータタイプ ADSL モデムの接続設定ができていない。 ADSL モデムが親機と同じ IP アドレス 192.168.10.1 になっている場合があります。 →次の手順で、IP アドレスが同じであることを確認したあとで、LAN 側の IP アドレスを変更します。 ①IP アドレスを確認する WAN 側：クイック設定 Web の「情報」の［現在の状態］で［WAN 側状態］の［IP アドレス］が空欄になっている ②IP アドレスを変更する クイック設定 Web の「詳細設定」の［IPv4 LAN 側設定］で［IP アドレス］を "192.168.11.1" など左から 3 つ目を変更して、［設定］をクリックする ③［保存］をクリックする ●親機をブリッジモードに設定して接続できるか確認してください。(☛P2-13) これでも ADSL 接続ができない場合は、ADSL モデムのサポート窓口に ADSL モデムの設定をお問い合わせください。
PPPoE 接続できない	●ユーザ ID とパスワードが間違っている →プロバイダからのユーザ ID とパスワードを再確認して正しく設定してください。 ※フレッツの場合は、@以降のドメインが必要です。 ※フレッツ以外の場合は、@以降のドメインは不要の場合があります。 ●使用する親機の動作モードは正しいですか。 →ルータタイプの ADSL モデムに接続して使用する場合、PPPoE ルータモードでは接続できません。あらかじめ ADSL モデムのタイプを確認してください。

症　状	原因と対策
PPPoE 接続できない（続き）	●パソコンに、ADSL モデムに添付されていた PPPoE 接続専用ソフトを入れたまま、それを使用していませんか。または、Windows Vista および Windows 8/7/XP の PPPoE 機能を使用していませんか。 →PPPoE の外付けブロードバンドモデムを使用するとき、ブロードバンドモデムに付属のユーティリティでは、パソコンを同時に 1 台しかインターネットに接続できません。複数台のパソコンを接続する場合はブロードバンドモデムに付属のユーティリティは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のらくらく Web ウィザードまたはクイック設定 Web で設定をしてください。 ●フレッツ・ADSL 接続後、電源の ON/OFF などで、異常終了した場合、親機の再起動において、一定時間（最大で 5 分間程度）接続できない場合があります。一定時間経過後再接続してください。
PPPoE 接続に成功してもホームページが開けない	●IP アドレス、DNS ネームサーバアドレスが間違っている。 →自動取得できないプロバイダの場合、プロバイダから指定された IP アドレスや DNS ネームサーバアドレスを接続先の設定画面で入力してください。

● **CATV 接続に関するトラブル**

症　状	原因と対策
CATV インターネット接続に失敗する	●回線側の IP アドレスが取得できていない。 →クイック設定 Web の「情報」の［現在の状態］で［WAN 側状態］の［IP アドレス］を確認してください。正しく IP が取得できていない場合は、いったん［IP 解放］をクリックしてから［IP 取得］をクリックして IP アドレスを正しく更新してください。 ●他のブロードバンドルータやパソコンに接続していた CATV ケーブルモデムを親機に接続し直して通信しようとしている。 →CATV ケーブルモデムの機種によっては、過去に接続したルータやパソコンの MAC アドレスを記憶して、この MAC アドレスが一致しないと通信できない場合があります。この場合は、CATV ケーブルモデムの電源をいったん切って、20 分ほど待ってから電源を入れ直すことで回避できる場合があります。 ●CATV 接続事業者によっては、本商品の MAC アドレスを申請する必要があります。親機の WAN 側の MAC アドレスを申請してください。
CATV インターネット接続に成功してもホームページが開けない	●ドメイン名、ホスト名が指定されていない。 →CATV 事業者によってはドメイン名やホスト名を入力しないと接続できない場合があります。事業者に確認してクイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］画面の［高度な設定を表示］をクリックしてから、または、らくらく Web ウィザードでドメイン名やホスト名を入力してください。 ●ゲートウェイ、DNS ネームサーバが指定されていない。 →CATV 事業者によってはゲートウェイや DNS ネームサーバを入力しないと接続できない場合があります。接続事業者に確認して、クイック設定 Web の「基本設定」－［接続先設定］または、らくらく Web ウィザード(☛P2-8)からゲートウェイやネームサーバを入力してください。

4
トラブルシューティング

症　状	原因と対策
WAN 側 IP アドレスが取得できない しばらくすると回線が切断され、WAN 側 IP アドレスが、空欄になってしまう	●背面の WAN ランプが緑点灯しているか確認してください。 ●WAN 側 IP アドレスが正しく設定されていない場合、ブロードバンド接続がエラー終了します。 →クイック設定 Web の「情報」の［現在の状態］で［WAN 側状態］の［IP アドレス］をご確認ください。 IP アドレスが表示されていない場合は、[IP 取得] をクリックし、IP アドレスが正しく表示されていることをご確認ください。 ［IP 取得］でも IP アドレスが表示されない場合は、CATV ケーブルモデムがエラー表示していないか、または親機背面の WAN ランプが緑点灯しているか確認してください。 ●クイック設定 Web の「基本設定」ー［接続先設定］で［高度な設定を表示］をクリックしてから、[IP アドレスの割り当て競合検出］のチェックを外してみてください。 ●CATV ケーブルモデムが親機と同じ IP アドレス 192.168.10.1 になっている場合があります。 →次の手順で、IP アドレスが同じか確認したあとで、LAN 側の IP アドレスを変更します。 ①IP アドレスを確認する WAN 側：クイック設定 Web の「情報」の［現在の状態］で［WAN 側状態］の［IP アドレス］が空欄になっている ②IP アドレスを変更する クイック設定 Web の「詳細設定」の［IPv4 LAN 側設定］で［IP アドレス］を "192.168.11.1" など左から 3 つ目を変更して、［設定］をクリックする ③［保存］をクリックする ●クイック設定 Web の「基本設定」ー［基本設定］で［ブリッジ設定］の［IPv6 ブリッジ］のチェックを外してみてください。 ●ローカルルータモードでご利用の場合は、クイック設定 Web の「基本設定」ー［接続先設定］で［高度な設定を表示］をクリックしてから、［拡張設定］にある「IP アドレスの時間指定更新機能」を［使用する］に設定してみてください。

ユーティリティに関するトラブル

●親機のクイック設定 Web に関するトラブル

症　状	原因と対策
管理者パスワードを忘れてしまった	●親機を工場出荷状態に初期化してください。この場合、設定した値はすべて初期値に戻ってしまいます。(☛P5-10)ただし、クイック設定 Web の「メンテナンス」－［設定値の保存＆復元］で以前の設定値をファイルに保存してあると簡単に復元させることができます。設定変更する場合は設定値を保存しておくことをお勧めします。(WWW機能詳細ガイド) なお、「管理者パスワードの初期設定」時に［管理者専用認証スルー機能］を「使用する」に設定していれば、設定時と同じ端末からクイック設定 Web を起動する場合、ユーザ名・管理者パスワード入力が省略できます。
［設定］をクリックしても、状態が反映されない	●［保存］をクリックしていない →項目によっては、［設定］をクリックしても状態は反映されません。左側フレーム内の［保存］をクリックし、親機を再起動する必要があります。 ※再起動後有効となる項目 ・「詳細設定」－［その他の設定］－［インタフェース設定］の［WAN 側疑似 MAC アドレス機能］
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://aterm.me/」と入力すると、違う機種のクイック設定 Web が表示される	●本商品がブリッジモードに設定されており、かつ WAN 側に NEC 製の ADSL モデムやホームゲートウェイ（Aterm シリーズ）が接続されている →「http://aterm.me/」と入力すると、本商品ではなく、NEC 製の ADSL モデムやホームゲートウェイ（Aterm シリーズ）のクイック設定 Web 画面にアクセスする場合があります。本商品の IP アドレスを入力してください。(☛P2-6)
ブラウザからの応答がなくなってしまった	●クイック設定 Web では、［設定］をクリックすると設定値は即時有効となりますので、「詳細設定」－［IPv4 LAN 側設定］、または「Wi-Fi（無線 LAN）設定」－［Wi-Fi 詳細設定］の変更後、［設定］をクリックするとブラウザからの応答がなくなる場合があります。その場合は、いったんクイック設定 Web を終了させて、以下の操作を行ってください。 ・有線接続している場合は、ETHERNET ケーブルを抜き、約10 秒待ってから差し直してください。 ・Wi-Fi 接続している場合は、親機と子機との Wi-Fi 設定をし直して、接続を確立させてください。 その後、再度クイック設定 Web を起動し（☛P2-5）、［保存］をクリックしてください。 （本商品の IP アドレスを変更した場合は、再度クイック設定 Web を起動する際、変更した IP アドレスを入力してください。） なお、［保存］をクリックせず、本商品の電源を OFF したり、再起動したりすると、設定値が失われますのでご注意ください。
親機のバージョンを確認したい	クイック設定 Web で確認することができます。 「情報」－［現在の状態］の［ファームウェアバージョン］で確認します。

●子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web に関するトラブル

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>子機 WG1800HP/WG1400HP の WWW ブラウザの設定画面が表示されない</td><td>●パソコンと子機 WG1800HP/WG1400HP のネットワークのアドレス体系が異なっている可能性があります。
パソコンのネットワークの設定が「IP アドレスを自動的に取得する」になっていることを確認してください。(☛P36)
●子機 WG1800HP/WG1400HP が親機に接続済みであれば、下記の手順でもクイック設定 Web を起動することができます。
①DHCP サーバ機能を起動している場合は、いったん子機 WG1800HP/WG1400HP の電源を切って入れ直す
②子機 WG1800HP/WG1400HP が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して（☛P4-19）控えておく
控え欄
③WWW ブラウザを起動する
④アドレス欄に「http://X.Y.Z.245/」を入力して、クイック設定 Web のページを開く
※「X.Y.Z」は②で確認したネットワークのアドレス体系です。
例：②で確認したアドレスが「192.168.1.3」の場合
→「http://192.168.1.245」と入力する
※P4-5 で IP アドレスの競合により子機 WG1800HP/WG1400HP の IP アドレスの末尾を「245」以外に設定している場合は、設定したアドレスを入力してください。
⑤次の画面が表示された場合は、画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、下の控え欄に記入する
※この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。
※親機としてご使用になる場合も子機としてご使用になる場合も、管理者パスワードは共通となります。
※管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。
管理者パスワード控え欄
⑥⑤で控えた管理者パスワードを画面に入力し、［設定］をクリックする
⑦ユーザ名とパスワードを入力し、［OK］をクリックする
※「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には⑤で控えた管理者パスワードを入力してください。
⑧クイック設定 Web が表示される
（画面は Windows 8 の場合の例です。）</td></tr>
</table>

●らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX に関するトラブル

症　状	原因と対策
らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX が成功しない	●親機の電源が ON になっていることを確認する →OFF になっていたら ON にしてください。 親機の Wi-Fi 動作モードが、子機の通信可能なモードに対応していることを確認してください。 ●親機のらくらくスタートボタンを長く押しすぎている →らくらくスタートボタンは、POWER ランプが緑点滅状態になったらいったん放します。手順にしたがってもう一度らくらく無線スタートを行ってください。 ●親機の ECO ボタンを押してしまった →誤って ECO ボタンを押してしまうと、ECO モードが起動し、Wi-Fi 通信が利用できなくなってしまう場合があります。（ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。） ECO モードを停止する場合は、再度 ECO ボタンを 5 秒以上押してください。 ●ドライバが正しく入っていない →ご利用の子機の取扱説明書などを参照して、ドライバを正しくインストールしてください。 ●らくらく無線スタート EX が正しくインストールされていない →添付の CD-ROM（ユーティリティ集）、または AtermStation から最新のらくらく無線スタート EX をダウンロードして、インストールしてください。（☛「つなぎかたガイド」） ●親機の暗号化が解除されている →親機の暗号化設定を行ってください。（Ⓦ機能詳細ガイド） ●親機の MAC アドレスフィルタリングの設定がいっぱいになっている →親機の MAC アドレスフィルタリングの設定がいっぱいになっている場合はらくらく無線スタートの設定ができません。設定を確認してください。（Ⓦ機能詳細ガイド） ●使用するネットワークに DHCP サーバとなる機器が存在しない状態で、親機がブリッジモードに設定されている →DHCP サーバとなる機器を設置してください。 ●パソコンでファイアウォール、ウィルスチェックなどが動作している →設定の前にファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。設定が完了したらもう一度必要な設定を行ってください。

（次ページに続く）

症　状	原因と対策
らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX が成功しない （続き）	●パソコンに設定された固定 IP アドレスが親機のネットワーク体系とあっていない →パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。（☛P36） ●古いバージョンのドライバやユーティリティがインストールされている →古いバージョンのドライバやユーティリティをアンインストールしてから、本商品に添付の CD-ROM を使用して、ドライバやユーティリティをインストールしてください。 ●子機の他にネットワークデバイス（LAN ボードなど）が動作している →ETHERNET インタフェースを搭載したパソコンの場合 LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させてから、らくらく無線スタート／らくらく無線スタート EX で設定を行ってください。 ●らくらく無線スタート EX の場合、子機専用の設定ユーティリティなどが動作している →子機専用の設定ユーティリティはいったん停止してください。 ●親機と子機で使用可能な暗号化モードや暗号強度が一致していない →親機に子機で使用可能な暗号化モードや暗号強度を設定してください。AES に対応していない子機を利用する場合親機の設定を変更する必要があります。 ●どうしても設定できない場合は、手動で設定してください。Windows Vista および Windows 8/7/XP の場合は、「Windows Vista および Windows 8/7/XP を「ワイヤレスネットワーク接続」で手動で設定する」（☛P3-18）で設定してください。

本商品が接続しているネットワークのアドレス体系を確認する

本商品が接続しているネットワークのアドレス体系は、下記の手順で確認します。

本商品の動作モードをブリッジモードでご利用になる場合は、ここで確認したアドレス体系を使用してクイック設定 Web を起動します。（☛P2-6）

Windows Vista および Windows 8/7 の場合

1　**［スタート］画面上で右クリックして［すべてのアプリ］をクリックし、［アプリ］画面にある［コマンドプロンプト］をクリックする**

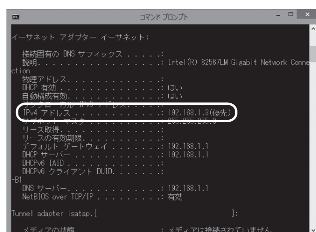
※Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。

2　**「ipconfig /all」と入力して、［Enter］キーを押す**

3　**表示された IPv4 アドレスを確認する**

（画面例では「192.168.1.3」）

控え欄



（画面は Windows 8 の例です。）

Windows XP の場合

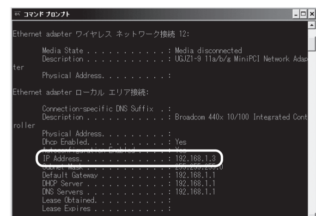
1　**［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックする**

2　**「ipconfig /all」を入力して［Enter］キーを押す**

3　**表示された IP アドレス（IP Address）を確認する**

（画面例では「192.168.1.3」）

控え欄



Mac OS X または OS X の場合

1 アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する

2 ［Ethernet］を選択する

※本商品に Wi-Fi 接続している場合は［Wi-Fi］（または［AirMac］）を選択して［詳細］をクリックし、［TCP/IP］タブをクリックします。

3 表示された IP アドレス（または IPv4 アドレス）を確認する

（画面例では「192.168.1.4」）

控え欄



画面は、OS X（v10.8）を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

iOS の場合

1 「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする

2 設定メニューの「Wi-Fi」をタップする

3 「ネットワークを選択 ...」から、チェックが入っている接続中のネットワーク名（SSID）の右側にある［>］ボタンをタップする

4 表示された「IP アドレス」を確認する

控え欄

5

メンテナンス

5

5-1 バージョンアップする

各種ユーティリティやファームウェアを最新のものにバージョンアップすることによって、本商品に新しい機能を追加したり、場合によっては操作を改善したりします。
※ファームウェアとは、本商品を動かすために組み込まれているソフトウェアのことです。

お願い

- ファームウェアのバージョンアップ中（約 1 分間）は絶対に本商品の電源を切らないでください。
- 本商品では、電源を入れて起動した際に、ファームウェアのバージョンアップ情報を確認して、バージョンアップの必要性が極めて高いファームウェアのみ、自動的にバージョンアップを行う機能があります。
  バージョンアップ中は、POWER ランプが橙点灯しますので、絶対に本商品の電源を切らないよう、ご注意ください。
- ファームウェアをバージョンアップするときは、そのあとでユーティリティも最新のものにバージョンアップしてください。
- お使いの本商品用以外のファームウェアを使ってバージョンアップを行うことはできません。無理にバージョンアップを行うと、本商品が動作しなくなります。
- バージョンアップを開始する前に、パソコンのすべてのアプリケーションと、通知領域（タスクトレイ）などに常駐しているアプリケーションを終了させてください。

親機でバージョンアップする場合

親機でバージョンアップする場合は、以下のいずれかの方法で行ってください。

- **ファームウェアのワンタッチバージョンアップ（☛ 下記）**
- **自動更新（オンラインバージョンアップ）（☛P5-3）**
- **時刻指定バージョンアップ（☛P5-4）**
- **ユーティリティとファームウェアをダウンロードして、バージョンアップする（☛P5-5）**

ファームウェアのワンタッチバージョンアップ

インターネットに接続された状態で、AtermStation に新しいファームウェアが更新された場合に、クイック設定 Web のメニュー画面に［ファームウェア更新］のボタンが表示されます。

このボタンをクリックすることで、簡単にバージョンアップができます。

※ 本機能は、常に本商品の電源が ON になっており、かつインターネットに接続されている必要があります。
　また、サーバ側の負荷分散のために更新情報の検出が数週間遅れる場合があります。
本サービスは、予告なく変更あるいは終了する場合があります。
詳しくは、AtermStation をご覧ください。



お知らせ

- ファームウェアのバージョンアップ情報がある場合は、インターネット上のホームページを開く際に、バージョンアップ情報が自動的に告知されますので、画面の指示にしたがって、本商品のバージョンアップを行うことができます。（ただし、自動告知画面が表示されるのは、開こうとするホームページの URL がホスト名の場合のみです。）
  表示される例　：http://www.biglobe.ne.jp/
  表示されない例：http://www.biglobe.ne.jp/xxx_xxx

自動更新（オンラインバージョンアップ）

クイック設定 Web からファームウェアのバージョンアップを行うことができます。

※ 本機能は、インターネットに接続できている必要があります。

1 **クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）**

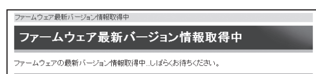
2 **「メンテナンス」－［ファームウェア更新］を選択する**

3 **［更新方法］で［自動更新（オンラインバージョンアップ)］を選択する**



4 **［更新］をクリックする**

5 **次の画面が表示されるので、そのまましばらく待つ**





本商品の電源は、絶対に切らないでください。
→ AC アダプタは取り外さないでください。

6 **次の画面で、最新のファームウェアバージョンの数字が新しい場合は、［最新バージョンへ更新］をクリックする**

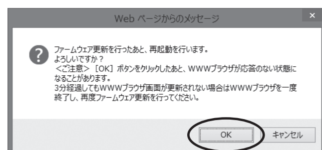
「現在のバージョン」と「最新のバージョン」が同じ場合はここで終了です。



5
メンテナンス

（次ページに続く）

7 ［OK］をクリックする

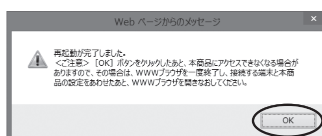


8 しばらくすると、画面に「ファームウェア更新中です。X 分ほどお待ちください。」と表示される



本商品の電源は、絶対に切らないでください。
→ AC アダプタは取り外さないでください。

9 ［OK］をクリックする



時刻指定バージョンアップ

クイック設定 Web で時刻を設定しておけば、定期的にファームウェアのバージョンアップ情報を確認し、設定時刻から 30 分以内に、自動的にファームウェアをバージョンアップすることができます。

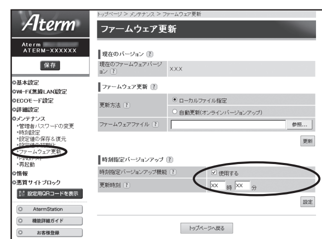
以下の手順で設定します。

1 クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）

2 「メンテナンス」－［ファームウェア更新］を選択する

3 ［時刻指定バージョンアップ］の［時刻指定バージョンアップ機能］の［使用する］にチェックを入れる

4 バージョンアップの時刻を設定する



5 ［設定］をクリックする

6 ［保存］をクリックする

ユーティリティとファームウェアをダウンロードして、バージョンアップする

AtermStation から、ユーティリティやファームウェアをダウンロードしてバージョンアップを行うことができます。

1 AtermStation にアクセスする

URL: http://121ware.com/aterm/

2 ［ダウンロード］－［ソフトウェア］にて、お使いの機種を選択する

3 内容をよく読んでご利用になるファームウェアやユーティリティをダウンロードし、バージョンアップする

詳細は、AtermStation の説明をお読みください。

子機 WG1800HP/WG1400HP でバージョンアップする場合

子機 WG1800HP/WG1400HP でバージョンアップする場合は、以下のいずれかの方法で行ってください。

- **●ファームウェアのワンタッチバージョンアップ（☛ 下記）**
- **●自動更新（オンラインバージョンアップ）（☛P5-7）**
- **●ファームウェアをダウンロードして、バージョンアップする（☛P5-9）**

ファームウェアのワンタッチバージョンアップ

インターネットに接続された状態で、AtermStation に新しいファームウェアが更新された場合に、子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web のメニュー画面に［ファームウェア更新］のボタンが表示されます。

このボタンをクリックすることで、簡単にバージョンアップができます。

※ 本機能は、常に本商品の電源が ON になっており、かつインターネットに接続されている必要があります。
また、サーバ側の負荷分散のために更新情報の検出が数週間遅れる場合があります。
本サービスは、予告なく変更あるいは終了する場合があります。
詳しくは、AtermStation をご覧ください。


お知らせ

●ファームウェアのバージョンアップ情報がある場合は、インターネット上のホームページを開く際に、バージョンアップ情報が自動的に告知されますので、画面の指示にしたがって、本商品のバージョンアップを行うことができます。（ただし、自動告知画面が表示されるのは、開こうとするホームページの URL がホスト名の場合のみです。）
表示される例　：http://www.biglobe.ne.jp/
表示されない例：http://www.biglobe.ne.jp/xxx_xxx

自動更新（オンラインバージョンアップ）

子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web から、バージョンアップを行うことができます。

※ 本機能は、インターネットに接続できている必要があります。

1 下記の手順で子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web を起動する

①子機 WG1800HP/WG1400HP が接続しているネットワークのアドレス体系を確認して（☛P4-19）控えておく

控え欄

② WWW ブラウザを起動する

③アドレス欄に「http://X.Y.Z.245/」を入力して、クイック設定 Web のページを開く

※「X.Y.Z」は①で確認したネットワークのアドレス体系です。
例：①で確認したアドレスが「192.168.1.3」の場合
→「http://192.168.1.245」と入力する

※ P4-5 で IP アドレスの競合により子機 WG1800HP/WG1400HP の IP アドレスの末尾を「245」以外に設定している場合は、設定したアドレスを入力してください。

④ユーザ名とパスワードを入力し、［OK］をクリックする

※「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には P3-48 で控えた管理者パスワードを入力してください。

⑤クイック設定 Web が表示される



2 「メンテナンス」－［ファームウェア更新］を選択する

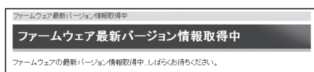
3 ［更新方法］で［自動更新（オンラインバージョンアップ)］を選択する



4 ［更新］をクリックする

（次ページに続く）

5 次の画面が表示されるので、そのまましばらく待つ

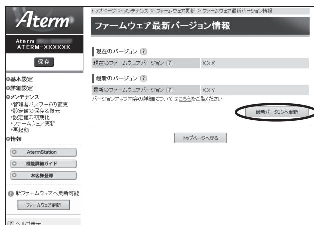




本商品の電源は、絶対に切らないでください。
→ AC アダプタは取り外さないでください。

6 次の画面で、最新のファームウェアバージョンの数字が新しい場合は、［最新バージョンへ更新］をクリックする

「現在のバージョン」と「最新のバージョン」が同じ場合はここで終了です。



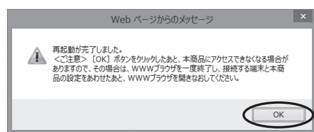
7 ［OK］をクリックする

8 しばらくすると、画面に「ファームウェア更新中です。X 分ほどお待ちください」と表示される



本商品の電源は、絶対に切らないでください。
→ AC アダプタは取り外さないでください。

9 ［OK］をクリックする



ファームウェアをダウンロードして、バージョンアップする

AtermStation から、ファームウェアをダウンロードしてバージョンアップを行うことができます。

1 AtermStation にアクセスする

URL: http://121ware.com/aterm/

2 ［ダウンロード］－［ソフトウェア］にて、お使いの機種を選択する

3 内容をよく読んでご利用になるファームウェアをダウンロードして、バージョンアップする

詳細は、AtermStation の説明をお読みください。

5-2 初期化する

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して初期値にすることをいいます。本商品がうまく動作しない場合や今までとは異なった使い方をする場合は、本商品を初期化して最初から設定し直すことをお勧めします。
※ 初期化しても購入後にお客様がバージョンアップしたファームウェアはそのままです。

親機で初期化する場合

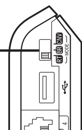
親機で初期化する場合は、以下のいずれかの方法で行ってください。
なお、初期化すると、本商品の親機としての設定内容も、子機としての設定内容もすべて初期値になります。
※ 初期化の際は、P5-11 の「お願い」も参照してください。

- **●クイック設定 Web で初期化する（☛ 下記）**
- **● RESET スイッチで初期化する（☛P5-11）**

クイック設定 Web で初期化する

1 RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側にする

RT/BR/CNV モード切替スイッチ



2 クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）

3 「メンテナンス」－［設定値の初期化］を選択する

4 ［設定値の初期化］をクリックする



5 ［OK］をクリックする

親機が再起動します。



お知らせ

●ルータモードで、クイック設定 Web による初期化を行った場合、再起動後は自動的に本商品の工場出荷時の IP アドレス（192.168.10.1）で、クイック設定 Web 画面が開く場合があります。
Internet Explorer をご利用で［JavaScript 無効］と表示されて画面が開かない場合は、いったん画面を閉じて開き直すか、「JavaScript の設定を確認する」（☛P40）を参照して、インターネットオプションの設定を変更してください。

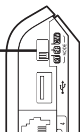
RESET スイッチで初期化する

親機の RESET スイッチを使って初期化します。RESET スイッチは、側面にあります。

1 **親機の POWER ランプが緑点灯していることを確認する**

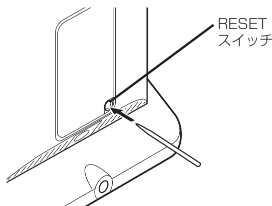
電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、40 秒ほどお待ちください。

2 **RT/BR/CNV モード切替スイッチを RT 側にする**



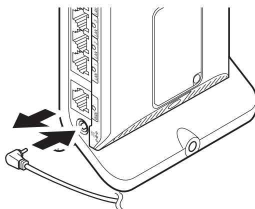
3 **親機の側面にある RESET スイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの。つまようじの先など。）で押し続け、POWER ランプが赤点滅を始めたら放す**

POWER ランプが赤点滅するまで約 6 秒～10 秒かかります。



4 **親機から AC アダプタのプラグをいったん取り外したあと、10 秒ほど待ってから再び差し込み、1 分ほど待つ**

※親機の前面ランプが一斉に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。



以上で初期化は完了です。

お願い

● 親機の設定を初期化した場合、管理者パスワードの設定もクリアされ、パケットフィルタなどの設定も初期値に戻りますので、初期化後に必ず再設定してください。

● 親機は、工場出荷時に、ネットワーク名（SSID）、暗号化キーが設定されています。初期化するとネットワーク名（SSID）、暗号化キーの設定も工場出荷時の設定（親機の側面に記載）になります。工場出荷時の暗号化設定を変更して使用している場合は、初期化する前にクイック設定 Web の［メンテナンス］－［設定値の保存＆復元］にて現在の設定内容を保存し、初期化後に同設定画面にて復元することをお勧めします。

子機 WG1800HP/WG1400HP で初期化する場合

子機 WG1800HP/WG1400HP で初期化する場合は、以下のいずれかの方法で行ってください。
なお、初期化すると、本商品の子機としての設定内容も、親機としての設定内容もすべて初期値になります。（子機 WG1800HP/WG1400HP の初期値は P5-13 参照。）

イーサネットコンバータセットの場合、初期化すると、工場出荷時に設定されていたWi-Fiの設定内容は消去され、初期値(☛P5-13)となりますので、P3-42を参照してWi-Fiの設定をし直してください。

- ●クイック設定 Web で初期化する（☛ 下記）
- ● RESET スイッチで初期化する（☛P5-13）

クイック設定 Web で初期化する

1 子機 WG1800HP/WG1400HP のクイック設定 Web を起動する（☛P3-47）

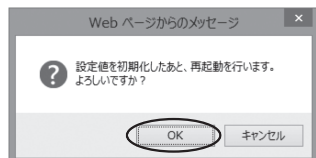
2 「メンテナンス」－［設定値の初期化］を選択する

3 ［設定値の初期化］をクリックする

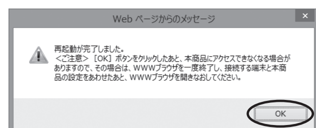


4 ［OK］をクリックする

本商品が再起動します。



5 ［OK］をクリックする

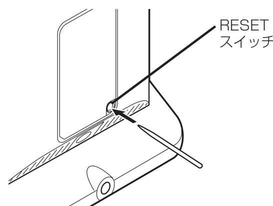


RESETスイッチで初期化する

1 子機WG1800HP/WG1400HPの電源が入っていない場合は、電源を入れてから40秒ほど待つ

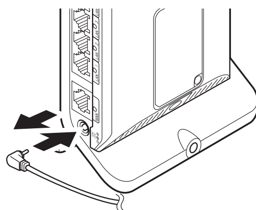
2 子機WG1800HP/WG1400HPの側面にあるRESETスイッチを細い棒状のもの（電気を通さない材質のもの。つまようじの先など。）で押し続け、POWERランプが赤点滅を始めたら放す

POWERランプが赤点滅するまで約6秒〜10秒かかります。



3 子機WG1800HP/WG1400HPからACアダプタのプラグをいったん取り外したあと、10秒ほど待ってから再び差し込み、1分ほど待つ

※子機WG1800HP/WG1400HPの前面ランプが一斉に緑点滅したあと、POWERランプが緑点灯したら初期化が完了します。



以上で初期化は完了です。

■子機WG1800HP/WG1400HPの初期値

子機WG1800HP/WG1400HPを初期化すると、次のような設定になります。

> イーサネットコンバータセットの場合、初期値では親機とWi-Fi通信できません。初期化した場合は、P3-42を参照してWi-Fiの設定を行ってください。

設定項目		初期値
Wi-Fi設定	ネットワーク名（SSID）	未設定
	暗号化モード	暗号化無効
	暗号化キー	未設定
	無線クライアントモード	拡張モード
	送信出力	100%
ネットワーク設定	IPアドレス	192.168.1.245
	ネットマスク	255.255.255.0
管理者設定	管理者名	admin
	管理者パスワード	未設定

5-3 メンテナンスバージョンアップ機能の停止方法

メンテナンスバージョンアップ機能の停止方法は、次のとおりです。
メンテナンスバージョンアップ機能についての詳細は、P5 をご確認ください。

1 クイック設定 Web を起動する（☛P2-5）

2 「詳細設定」－［その他の設定］を選択する

ブリッジモードの場合は、「基本設定」－［基本設定］を選択します。

3 ［補助設定］にある［メンテナンスバージョンアップ機能］の［使用する］のチェックを外す

4 ［設定］をクリックする

5 ［保存］をクリックする

6

付録

6-1 製品仕様

WG1800HP/WG1400HP ハードウェア仕様

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>諸元および機能</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td rowspan="4">WAN
インタ
フェース</td><td>物理
インタフェース</td><td>8 ピンモジュラージャック
（RJ-45）× 1 ポート</td><td></td></tr>
<tr><td>インタフェース</td><td>WAN ポート
1000BASE-T/100BASE-TX/
10BASE-Te ＊1</td><td>Auto MDI/MDI-X
対応</td></tr>
<tr><td>伝送速度</td><td>1000Mbps/100Mbps/10Mbps
＊1</td><td></td></tr>
<tr><td>全二重 / 半二重</td><td>全二重 / 半二重</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">LAN
インタ
フェース</td><td>物理
インタフェース</td><td>8 ピンモジュラージャック
（RJ-45）× 4 ポート</td><td>スイッチング HUB
× 4 ポート</td></tr>
<tr><td>インタフェース</td><td>1000BASE-T/100BASE-TX/
10BASE-Te ＊1</td><td>Auto MDI/MDI-X 対応</td></tr>
<tr><td>伝送速度</td><td>1000Mbps/100Mbps/10Mbps
＊1</td><td></td></tr>
<tr><td>全二重 / 半二重</td><td>全二重 / 半二重</td><td></td></tr>
<tr><td>USB
インタ
フェース</td><td>物理
インタフェース</td><td>USB2.0 × 1 ポート
USB Bus Power 対応</td><td>High Speed （480Mbps）
Full Speed （12Mbps）
Low Speed （1.5Mbps）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">無線LAN
インタ
フェース</td><td rowspan="5">Draft
IEEE802.11ac</td><td rowspan="3">周波数帯域 /
チャネル</td><td>［W52］
5.2GHz 帯（5,150-5,250MHz）：
36/40/44/48ch
※屋内限定</td></tr>
<tr><td>［W53］
5.3GHz 帯（5,250-5,350MHz）：
52/56/60/64ch
※屋内限定</td></tr>
<tr><td>［W56］
5.6GHz 帯（5,470-5,725MHz）：
100/104/108/112/116/120/124/
128/132/136/140ch</td></tr>
<tr><td>伝送方式</td><td>OFDM（直交周波数分割多重）方式 /
搬送波数［HT20］56、［HT40］114、
［HT80］242
MIMO（空間多重）方式</td></tr>
<tr><td>伝送速度＊2</td><td>【WG1800HP】
最大 1300Mbps（HT80 の場合）＊3
【WG1400HP】
最大 867Mbps（HT80 の場合）＊3
（自動フォールバック）</td></tr>
</table>

項　目		諸元および機能		備　考
無線LAN インタ フェース	IEEE802.11n	周波数帯域／ チャネル	2.4GHz帯（2,400-2,484MHz）： 1～13ch	
			［W52］ 5.2GHz帯（5,150-5,250MHz）： 36/40/44/48ch ※屋内限定	
			［W53］ 5.3GHz帯（5,250-5,350MHz）： 52/56/60/64ch ※屋内限定	
			［W56］ 5.6GHz帯（5,470-5,725MHz）： 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch	
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式／ 搬送波数［HT20］56、［HT40］114 MIMO（空間多重）方式	
		伝送速度＊2	2.4GHz帯 最大450Mbps（HT40の場合）＊4 5.2GHz帯（W52） 5.3GHz帯（W53） 5.6GHz帯（W56） 【WG1800HP】 最大450Mbps（HT40の場合）＊4 【WG1400HP】 最大300Mbps（HT40の場合）＊4 （自動フォールバック）	
	IEEE802.11a	周波数帯域／ チャネル	［W52］ 5.2GHz帯（5,150-5,250MHz）： 36/40/44/48ch ※屋内限定	
			［W53］ 5.3GHz帯（5,250-5,350MHz）： 52/56/60/64ch ※屋内限定	
			［W56］ 5.6GHz帯（5,470-5,725MHz）： 100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch	
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式／ 搬送波数52	
		伝送速度＊2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps （自動フォールバック）	
	IEEE802.11g	周波数帯域／ チャネル	2.4GHz帯（2,400-2,484MHz）： 1～13ch	
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式／ 搬送波数52	
		伝送速度＊2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps （自動フォールバック）	

項　目			諸元および機能		備　考
無線LANインタフェース	IEEE802.11b		周波数帯域 / チャネル	2.4GHz 帯（2,400-2,484MHz）： 1 ～ 13ch	
			伝送方式	DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式	
			伝送速度 ＊2	11/5.5/2/1Mbps （自動フォールバック）	
	アンテナ		【WG1800HP】 5GHz　：送信 3 ×受信 3 2.4GHz：送信 3 ×受信 3 【WG1400HP】 5GHz　：送信 2 ×受信 2 2.4GHz：送信 3 ×受信 3 （内蔵アンテナ）		
	セキュリティ		SSID、MAC アドレスフィルタリング、ネットワーク分離機能、WEP（128bit）、WPA-PSK（AES）、WPA2-PSK（AES）、WPA/WPA2-PSK（TKIP）、WPA/WPA2-PSK（AES） ※ WEP は WEP 専用 SSID（☛P3-3）のみサポート ※ Draft IEEE802.11ac、IEEE802.11n では WPA-PSK（AES）、WPA2-PSK（AES）のみの対応		
ヒューマンインタフェース	状態表示ランプ	POWER	電源通電状態表示		
		ACTIVE	親機モード時ネット通信状態表示＊5 子機（CONVERTER）モード時 Wi-Fi 接続状態表示＊5		
		2.4GHz	2.4GHz モード Wi-Fi 通信状態表示＊5		
		5GHz	5GHz モード Wi-Fi 通信状態表示＊5		
		TV	TV モード通信状態表示＊5		
		CONVERTER	親機・子機状態表示		
		WAN	リンク確立状態表示＊5		
		LAN1 ～ 4	リンク確立状態表示＊5		
	スイッチ		ECO ボタン× 1 らくらくスタートボタン× 1 RESET スイッチ× 1 RT/BR/CNV モード切替スイッチ× 1		
動作保証環境			温度 0 ～ 40℃　湿度 10 ～ 90%		結露しないこと
外形寸法			約 33（W）× 111（D）× 170（H）mm		突起部除く
電源			AC100V ± 10%　50/60Hz		AC アダプタ使用
消費電力			17W（最大）		
質量（本体のみ）			約 0.4kg		AC アダプタを除く
VCCI			VCCI クラス B		

＊ 1：本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbps もしくは 100BASE-TX、100Mbps の方式での接続を推奨します。
＊ 2：規格による理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際のデータ通信速度は異なります。
＊ 3：ご利用環境によっては、HT80/HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、クワッドチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 などで接続する場合があります。
＊ 4：ご利用環境によっては、HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、デュアルチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 で接続される場合があります。
＊ 5：ECO モード起動中は消灯します。

6-2 マニュアルで使用している用語について

本商品のマニュアルで使用している用語について解説します。
別名で呼ばれている場合もありますので、その例も記載しています。

※用語は、あいうえお順／アルファベット順で並んでいます。

マニュアルで使用している用語	説明	別名例
暗号化キー	Wi-Fi セキュリティを高めるための暗号化を行う鍵のこと。	セキュリティキー パスフレーズ ネットワークキー パスワード WEP キー
親機	無線 LAN アクセスポイントのこと。 無線 LAN アクセスポイントとは、無線 LAN 端末を接続するための電波を中継する機器を指す。 本商品 WG1800HP/WG1400HP は、ルータ機能を搭載した無線 LAN アクセスポイント。	無線 LAN アクセスポイント 無線 LAN 親機 WARPSTAR ベース
子機	無線 LAN 端末のこと。 パソコンに装着して Wi-Fi 接続機能を提供するアダプタや、Wi-Fi 接続機能を内蔵したパソコンなどの端末を指す。 子機（CONVERTER）モードの WG1800HP/WG1400HP も該当する。	無線 LAN 端末 無線 LAN 子機 WARPSTAR サテライト
回線終端装置	ADSL や FTTH、CATV など広帯域で高速な通信を提供する回線・サービスに接続するために、コンピュータの信号と回線の信号を通信可能な信号に変換する装置。	FTTH 回線終端装置
ブロードバンドモデム		ADSL モデム CATV ケーブルモデム
プロトコル	通信規約。システム（コンピュータやネットワーク）どうしが正しく通信できるようにするための約束ごと。	
ルータ	複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。	
CATV	Cable Television の略。ケーブルテレビ。 従来のテレビのようにアンテナで電波を受信するのではなく、通信ケーブルに映像／音声をのせるテレビ放送。	
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。 コンピュータを TCP/IP ネットワークに接続する際に、IP アドレスなど必要な情報を自動的に割り振る方法。 DHCP クライアント機能は WAN 側から IP アドレスを自動的に取得する機能で、DHCP サーバ機能は LAN 側のパソコンに自動的に IP アドレスを割り当てる機能。	
DNS	Domain Name System の略。 ドメイン名と IP アドレスを関連付けているシステム。これによりドメイン名で宛先指定しても通信可能となる。	

マニュアルで使用している用語	説明	別名例
ESS-ID ステルス機能 （SSID の隠蔽）	Wi-Fi 機器が、通信するお互いを識別する ID としてネットワーク名（SSID）がある。このネットワーク名（SSID）が一致しないと Wi-Fi 通信ができない。一般にネットワーク名（SSID）は検索することができるが、他のパソコンからのアクセスに対し、ネットワークの参照に応答しないようにすることができる。	ANY プローブ応答禁止 SSID の隠蔽
FTTH	Fiber To The Home の略で、光ファイバーを利用して超高速の通信環境を提供するサービス。	
IP アドレス	インターネット接続などの TCP/IP を使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するための番号。32bit の値をもち、8bit ずつ 10 進法で表した数値を、ピリオドで区切って表現する（例：192.168.10.10）。	
LAN	Local Area Network の略。 本書では、本商品の宅内側（パソコンなどを接続している側）を LAN 側と呼ぶ。	
PPPoE	PPP over ETHERNET の略。ADSL などの常時接続型サービスで使用されるユーザ認証技術。ETHERNET 上でダイヤルアップ接続（PPP 接続）と同じように利用者のユーザ名やパスワードのチェックを行う。	
UPnP	Universal Plug and Play（ユニバーサルプラグアンドプレイ）の略で、XML 技術をベースに開発された、ネットワーク機器どうしの相互自動認識方式。 ユニバーサルプラグアンドプレイ（UPnP）とは、デバイスのプラグアンドプレイ（PnP）機能をネットワークに拡張したもので、パソコンからルータなどのネットワーク・デバイスやサービスの検出と制御を可能にする。	
WAN	Wide Area Network の略。 本書では、本商品のインターネット側（インターネットに接続している回線側）をWAN 側と呼ぶ。	
Wi-Fi	Wi-Fi 機器の相互接続性を、米国の業界団体 Wi-Fi Alliance が認証したことを示す名称。 本書では無線 LAN のことを示す。無線 LAN とは、無線を使用した LAN のことで、規格として、「Draft IEEE802.11ac」「IEEE802.11n」「IEEE802.11a」「IEEE802.11g」「IEEE802.11b」などがある。	無線 LAN ワイヤレス LAN

6-3 索引

マークの付いた項目については、下記を参照してください。
・💿：「取扱説明書<機能編>」（PDF ファイル）
・📖：「つなぎかたガイド」
・🌐：「機能詳細ガイド」

6 付録

[ナ行]

[ハ行]

[マ行]

[ヤ行]

[ラ行]

[ワ行]

6
付録

よくあるお問い合わせ

本商品の接続や設定について、よくあるお問い合わせ内容をまとめました。
Aterm(エーターム)インフォメーションセンター(☛P6-11)にお問い合わせの前にご確認ください。

No.1 設定は完了したが、インターネットに接続できない

● ACTIVE ランプがゆっくりとした緑点滅（1 秒間隔）していませんか
→「トラブルシューティング」の「症状：ACTIVE ランプが遅い緑点滅、速い緑点滅を繰り返している」(☛P4-9）参照
● 本商品に接続したブロードバンドモデムの電源入れ直しをしましたか
→「つなぎかたガイド」の STEP「らくらくネットスタートでブロードバンド回線の設定をしよう」の注 2 参照
→「トラブルシューティング」の「ACTIVE ランプが緑点灯しない」の「●他のブロードバンドルータやパソコンに・・・」(☛P4-10）参照

No.2 インターネットに突然接続できなくなった

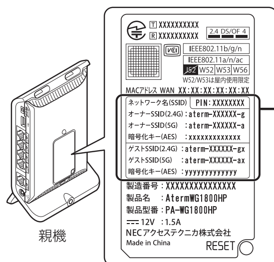
● POWER ランプが緑点滅し、他のランプが消灯していませんか
→ ECO モードが起動されていると、Wi-Fi 通信が利用できなくなる場合があります。また、LAN ポートの通信速度が 100Mbps 以下で動作します。(☛ ＜機能編＞ P2-16）参照

No.3 設定変更したいが、クイック設定 Web が開かない

● ACTIVE ランプが、橙点灯もしくは橙点滅していませんか
→「ブリッジモードの場合」(☛P2-6）参照

No.4 ゲーム機や無線 LAN 内蔵パソコンと接続できない

● ゲーム機や無線 LAN 内蔵パソコンのメーカから、親機の設定情報が必要と言われた
→ 親機の工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キーは、親機の側面に貼ってあるラベルに記載されています。
※ 子機 WG1800HP/WG1400HP 側面のラベルではありませんので、ご注意ください。



工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」には、上段にオーナー SSID、下段にゲスト SSID の Wi-Fi 設定内容（2.4GHz･5GHz 別の SSID、暗号化モード、暗号化キー）が表示されています。なお、ゲスト SSID に接続するには、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

※親機とラベルのイラストは WG1800HP の例です。

※ 上記を参照しても設定できない場合は、ゲーム機や無線 LAN 内蔵パソコンのメーカへお問い合わせください。
● Wi-Fi 設定中、セキュリティ キーまたはパスフレーズの入力画面が出てきたが、何を入力すればよいかわからない
→ 親機の暗号化キーを入力します。親機の工場出荷時の暗号化キーは、親機の側面に貼ってあるラベルに記載されています。(☛ 上記）参照
● 設定方法がわからない
→ Windows Vista および Windows 8/7/XP の場合は、「ワイヤレスネットワーク接続」で設定してください。(☛P3-18）参照
なお、本商品の工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キーは、側面に貼ってあるラベルに記載されています。(☛ 上記）参照

No.5 新しいパソコン（2 台目以降）を購入した

● 設定方法がわからない
→「つなぎかたガイド」の STEP「親機に Wi-Fi 接続しよう」参照

ご注意

掲載されているお問い合わせ先は、変更されている場合があります。
最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの「お問い合わせ・アフターサービス」を参照してください。

MEMO

MEMO

● 本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品で使用しているソフトウェアのライセンス条文は、AtermStation に公開されている「機能詳細ガイド」を参照してください。

● 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

● 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

● 廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせ願います。

● ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。

（2） 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

（3） 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

（4） 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

（5） セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

（6） せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

本商品の接続・設定についてご不明の点がございましたら、「よくあるお問い合わせ」（☛P6-10）をご覧ください。

NECプラットフォームズ株式会社
AtermWG1800HP/WG1400HP 取扱説明書<基本編>　第３版　AM1-002206-003
2014 年 7 月

